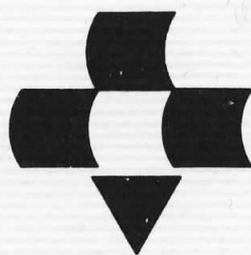


平成11年度

神戸市立博物館年報

No.16



☆目 次☆

沿 革	3
事業概要（平成11年度）	5
1 特別展示	
(1) 第66回特別展 オルセー美術館展1999 19世紀の夢と現実	6
(2) 第67回特別展 居留地返還100周年記念 神戸・横浜“開化物語”展	14
(3) 第68回特別展 大英博物館 古代エジプト展	25
(4) 第69回特別展 源平物語絵セレクション展	29
(5) 第70回特別展 絵図と風景展	33
2 企画展示	
(1) 南蛮紅毛美術展示	38
(2) 古地図企画展示	45
(3) ギャラリー	50
(4) デュオこうべ	52
3 学習室・図書室	53
4 普及事業	54
5 平成11年度事業一覧	55
6 刊 行 物	56
収蔵資料	
1 新収蔵資料	
(1) 受贈資料	59
(2) 購入資料	59
2 館蔵品のうち指定文化財一覧	61
3 資料補修	61
4 資料の特別利用	
(1) 館外貸出	62
(2) 特別利用	65
入館者数	
1 経 年	66
2 年齢・階層別	67
3 特別展	68
日 誌	69
予 算	70
博物館協議会	70
組織 職員	71

沿 革

- 昭和48. 9 神戸市立図書館・博物館等調査委員会設置（52.3までに博物館部会を19回開催、視察調査を6回実施）
50. 3 同委員会博物館部会が「神戸における博物館の基本構想」を答申
52. 3 東京銀行と同行神戸支店建物の博物館転用計画について合意
53. 4 教育委員会事務局社会教育部内に新中央図書館・博物館創設準備室を設置
- 7 博物館資料収集協力員を委嘱（各区1名、計9名）
- 8 神戸市立博物館創設準備会議を設置（以降7回開催）
54. 6 博物館展示計画検討会を設置（以降15回開催）
55. 3 東京銀行より同行神戸支店建物を受贈及び土地を買収
- 4 博物館創設準備室と改称。博物館創設担当参与に渡辺昭三就任
- 12 改造及び新築工事、着工
57. 3 竣工
- 4 神戸市立博物館条例公布。博物館組織発足。館長に井尻昌一前助役就任
- 7 神戸市立博物館規則公布
- 11 神戸市立博物館条例及び規則施行。開館記念式典、一般公開。南蛮美術館、考古館閉館
- 11～12 開館記念特別展「海のシルクロード」開催
58. 1～2 受贈記念特別展「南波松太郎収集 古地図の世界」開催
- 2 神戸市立博物館規則一部改正（博物館協議会）。神戸市立博物館協議会を設置
- 2 副館長に檀上重光就任
- 4～5 第3回特別展「神戸の文化財」開催
- 8～9 第4回特別展「びいどろ・ぎやまん」開催
- 10～11 第5回特別展「古地図にみる世界と日本」開催
59. 4～5 第6回特別展「眼鏡絵と東海道五拾三次展」開催
- 8～9 第7回特別展「中国蘇州年画展」開催
- 10～11 第8回特別展「更紗の世界展」開催
- 12 第9回特別展「ヨーロッパのジュエリー展」開催
60. 6～8 第10回特別展「中国五千年の秘宝展」開催
- 8～9 第11回特別展「秘蔵の至宝を一堂に展」開催
- 11～12 第12回特別展「高句麗文化展」開催
61. 1～2 第13回特別展「桃山時代の祭礼と遊楽」開催
- 4～5 第14回特別展「ワータベ写真展」開催
- 6～7 第15回特別展「西洋の風景展」開催
- 7～8 第16回特別展「狩人の夢」開催
62. 1～2 第17回特別展「甦る幕末写真展」開催
- 4～5 第18回特別展「日本絵画名作展」開催
- 6～7 第19回特別展「神戸はじめ物語展」開催
- 8～9 第20回特別展「ジョルジュ・ピゴール展」開催
- 10～11 第21回特別展「明治のガラス展」開催
63. 4～5 第22回特別展「ジャワ更紗展」「江戸城障壁画の下絵」開催
- 6～7 第23回特別展「中世を旅する聖たち展」開催
- 10～12 第24回特別展「アイルランド・チェスター・ビーティー・コレクション日本絵画名作展」開催
- 平成1. 2～3 第25回特別展「神戸ゆかりの巨匠たち展」開催
- 4～5 第26回特別展「桂林百景展」開催
- 7～8 第27回特別展「大三彩展」開催
- 9～11 第28回特別展「松方コレクション展」開催
- 11 井尻昌一館長退任
- 12～2 受贈記念特別展「秋岡古地図コレクション名品展」開催
- 平成2. 2～3 受贈記念特別展「小磯良平展」開催
- 4 名誉館長に宮崎辰雄前市長就任。船田史郎事務局長、副館長を兼務
- 7～9 第31回特別展「THE びいどろ展—江戸時代のガラス・粹と美—」開催

- 10～11 第32回特別展「手塚治虫展」開催
- 11～12 第33回特別展「没後100年記念 チャールズ・ワーグマン展」開催
3. 2～3 第34回特別展「隠元禅師生誕400年記念 隠元禅師と黄檗宗の絵画展」開催
- 4～5 第35回特別展「ルイス・C・ティファニー展」開催
- 7～9 第36回特別展「ポスター芸術100年展」開催
- 9～10 第37回特別展「神戸市立博物館名品100選」開催
- 10～11 第38回特別展「ジャンニ・ベルサーチ衣裳文化展」開催
4. 2～3 第39回特別展「南蛮見聞録」開催
- 3 檀上重光副館長・船田史郎副館長兼事務局長退任
- 4 副館長兼事務局長に林伸次郎就任
- 4～5 第40回特別展「中国明清名画展」開催
- 5 副館長に崎山昌廣就任
- 6～7 第41回特別展「正倉院の故郷—中国の金・銀・ガラス展」開催
- 10～12 第42回特別展「森英恵とパリオートクチュール」開催
5. 1～3 第43回特別展「銅鐸の世界」開催
2. 20 開館10周年記念講演会（講師 陳舜臣氏）開催
- 3～5 第44回特別展「ルーヴル美術館200年展」開催
- 5～6 第45回特別展「花と鳥たちのパラダイス展」開催
- アーバンリゾートフェア'93「トーマス・マックナイト展」開催
- 7～9 第46回特別展「栄光のオランダ絵画と日本展」開催
- アーバンリゾートフェア'93「アーキテクチュア・フェア KOBE タイムトンネル神戸展」開催
- 9～10 アーバンリゾートフェア'93「印象 神戸絵画展」開催
- 11～12 第47回特別展「太山寺の名宝展」開催
6. 2～4 第48回特別展「アイルランド国立美術館展」開催
- 6～7 第49回特別展「装飾古墳の世界」開催
- 7～9 第50回特別展「鎖国・長崎貿易の華」開催
- 10～11 第51回特別展「横山大観・菱田春草展」開催
7. 1. 17 阪神・淡路大震災により休館（再開までの間、館外企画展を6回開催）
- 4 林伸次郎副館長兼事務局長退任、三輪忠副館長兼事務局長就任
8. 1. 17 再開
- 4～6 第52回特別展「オルセー美術館展」開催
- 7～9 第53回特別展「マリー・ローランサン展」開催
- 9～10 第54回特別展「柳原義達展」開催
- 11～12 第55回特別展「司馬江漢 百科事展」開催
9. 2～4 第56回特別展「砂漠の美術館 永遠なる敦煌」開催
- 4 三輪忠副館長兼事務局長退任、藤村邦夫副館長兼事務局長就任
- 5～7 第57回特別展「デイル・チフォーリ展」開催
- 8～9 第58回特別展「日中歴史海道2000年」開催
- 11 第59回特別展「発掘された日本列島'97」開催
10. 1～3 第60回特別展「日蘭交流のかけ橋」開催
- 3～5 第61回特別展「大英科学博物館展」開催
- 5～6 第62回特別展「MOA 美術館名品展」開催
- 7～8 第63回特別展「夏休み子ども博物館 コメはじめ物語」開催
- 9 博物館建物（旧横浜正金銀行神戸支店）が登録文化財になる
- 9～11 第64回特別展「有馬の名宝」開催
11. 1～3 第65回特別展「唐の女帝・則天武后とその時代展」開催
- 6～8 第66回特別展「オルセー美術館展1999」開催
- 9～10 第67回特別展 居留地返還100周年記念「神戸・横浜“開化物語”」展開催
- 10～12 第68回特別展「大英博物館 古代エジプト展」開催 開館以来の来館者数が400万人突破
12. 1～2 第69回特別展「源平物語絵セレクション」展開催
- 3～4 第70回特別展「絵図と風景」展開催
- 11年度 年間来館者数過去最高の925,945人を記録する

事業概要

平成11年度の事業報告として、神戸市立博物館年報第16号を発行いたします。神戸市立博物館は、「国際文化交流－東西文化の接触と変容－」を基本テーマとして、以前からあった神戸市立南蛮美術館と考古館を統合し、人文系の博物館として1982(昭和57)年11月に開館しました。博物館の建物は、建築家・桜井小太郎が旧外国人居留地に設計し、1935(昭和10)年に建てられた旧横浜正金銀行神戸支店を増改築したものです(平成10年度登録文化財)。

開館以来、当館は常設展をはじめ、年4～5回の特別展、企画展を開催し、講演会など各種の催しを企画してまいりました。1995(平成7)年1月17日の阪神・淡路大震災では、建物などに被害を受けて一年間の休館を余儀なくされましたが、平成8年度以降は従前通りの活動をおこなってきました。

平成11年度は、特別展として「オルセー美術館展1999 19世紀の夢と現実」「居留地返還100周年記念 神戸・横浜“開化物語”」「大英博物館 古代エジプト展」「源平物語絵セレクション」「絵図と風景－絵のような地図、地図のような絵－」を開催しました。また、南蛮紅毛美術企画展として「黄檗と長崎派の絵画」「南蛮美術名品展」、古地図企画展として「地図に描かれた琉球」「江戸時代のガイドマップ」、ギャラリーでは「震災の記憶・西田真人作品展」などを開催しました。

普及事業としては、夏休み土器づくり教室、ミュージアム講座、歴史たんけん隊、博物館たんけん隊を昨年度に引き続き開催し、今年度より新たにジュニア・ミュージアム講座が始まりました。博物館の刊行物としては、展覧会図録・館蔵品目録・研究紀要・年報・博物館だよりを発行しています。これらの独自事業とは別に、共催事業として音楽鑑賞会などの催しもおこなってきました。

平成11年度の開館日数は278日。入館者総数は、過去最大規模の925,945人にのぼりました。入館者の内訳は、常設展12,104人、特別展910,386人、普及事業参加者3,455人です。また、学校団体の来館は290校でした。館外貸出は47件498点、特別利用は973件5,037点でした。

この年報により、平成11年度の博物館事業の現状を知っていただけると幸いに存じます。

1 特別展示
 (1) 第66回特別展

オルセー美術館展1999
 -19世紀の夢と現実-

・内 容／

19世紀後半は、科学や技術の進歩を背景に産業が驚異的に発展し、パリなどの大都市ではそれまでにない華やかで活気に満ちた文化が花開いた。人々は、美しいファッションに身を包み、陽光きらめく浜辺にリゾートに出かけるなど、その果実を享受する一方で、戦争や労働の辛苦など、産業の発展や社会の急激な変化とともに起こる、さまざまな現実に対峙しながらも、そこから生まれる欲望や苦悩から離れて、神話や宗教、文学といった理想主義的な世界に憧れたり、自己の内面に深く沈潜し、夢に浸ることを指向するといった二面性が深く見られる。

世界屈指の印象派絵画コレクションを誇るオルセー美術館は、19世紀後半から20世紀初頭にかけての、絵画はもとより、彫刻、工芸、家具、建築、写真などあらゆる分野に及ぶ近代美術の優品を数多く所蔵している。1900年のパリ万国博覧会のときに駅として建設された建物を改装し、1986年に美術館として再生したオルセーは近代の輝かしい文化・芸術の象徴として、セーヌ川をはさんで対岸に位置するルーヴル美術館と人気を二分し、世界中の美術ファンに親しまれている。

本展は「19世紀の夢と現実」というテーマのもと、日仏両国の専門キュレーターが選りすぐった134点の造形作品によって、20世紀を創り上げる源泉のひとつとなり、今世紀末のわれわれにまで至る近代精神の二面性と、芸術家たちの鋭敏で繊細な感受性をあますことなく紹介し、オルセー美術館の魅力を最大限に引き出すことをねらいとした展観であった。

1996年に引き続き二度目となるオルセー美術館展だったが、フランス国外では初の試みとなった前回のコレクション展「モデルニテ・パリ・近代の誕生」とはテーマ構成・出品作品も新たに、さらに内容を充実、深化させた試みであった。

- ・会 期／1999年6月19日（土）～8月29日（日）
- ・会 場／特別展示室1、南蛮美術館室、特別展示室2、ホール
- ・開館時間／午前9時30分～午後5時（金・土曜日は7時）
- ・主 催／神戸市、神戸市立博物館、オルセー美術館、国立西洋美術館、日本経済新聞社
- ・後 援／外務省、フランス大使館、テレビ大阪
- ・協 賛／アサヒビール、大林組、キヤノン、JR西日本、第一勧業銀行
- ・特別協力／大日本印刷、安田火災海上保険
- ・協 力／日本航空、日本通運
- ・入 館 料／1300円（当日・一般）
- ・開館日数／62日
- ・入場者数／480,014人
- ・出品点数／134点

なお本展は国立西洋美術館（1999年9月14日～12月12日）と神戸市立博物館の2会場で開催された。

・記念講演会／

- (1) 6月19日（土）「芸術家と夢」
 講師 カロリーヌ・マチュー（オルセー美術館主任学芸員） [通訳付]
- (2) 7月3日（土）「19世紀の夢と現実-オルセー美術館所蔵品を軸にして-」
 講師 岡 泰正（神戸市立博物館学芸員）



B1、B2ポスター



図 録



ガイドブック

ORSAY 1999

オルセー美術館展

1999年6月19日(土) - 8月29日(日)

■ 休館日: 月曜日 ■ 開館時間: 午前9時30分 - 午後5時(金・土曜日は午後7時), 入場は閉館30分前まで

神戸市立博物館

主催: 神戸市/神戸市立博物館/オルセー美術館/国立西洋美術館/日本経済新聞社
 後援: 外務省/フランス大使館/テレビ大阪
 協賛: アサヒビール/大林組/キヤノン/JR西日本/第一勧業銀行
 特別協力: 大日本印刷/安田火災海上保険
 協力: 日本航空/日本通運

観覧料

	当日	日時指定 6/19~7/25	割引	前売り	団体 30人以上
一般	1,300円	1,300円	1,200円	1,100円	1,000円
高校・大学生	950円	950円	850円	800円	700円
小・中学生	500円	500円	450円	400円	350円

日時指定券 6月19日(土)から7月25日(日)までの間、指定された日時に限り、入場待ちの列ができた場合でも優先的に入場できるチケットです。

10:00~12:30[午前券], 13:00~16:30[午後券]の時間区分を設けておりますので、ご希望の日時をご指定の上、お求め下さい。限られた枚数の発売となりますのでお早めにお求めください。

【発売期間】 4月19日から売り切れまで

【取り扱いプレイガイド】 チケットぴあ、チケットセゾン、ローソンチケット[Lコード53546], CNプレイガイド

【前売り券】 チケットぴあ、チケットセゾン、ローソンチケット[Lコード52743], CNプレイガイド, JTB, 主要旅行代理店, JR西日本の主な駅のみどりの窓口・TiS, ほかに主要プレイガイドで4月19日より発売します。

※会場内混雑の際には入場の制限をすることがありますので、ご了承ください。

●次の場合は無料となります。

※教育活動として教職員が引率する神戸市内の小・中学生と明石市・西宮市・芦屋市・宝塚市・三田市・三木市・鳴門市・徳島市・淡路1市10町・稲美町・吉川町の小学生ならびに盲・聾・養護学校の生徒(ただし事前申請が必要です。)

※身体障害者手帳、療育手帳または精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方およびその介護者(介護者については一部適用されない場合があります。)

※特定疾患医療受給者証、先天性血液凝固因子障害医療受給者証または小児慢性特定疾患承認書をお持ちの方

※保育所の幼児、幼稚園の園児、小・中・高・盲・聾・養護学校の児童または生徒、大学生を引率する教職員

※神戸市および9市12町の小学生(のびのびパスポートの提示が必要となります。)

※はっぴいめもりパスKOBЕをお持ちの方およびその配偶者またはその子ども

※神戸マイスターパスKOBЕをお持ちの方

●次の場合は半額となります。

※神戸市すこやか福祉手帳(神戸市老人福祉手帳)をお持ちの方

記念講演会

日時: 1) 6月19日(土) 午後1時30分 - 3時

2) 7月3日(土) 午後1時30分 - 3時

会場(共通): 神戸市立博物館 地階講堂

演題・講師:

1) 「芸術家と夢」(仮題)

カロリーヌ・マチュー(オルセー美術館主任学芸員)[通訳付]

2) 「19世紀の夢と現実~オルセー美術館所蔵品を軸にして~」(仮題)

岡 泰正(神戸市立博物館学芸員)

定員: 各回180人

聴講無料(先着順, 当日12時30分より地階講堂前で入場整理券を配布します。)

キュレーターズ・レクチャー

学芸員による展覧会の見どころ解説後、会場内を鑑賞していただきます。

日時: 毎週金曜日, 午後5時 - 5時30分

会場: 神戸市立博物館 地階講堂

定員: 180人

聴講無料(先着順, 当日4時30分より地階講堂前で入場整理券を配布します。)

インターネット・ホームページ

本展の主要出品作品などの情報をご覧になれます。

[アドレス <http://www.nikkei.co.jp/>] (4月中旬開設予定)

交通案内

●新幹線[新神戸]から南へ

車で約10分

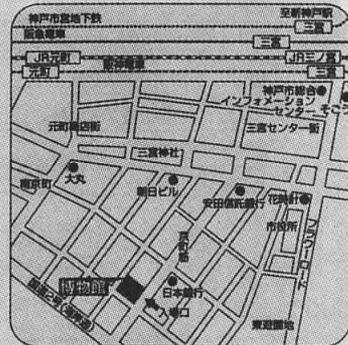
●JR[三ノ宮], 地下鉄, 阪急,

阪神[三宮]から南西へ

徒歩約10分

●JR, 阪神[元町]から南東へ

徒歩約10分



神戸市立博物館

〒650-0034 神戸市中央区京町24番地 Tel. 078-391-0035

お問い合わせ: 日本経済新聞社大阪本社 企画事業部 Tel. 06-6946-4102
 [テレフォンサービス] Tel. 078-332-7810

オルセー美術館展運営事務局 Tel. 06-6348-0815

19世紀の夢と現実
オルセー美術館展
 [割引券]

一般=1,300→1,200円/高校・大学生=950→850円/小・中学生=500→450円
 *本券に上記割引料金を添えてオルセー美術館展売札窓口にお出ください。1枚1名様。

19世紀の夢と現実
オルセー美術館展
 [割引券]

一般=1,300→1,200円/高校・大学生=950→850円/小・中学生=500→450円
 *本券に上記割引料金を添えてオルセー美術館展売札窓口にお出ください。1枚1名様。

作品リスト

I. 人間と物語

[神話]

作家名	No.	作品名	掲載頁
ジャン=オーギュスト=ドミニク=アングル	1	パフォスのウエヌス	33
ジャン=レオン=ジェローム	2	闘鶏をする若いギリシャ人たち(闘鶏)	34,35
エドガー=ドガ	3	バビロンを建設するセミラミス	36,37
アルノルト=ベックリン	4	ディアナの狩り	38
ケル=グザヴィエ=ルーセル	5	海辺のウエヌスとアモール	39
アルベール=エルネスト=カリエ=ペルーズ	6	へべとユピテルの鷲	40
アンリ=ブイエ/クリストフル社	7	装飾壺《アキレウスの教育》	41
オーギュスト=ロダン	8	ペローナ	43
マックス=クリンガー	9	カッサンドラ	44
エミール=アントワーヌ=ブールデル	10	アポロンの頭部	45

[宗教]

ジャン=レオン=ジェローム	11	エルサレム(ゴルゴタ、我が事終われり、磔刑)	47
ジュール=エリー=ドローネー	12	ローマのベスト	48
ウジェーヌ=グラッセ	13	オルレアンのカント=クロワ大聖堂ステンドグラスのための下絵	
	13-1	オルレアン包囲	50
	13-2	ジャンヌ=ダルクのオルレアン入城	51
	13-3	火刑台の上のジャンヌ=ダルク	51
リュシアン=シモン	14	バンマール(フィニステール県)の祭礼の行列	49
モーリス=ドニ	15	ル=ヴェジネのカント=クロワ修道院礼拝堂のための装飾 《ミサ聖祭の栄光》	
	15-1	助祭の服を着た3人の天使と香炉を持つ2人の聖歌隊少年(左翼)	52
	15-2	助祭の服を着た2人の天使と花びらを撒く2人の聖歌隊少年(右翼)	53

[文学]

エドワード=バーン=ジョーンズ	16	サブラ王女(王の娘)	55
フォード=マドックス=ブラウン	17	ドン=ジュアンの身体を見つけ出すハイデ	56
アンリ=ファンタン=ラトゥール	18	夜	57
ジョルジュ=ロシュグロッセ	19	花の騎士(ワグナー作楽劇『パルジファル』より)	58,59
アルフォンス=ミュシャ	20	ロベール=ド=フレール著『トリボリの王女イルゼ』のための準備デッサンと リトグラフ	
	20-1	ベッドの傍で眠る若い小姓	60 *
	20-2	ベッドの傍で眠る若い小姓	60 *
	20-3	中世風の衣装の若者と羊飼	60 *
	20-4	中世風の衣装の若者と羊飼	60 *
	20-5	魚とアイヴェックスのフリーズ	61 *
	20-6	トリボリの王女イルゼ	61 *
カルロス=シュヴァーブ	21	エミール=ゾラ著『夢』のための挿絵	
	21-1	顕現の接吻	62 **
	21-2	台所の床をふくアンジェリク	62 **
	21-3	雪	62 **
	21-4	1634	62 **

II. 人間と歴史

[戦争/共和国]

作家名	No.	作品名	掲載頁
ギュスターヴ・ドレ	22	謎	66,67
ジョルジュ・クレラン	23	被災したテュイルリー宮	68
エルネスト・メソニエ	24	パリ包囲戦(1870-71年)	69
ピエール・ピュヴィス・ド・シャヴァンヌ	25	気球	71
ピエール・ピュヴィス・ド・シャヴァンヌ	26	鳩	70
アンリ・ルソー	27	戦争(駆けぬける不和の女神)	72,73
アルフレッド・ヴォドワイエ	28	パリ防衛戦の戦没者記念碑(立面図)	74
アルフレッド・ヴォドワイエ	29	パリ防衛戦の戦没者記念碑(全体図)	75
アルフレッド・ヴォドワイエ	30	パリ防衛戦の戦没者記念碑(平面図と全体図)	75
ジャン=カミーユ・フォルミジェ	31	連盟祭(フランス革命一周年記念祭)のための記念碑	76
アンリ=ポール・ネノ	32	コンゴルド橋上のガンベック記念碑のための計画案	77
ルイ=エルネスト・ルルー	33	フランス大革命記念碑(鳥瞰図)	78,79

III. 人間と現代生活

[家族]

作家名	No.	作品名	掲載頁
フレデリック・バジール	34	家族の集い	84,85
アルベール・ベナール	35	ある家族(画家の家族)	86
ジャック=エミール・ブランシュ	36	画家ソーローと子供たち(ソーローの家族)	87
リュック=オリヴィエ・メルソン	37	家族(狩りを終えて)	88,89
モーリス・ドニ	38	メルリオ家の人々	92
ピエール・ボナール	39	ブルジョワ家庭の午後(テラス家の人々)	90,91

[労働]

ジャン=フランソワ・ミレー	40-1	《労働の始まり》のための習作	94	*
	40-2	《手押し車の男》のための習作	94	*
	40-3	縫い物をする農婦たちの習作	94	**
	40-4	《鋤に寄りかかる農夫》のための習作	95	**
	40-5	《林檎の収穫》のための習作	95	**
カミーユ・ピサロ	41-1	林檎を食べる二人の若い農婦の習作	96	*
	41-2	エンドウ豆の収穫	96	*
	41-3	ひざまづく農婦	96	*
	41-4	刈り入れ後の畑の羊の群れ、エラニー	97	**
	41-5	《おしゃべり》のための習作	97	**
	41-6	ひざまづく農婦の後ろ姿	97	**
ギュスターヴ・カイユボット	42	鎧をかける人々	99	
エドゥアール・マネ	43	給仕する女	101	
エメ=ジュール・ダルー	44	《労働者たちの記念碑》のための小彫像		
	44-1	わらを束ねる人	102	
	44-2	石割り人夫	102	
	44-3	草刈り人(《偉大なる農夫》のための習作)	102	

エメ=ジュール・ダルー	44-4	麦わらを運ぶ女	102	
	44-5	牛乳を運ぶ女	102	
	44-6	鎌を打ち直す人	103	
	44-7	森からの帰り道	103	
	44-8	畑からの帰り道	102	
	44-9	シャベルを持つ労働者	102	
	レオン・フレデリック	45	労働者の一生	104,105
	ジョルジュ・ルオー	46	夜の風景(工事現場の争い)	108
	ピエト・モンドリアン	47	スタドハウデルス埠頭(出漁)	107
ルイ・アドルフ・アンペール・ド・モラール	48-1	豚の解体	116 *	
	48-2	インゲン豆のさやむき	116 **	
オーギュスト・ジロドン社	49-1	農婦の後ろ姿	110 *	
	49-2	干し草の中の二人の若い農婦	110 *	
	49-3	キツタの中に坐る農婦	111 *	
	49-4	干し草の中の二人の若い農婦	111 **	
	49-5	柴の束を運ぶ若い農婦	111 **	
	49-6	羊飼いと二頭の羊	111 **	
ピーター・ヘンリー・エマーソン	50-1	沼沢地からの帰り道	112	
	50-2	葦の曳き舟道	112	
	50-3	泥炭掘り	113	
	50-4	葦の刈り取り	113	
フレリクス・ティオリエ	51-1	サン=ティエンヌの鉱山で鉱石くずを拾う人々	114 *	
	51-2	サン=ティエンヌのぼた山でトロッコを押す人	114 *	
	51-3	鉱滓の捨て場	115 **	
	51-4	ぼた山の放下車、夕べ	115 **	

[余暇]

クロード・モネ	52	庭の女たち	119
エドゥアール・マネ	53	浜辺にて	121
クロード・モネ	54	ヨット—アルジャントウイユのレガッタ	122
ピエール・ボナール	55	ヨットにて	123
フィリップ・ウィルソン・ステューア	56	浜辺の若い女性(突堤の上の若い女性)	124
ルネ=グザヴィエ・プリネ	57	カブールの浜辺	125

[都市]

イポリット・ル・バ	58	パリ、プティット・ロケットの監獄	127
シャルル・ガルニエ	59	家畜市場(正面図と横断面図)	130
ヴィクトール・バルター	60	パリ、サン=ト=ギュスタン聖堂(正立面図)	129
ウジェヌ・トラン	61	パリ、シャブタル中学校(鳥瞰図)	130
マルスラン・ヴァルコリエ	62	パリ、セレスタンの兵舎の再建案(鳥瞰図)	131
ガブリエル・ベルナルド・スール	63	エトワール凱旋門の装飾計画案	132
作者不詳	64	チュイルリー宮跡の記念建造物のための計画案	138
アドルフ・アルファン/ジャン・ダルセル/ エミール・レベール	65	パッシーの自噴井のための鑄鉄塔計画案	133
ジュール・ブルデ	66	パリ、大灯台の計画案	

ジュール・ブルデ	66-1	立面図	134
	66-2	立面図、基台部立断面図、平面図	134
エドゥアール=オーギュスト・ヴィラン	67	ル・アーヴル港改造記念噴水塔計画案(平面図と立面図)	135
作家不詳	68	市場の鐘楼(立面図)	133
アルフォンス=アレクサンドル・ドフラス	69	新ソルボンヌの計画案、サン=ジャック街側立面図	136,137

IV. 人間と自然

[人体]

作家名	No.	作品名	掲載頁
ピエール=オーギュスト・ルノワール	70	猫と少年	143
エドガー・ドガ	71	スケッチ帳より	
	71-1	男性裸体の習作	144 *
	71-2	男性のトルソ	144 *
	71-3	裸婦習作	144 *
	71-4	《中世の戦争の光景》のための習作	145 **
	71-5	《中世の戦争の光景》のための裸婦習作	145 **
	71-6	《中世の戦争の光景》のための裸婦習作	145 **
ピエール=オーギュスト・ルノワール	72	習作:若い女性のトルソ、陽の効果	149
ポール・セザンヌ	73	水浴の男たち	151
ポール・ゴーガン	74	アレアレア(愉び)	153
アンリ・ド・トゥールーズ=ロートレック	75	赤毛の女(化粧)	155
エドガー・ドガ	76-1	肘掛け椅子に坐り体の左脇をぬぐう女	147
	76-2	入浴	146
	76-3	左脚を洗う女	147
アンリ=エドモン・クロス	77	髪	158
ピエール・ボナール	78	化粧	157
ピエール・ボナール	79-1	庭にいる裸のマルト	160 *
	79-2	アパートマンにいる裸のマルト	161 **
	79-3	アパートマンにいる裸のマルト	161 *
	79-4	レスリングをするシャルル・テラスとアンリ・ジャコト	162 *
	79-5	シャルル・テラスを地面に組み伏せるアンリ・ジャコト	162 **
マルト・ボナール	79-6	庭にいる裸のボナール	160 *
	79-7	庭にいる裸のボナール	161 **
フランソワ=リュベール・カラバン	80-1	腕で顔を隠して庭に立つ裸婦	163 *
	80-2	椅子の背にもたれて立つ後ろ向きの裸婦	163 *
	80-3	後ろ向きに立つ裸婦	163 **
	80-4	椅子の背にもたれて立つ後ろ向きの裸婦	163 **
シャルル・フランソワ・ジャンデル	81-1	半裸のモデル	164 *
	81-2	足首と手首を縛られ、ひざまずく裸婦	164 *
	81-3	後ろ手に縛られ、吊るされた裸婦	165 **
	81-4	シーツに包まれて縛られ、猿轡をかまされて横たえられたモデル	165 **
エドワード・スタイケン	82	モデルとマスク	166
アルフレッド・ステューグリッツ/クラレンス・H.ホワイト	83	トルソ	167
ホセ=マリア=セルト・イ・バディア	84-1	ヴィック大聖堂の装飾のための子供の裸体習作	168 *

ホセ=マリア・セルト・イ・バディア	84-2	ロンドン、ケント・ハウスの《バッカスの勝利》の子供のための習作	169	**
	84-3	男女のモデル	170	*
	84-4	ロンドン、ケント・ハウスのチムニー・サロンのための男性裸体の習作	170	**

[風景]

ジェームズ・アボット・マクニール・ホイッスラー	85	紫と緑の変奏曲	173	
ポール・セザンヌ	86	レスタックから見たマルセイユ湾の眺め	177	
ポール・ゴーガン	87	レ・ザリスカン、アルル	179	
フィンセント・ファン・ゴッホ	88	星降る夜、アルル	181	
ウィンスロウ・ホーマー	89	夏の宵	175	
テオ・ファン・レイセルベルヘ	90	帆船と河口	186	
グスタフ・クリムト	91	樹々の下の薔薇	183	
エドヴァルド・ムンク	92	アースガルトストランドの夏の夜	185	

[植物誌、動物誌]

ウジェーヌ=エマニュエル・ヴィオレ=レル=デュク	93	皇帝用鉄道車両の鑄鉄製パネルのための下絵:無蓋車の手すり	188	
ウジェーヌ=エマニュエル・ヴィオレ=レル=デュク	94	『ある家屋の歴史』のための壁布の3つの草案		
	94-1	ビリヤード室の壁布	189	
	94-2	食堂の壁布	189	
	94-3	サロンの壁布	189	
ヴィクトール=マリー=シャルル・リュブリック=ロベール	95	『装飾の花々』(1866-76年刊行)のための4つの下絵		
	95-1	トネリコの芽	191	
	95-2	ヒルガオとヤグルマギク	191	
	95-3	野生のニンジン、鼈甲の上に銅の象嵌	191	
	95-4	大理石の浅浮彫りの下絵	191	
エミール・レベル/クリストフル社	96	置き時計《ジャポネーズ》と一对の燭台	192,193	
リュシアン・フェリーズ	97	花瓶	194	
エドモン・ベッケル	98	ベルトのバックル《聖歌/俗歌》	194	
ルネ・ラリック	99	4つの櫛の下絵と首飾りの下絵		
	99-1	平カエデ	196	
	99-2	ハナウドとマルハナバチ	196	
	99-3	セイヨウサンザシ	196	
	99-4	ヒゴタイサイコ	197	
	99-5	トンボ	197	
リュシアン・ガイヤール	100	菊の装飾を施した櫛	195	
アンリ・アム	101	トンボの彫刻を施した杯	198	
カルディヤック社	102	4つのボタン《松笠と松葉》	199	
リュシアン・イルツ	103	ふたつの小箱《針葉樹の葉と毬果》	199	
ルネ・ラリック	104	ふたつの白粉入れ	198	
フレデリック・フォルチュニー	105	タツノオトシゴをあしらったペンダント	200	
アルマン・ポワン	106	蛇の装飾のある小櫃	201	
フェルディナン・エラール	107	ベルトのバックル《コウモリ》	200	
パニエ兄弟/クリスタルの階段社	108	装飾用花器	202	
エミール・ガレ	109-1	玉ねぎ形のクリスタルガラスの花瓶の下絵	204	
	109-2	玉ねぎ形のクリスタルガラスの小瓶の下絵	204	

エミール・ガレ	109-3	トウモロコシの穂の形をしたクリスタルガラスの花瓶の下絵	205
	109-4	ジギタリスの花冠の形をした花瓶の下絵	205
エミール・ガレ	110	花器《秋のともしび》	206
エミール・ガレ	111	花器《アルプスのイワカガミダマシ》	207
ルイ・マジョレル/ドーム兄弟	112	ランプ《睡蓮》	203

V. 孤独な人間

[憂鬱な監視兵]

作家名	No.	作品名	掲載頁
ギュスターヴ・クールベ	113	傷ついた男	215
カロリュス＝デュラン	114	回復期の病人(傷ついた男)	213
クロード・モネ	115	瞑想、長椅子のモネ夫人	216
フレデリック・バジール	116	応急処置	217
エドガー・ドガ	117	カフェの中で(アブサント酒)	219
ポール・セザンヌ	118	セザンヌ夫人	221
オディロン・ルドン	119	目を閉じて	222
オディロン・ルドン	120	ロベール・ド・ドムシー男爵夫人の肖像	223
エドゥアール・ヴエイヤール	121	眠り	224
ヴィルヘルム・ハンマースホイ	122	休息	225
クロード・モネ	123	死の床のカミーユ	227
カミーユ・クロード	124	クロトのトルソ	229
ジャン・カリエス	125	チャールズ1世(1600-1649)	230
アルフレッド・ドリュエー	126	夜の精	231
ジョルジュ・ミンヌ	127	泉にひざまづく人(ひざまづく若者)	232
アルベール・バルトロメ	128	ペール＝ラシェーズ墓地の死者たちのための記念碑(中央部)	233
フェルディナント・ホドラー	129	病めるヴァランティヌ・ゴデ＝ダレル夫人	235
ポール・ピュルティエール・アヴィランド	130-1	坐る若い女性(フローレンス・ピーターソン)	238 *
	130-2	読書する若い女性(フローレンス・ピーターソン)	238 *
	130-3	窓辺の若い女性(フローレンス・ピーターソン)	239 **
	130-4	坐る若い女性(フローレンス・ピーターソン)	239 **
	130-5	坐るドロシー・フリント	239 *
	130-6	白い帽子をかぶったドリス・キーン	239 **
コンスタン・ピュヨ	131	ヴェールをかぶった横顔	237 **
ハインリッヒ・キューン	132	リヒター夫人	240 *
ジョージ・H.シーラー	133	黒い壺	240
クラレンス・H.ホワイト	134	雨のしずく	241

(*は神戸会場、**は東京会場のみ出品)

(2) 第67回特別展

居留地返還100周年記念 神戸・横浜 “開化物語”

・内 容／

この年は、幕末の通商条約に基づいて設けられた外国人居留地が、日本に返還されて100周年に当たる。神戸の居留地は、慶応3年12月7日（1868年1月1日）の開港に伴い設けられ、横浜・長崎など他都市の居留地とともに明治32年（1899）に廃止されるまで、30年あまり存続した。居留地は貿易の中継基地であるとともに、欧米をはじめとする外国文明流入の窓口となり、神戸が横浜と並び、日本を代表する貿易港・国際都市として発展していく核ともなった。

本展では、神戸に重点を置き、横浜と比較しながら、居留地の成立から廃止に至るまでの過程や、居留地を中心とする外国人の諸活動を、日本人との関わりを織りまぜながら振り返った。本展が国際都市・神戸の魅力を再発見する好機となった、という評価も受けた。

居留地の設けられた都市の研究者らが集まり、居留地が日本の近代化に果たした役割などについて再認識する「開港場フォーラム」では、会場の参加者から熱心な質問が相次いだ。

・会 期／平成11年9月11日（土）～10月11日（月・祝）

・会 場／南蛮美術館室・特別展示室2

・主 催／神戸市立博物館・横浜開港資料館・神戸新聞社
サンテレビジョン・AM神戸

・後 援／NHK 神戸放送局・旧居留地連絡協議会

・協 賛／財団法人 伊藤文化財団

・入 館 料／（当日・一般） 800円

・開催日数／27日

・入館者数／9,829人

・出品点数／208点

・関連事業／開港場フォーラム 会場 当館地階講堂

10月10日（日） 午後1時30分～

記念講演 梅溪 昇（大阪大学名誉教授）「外国人と日本の近代化」

各居留地研究発表 司会 井上 琢智（関西学院大学）

横浜 斎藤多喜夫（横浜開港資料館）

大阪 西口 忠（桃山学院年史委員会）

神戸 田井 玲子（当館）

長崎 ブライアン・バーグガフニ（長崎総合科学大学）

（2階喫茶エトワールでは、居留地当時の西洋料理（再現）が提供された）

・同時開催／企画展 南蛮美術名品展 9月11日（土）～10月11日（月・祝）

ギャラリー 神戸ゆかりの芸術家たち 9月2日（木）～12月26日（日）



B 2 ポスター



図 録

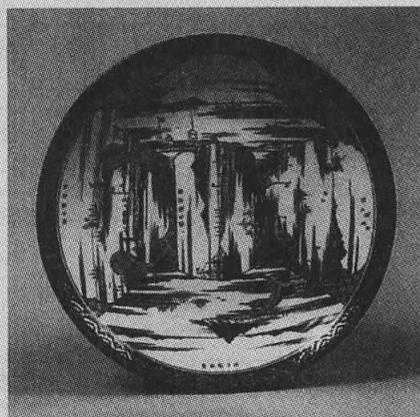
外国人居留地は、幕末の通商条約にもとづき、貿易を行うために外国人が居住を認められた一定区域をさし、安政6年(1859)開港の横浜・長崎をはじめ神戸・大阪、東京などに設けられました。神戸の居留地は、慶応3年12月7日(1868年1月1日)の開港に伴い設けられ、改正条約の実施によって、他の居留地とともに明治32年(1899)7月17日に廃止されました。したがって、今年が、居留地が日本側に返還されて100周年の記念すべき年にあたります。

居留地は貿易の中継基地であるとともに、欧米をはじめとする外国文明流入の窓口となり、早くから外国人と直接接することのできた神戸の人々は、ビジネスや、土木・建築技術から宗教などの精神活動に至るまで、さまざまな分野ではかり知れない影響を受けました。そして、開港場となり、居留地が設けられたことが、横浜と並び、神戸が日本を代表する貿易港・国際都市として発展していく、大きな原動力になったともいえます。

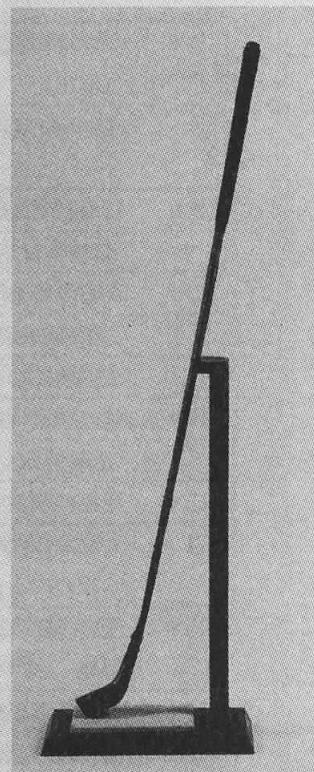
本展では、神戸に重点を置き、横浜と比較しながら、居留地が成立・機能し、困難な条約改正をへて廃止される過程や、居留地を中心とする外国人の諸活動を、日本人との関わりを織りまぜながら、振り返ります。この展覧会が、国際都市・神戸の魅力を再発見する機会となり、新しい神戸の街づくりに貢献できるよう願っています。



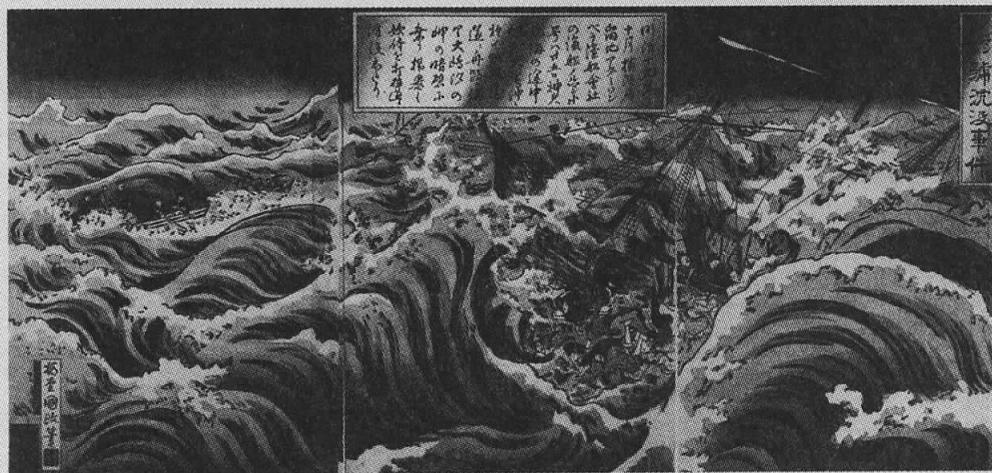
R.G.スミスの日記 明治後期 大阪青山短期大学蔵



五港開港の図大皿 明治初期 尾崎尚弘氏蔵



A.H.グループ愛用のドライバー 明治後期 日本ゴルフ協会ゴルフミュージアム蔵



ノルマントン号沈没事件 明治20年(1887) 和歌山市立博物館蔵

■入館料

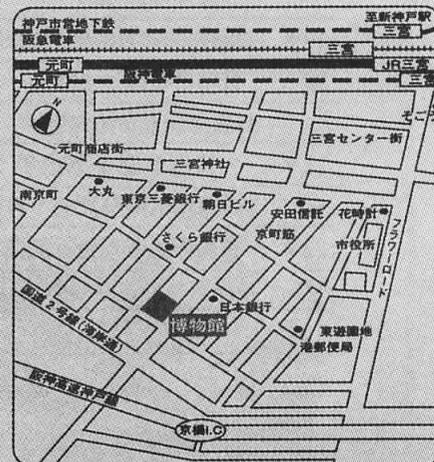
	当日	前売	団体
一般	800	700	600
高・大生	550	450	400
小・中生	300	200	150

- ※ 団体は30名以上です。
- ※ 神戸市のすこやか福祉手帳(老人福祉手帳)をお持ちの方は、シルバー料金(半額)でご利用になれます(手帳が必要です)。

開港場フォーラム

平成11年10月10日(日) 梅溪 昇氏(大阪大学名誉教授)の記念講演、神戸市立博物館 地階 講堂 横浜・大阪・神戸など、開港場各地の研究者の報告とパネルディスカッション 協力 神戸外国人居留地研究会

◎申込み方法 往復はがきで神戸市立博物館まで、9月21日必着(1通で一人、応募多数の場合は抽選)。フォーラムは無料ですが、展覧会は別途料金が必要。



出品目録

(番号の後に*のあるものは、写真パネルによる展示)

(法量の単位はすべて cm で表記した)

1	居留地境界石 1点	江戸時代末期	石造	26.0×54.0×20.0	横浜開港資料館蔵
2*	明治時代の函館 (『グルーム氏個人アルバム』)	明治28年(1895)			神戸市立博物館蔵
3*	函館居留地付近航空写真				写真提供：函館市史編纂室
4	改正新選 函館実地明細絵図 1 舗	編集兼発行人 森金蔵 明治32年(1899)	石版	72.6×108.3	神戸市立博物館蔵
5	新潟市実測図 1 舗	編輯者 榎谷国松 明治24年(1891)	石版	68.2×87.0	神戸市立博物館蔵
6*	新潟県庁をのぞむ西堀通り	明治時代			新潟市国際文化部歴史文化 課歴史資料係蔵
7*	かつては堀が通っていた西堀通 (現在)				写真提供：新潟市国際文化部 歴史文化課歴史資料係
8	NEW MAP OF TOKIO 1 舗	編輯人 田辺貞次 明治15年(1882)	銅版	66.8×84.8	神戸市立博物館蔵
9*	築地居留地銅版画	J. M. ガーディナー 明治27年(1894)			明石町資料室蔵
10*	現在の築地居留地付近写真 (聖路加病院をのぞむ)				
11	横浜絵図面 1 舗	クリペ 1865年	石版	67.0×104.0	横浜開港資料館蔵
12*	幕末の横浜市街地				フェリックス・ベアト撮影 横浜開港資料館蔵
13*	現在の横浜中心部				写真提供：横浜開港資料館
14	大阪実測図(川口居留地部分) 6枚の内1点	江島鴻山鑄 明治23年(1890)	銅版	68.8×70.0 (大阪全体図137.6×210.5の内)	神戸市立博物館蔵
15*	江之子島大阪府庁からみた川口居 留地	明治時代			プール学院蔵
16*	現在の旧川口居留地教会				写真提供：大阪市広報課
17	兵庫神戸実測三千分箇之縮図 1 舗	兵港測量掛山内博正 他 明治5年(1872)	木版色摺	59.7×117.7	神戸市立博物館蔵
18*	神戸居留地海岸通 (『神戸写真帳』)	明治中期			神戸市立博物館蔵
19*	現在の神戸旧居留地海岸通				
20	長崎港精図 1 舗	測量兼製図者入江英 明治25年(1892)	石版	58.0×80.5	神戸市立博物館蔵
21*	大浦海岸通と東山手ラッセル館 (『日本名所写真帳1』)	明治中期			神戸市立博物館蔵
22*	長崎旧居留地付近航空写真				写真提供：長崎市教育委員 会文化財課

23	清国上海全図 1 舗	品川忠道 明治6年(1873)	木版色摺 69.2×99.4	神戸市立博物館蔵
24*	上海のバンド	1890年代		横浜開港資料館蔵
25*	現在の上海			写真提供：上海市人民政府 外字弁公室・横浜市国際室
26	阿蘭陀国王呈書和解 1 冊	弘化元年(1844)	27.5×20.5	横浜開港資料館蔵
27	幕末風俗図巻 4巻の内1巻	江戸時代末期	紙本著色 25.8×510.0	神戸市立博物館蔵
28	ペリー提督一行の横浜上陸図 1枚	ハイネ 1855年	石版画 64.0×89.3	横浜開港資料館蔵
29	ペリー提督日本遠征記 1 冊	ハイネ 1856年	石版画 52.1×39.5	神戸市立博物館蔵
30	五国条約附税則(大阪回覧写本) 5冊	安政6年(1859)	24.4×17.5	横浜開港資料館蔵
31	イラストレイティド・ロンドン・ ニュース	1868年3月28日号	41.5×29.8	神戸市立博物館蔵
32	イギリス領事裁判記録 1 冊	明治29年(1896) - 明治32年(1899)	32.4×33.0	神戸市立博物館蔵
33	大坂兵庫英国領事館訊問調査 1冊	明治6年(1873)	28.0×20.0	横浜開港資料館蔵
34	兵庫港遊歩規程図 1 舗	明治8年(1875)	銅版 38×50.5	井上好太郎氏蔵
35	横浜周辺外国人遊歩区域図 1 舗	A. G. S. ホーズ編 慶応3年(1867)頃	石版 51.0×69.6	横浜開港資料館蔵
36	外国人内地旅行免状書式 2点	明治8年(1875)	22.0×30.0、18.9×26.2	横浜開港資料館蔵
37	外国人入京免状 1枚	明治14年(1881)	17.8×25.4	神戸市立博物館蔵
38	地券書 1冊	明治2年(1869)	32.3×20.1	神戸市立中央図書館蔵
39	神戸雑居地内地券税則 1綴	兵庫県庁 明治4年(1871)	27.6×20.2	神戸市立博物館蔵
40	神戸港修築上申の報告 2枚	F. J. バーデンス 明治27年(1894)	27.8×21.8	神戸税関蔵
41	神戸港波止場建設計画書 3枚	明治29年(1896)頃	手書手彩 45.0×102.0 27.3×39.0 27.2×38.6	神戸市立博物館蔵
42*	岩倉大使欧米派遣			山口蓬春筆聖徳記念絵画館蔵
43	特命全権大使米欧回覧実記 5冊	久米邦武 明治11年 (1878)	20.6×15.0	横浜開港資料館蔵
44	白耳義国志 3冊	周布公平述 明治10年(1877)	22.7×15.4	同志社大学学術情報セン ター蔵
45	鹿鳴館における明治17年天長節 晩餐会メニュー 1点	明治17年(1884)	28.0×22.0	外務省外交史料館蔵
46	紀伊海難船之図 3枚続	楊洲周延 明治19年(1886)	木版色摺 37.6×75.7	和歌山市立博物館蔵
47	紀伊海難船芝居絵 3枚続	4代歌川国政 明治20年(1887)	木版色摺 36.3×73.3	和歌山市立博物館蔵
48	ノルマントン号沈没事件 3枚続	4代歌川国政 明治19年(1886)	木版色摺 35.6×71.3	和歌山市立博物館蔵

49	毎日新聞 明治19年11月16日				明治新聞雑誌文庫蔵
50	名家意見書 1冊	明治20年 (1887)	17.6×11.5		明治新聞雑誌文庫蔵
51	条約改正如何 全 1冊	植木枝盛 明治22年 (1889)	18.5×12.8		横浜開港資料館蔵
52	居留地制度ト内地雑居 1冊	田口卯吉 明治26年 (1893)	19.0×12.8		横浜開港資料館蔵
53	日墨修好通商条約批准書 (複製) 1点	明治22年 (1889)	37.0×26.5		外務省外交史料館蔵
54	日英通商航海条約批准書 1点	明治27年 (1894)	34.5×25.7		外務省外交史料館蔵
55*	陸奥宗光肖像	明治中期			外務省外交史料館蔵
56	雑居準備 日本人は必ず読むべし 1冊	小来栖香頂 明治30年 (1897)	21.5×14.0		横浜開港資料館蔵
57*	居留地行事局	明治32年 (1899)			神戸市文書館蔵
58*	居留地返還パーティー 1点	明治32年 (1899)			桃山学院年史編纂室蔵
59	内地雑居風俗寿吾六 1枚	明治32年 (1899)	木版色摺 76.0×73.5		神戸市立博物館蔵
60	春遊雑居双六 1枚	小信画 明治32年 (1899)	木版色摺 39.7×54.0		横浜開港資料館蔵
61	内地雑居未来のポンチ絵 1点	千年画 明治32年 (1899)	木版色摺 37.7×72.2		横浜開港資料館蔵
62*	毎日新聞	明治32年 7月17日	54.2×39.2		明治新聞雑誌文庫蔵
63*	横浜居留地地図	明治3年 (1870)			横浜商工会議所商工図書館蔵
64*	R. H. プラントン肖像				横浜開港資料館蔵 (E. M. ウォーホップ氏提供)
65*	居留地海岸通 (『日本名所風俗写真帳1』)	日下部金兵衛撮影 明治中期			神戸市立博物館蔵
66	新版 横浜全図 1舗	明治28年 (1885)	銅版刷彩 35.6×48.3		神戸市立博物館蔵
67	神戸外国人居留地計画図 1枚	J. W. ハート 明治5年 (1872)	手書手彩 156.8×106.3		神戸市立博物館蔵
68*	J. W. ハートの墓碑 (ロンドン北西部のハムステッド 墓地)	大上稔氏撮影			
69	居留地西側の境界 1面	C. B. バーナード 明治11年 (1878)	紙本水彩 22.9×35.7		神戸市立博物館蔵
70	居留地海岸通 (『神戸写真帳』) 1枚	明治中期	写真帳表紙: 22×35.5		神戸市立博物館蔵
71	神戸居留地の下水道管				神戸市立博物館蔵
72	和英詳密 神戸市全図 1枚	明治24年 (1891)	銅版刷彩 36.7×48.2		神戸市立博物館蔵
73	大平海飛脚船 河内屋新兵衛の引 札 1枚	明治5年 (1872) 頃	木版 32.5×23.0		横浜マリタイムミュージアム蔵
74	乗客案内郵船図会 (『風俗画報増刊』第239号) 1枚	明治34年 (1901)	25.8×18.8		神戸市立博物館蔵
75	汐留ヨリ横浜迄鉄道開業御乗初諸 人拝礼之図 3枚続	三代歌川広重 明治5年 (1872)	木版色摺 36.9×73.9		神戸市立博物館蔵

76	横浜鉄道蒸気出庫之図 3枚続	四代歌川国政(三代国貞)	木版色摺	36.7×69.3	神戸市立博物館蔵
		明治6年(1873)			
77	神戸名所之内 蒸気車相生橋之景 1枚	長谷川小信(二代貞信)	木版色摺		神戸市立博物館蔵
		明治7年(1874)			
78	西京神戸之間鉄道開業式諸民拝見 之図 3枚続	三代歌川広重	木版色摺	35.9×72.6	神戸市立博物館蔵
		明治10年(1877)			
79	日本初渡来の自動車 (『LA FRANCE AUTOMOBILE』 1898年4月16日号) 1冊	明治31年(1898)		32.6×23.2	トヨタ博物館蔵
80	日本初渡来の自動車を描いた漫画 (『IN THE FAR EAST』1898年2 月号) 1冊	ビゴー画 明治31年(1898)		21.8×30.2	横浜開港資料館蔵
81*	ド・ディオン・ブートン				トヨタ博物館蔵
82	ニッケル氏のジェリエ (『THE AUTOCAR』1903年3月14日号) 1冊	明治36年(1903)		29.8×21.4	トヨタ博物館蔵
83	横浜海岸通之図 3枚続	三代歌川広重	木版色摺	36.5×74.2	神戸市立博物館蔵
		明治3年(1870)			
84	摂州神戸海岸繁栄之図 3枚続	長谷川小信(二代貞信)	木版色摺各	35.8×24.0	神戸市立博物館蔵
		明治4年(1871)			
85	皇国養蚕図会第二十号 繭糸外国 輸出之図 1枚	幾英 明治18年(1885)	木版色摺	18.3×24.4	横浜開港資料館蔵
86	大日本生糸商標帖 1冊	明治～大正期		24.6×17.2	神奈川県立図書館地域資料 課蔵
87	輸出用生糸(復元) 1点				横浜マリタイムミュージア ム蔵
88	皇国製茶図会第十七号 製茶見本 検査の図 1枚	秀月 明治18年(1885)	木版色摺	18.3×24.5	横浜開港資料館蔵
89	輸出茶の商標 ポール・ハイネマ ン商会 1枚	明治初期～中期	木版色摺	38.7×34.6	横浜開港資料館蔵
90	輸出茶の商標 SUMITOMO 1枚	明治中期～後期	木版色摺	38×35	神戸市立博物館蔵
91	ラッペネメールフワヤ商会茶袋画 面纏 1冊	二代長谷川貞信画 明治中期	木版色摺	42.5×31.5	菊川町立図書館菊川文庫蔵
92	茶の袋詰め作業(ヘリア商会)	明治後期～大正期			神戸市立博物館蔵
93	横浜英吉利西商館繁栄図 3枚続	落合芳幾画 明治4年(1871)	木版色摺	36.0×75.5	神戸市立博物館蔵
94	日本物産雑品図略(ホーム商会) 1冊	明治初期	木版	18.2×12.2	神戸市立博物館蔵
95	色絵 神戸・大坂・伊勢・富士風 景図皿 1枚	平戸窯 明治初期		直径61	神戸市立博物館蔵
96	五港開港の図大皿 1枚	明治初期		直径46.5	尾崎尚弘氏蔵
97	デラカンブ商会内部 (『デラカン プ氏個人アルバム』)	明治中期			神戸市立博物館蔵

98	マッチラベル	明治～大正期			神戸市立博物館蔵
99	清燧社マッチ工場 (『清国赴東考察実業団歓迎記念 実業須知』)	神戸商業会議所 明治44年 (1910)	26.3×38.7		神戸市立博物館蔵
100	モルフ商会の広告 1枚	明治30年 (1897)	40.5×54.5		神戸市立博物館蔵
101	買弁の居室 (『横浜開港見聞誌』) 3冊	玉蘭斎 (貞秀) 文久2年 (1862)	木版 24.4×17.5		神戸市立博物館蔵
102	横浜名所 南京やしき会芳楼 1枚	早川松山画 明治10年 (1877) 頃	木版色摺 34.9×23.6		神奈川県立歴史博物館蔵
103	麦少彭 (『兵庫県人物列伝』)	山内直一編集兼発行 明治43年 (1910)			神戸市立中央図書館蔵
104*	孫文と在神中国人たち (呉錦堂、王敬祥ら)	大正2年 (1913)	41.2×51.6		王柏林氏蔵
105*	バルカン鉄工所	明治初期			横浜開港資料館蔵
106	大坂鉄工造船並ニ船渠所(『日本絵入商人録』)	佐々木茂市編 明治19年 (1886)			神戸市立博物館蔵
107	横浜居留地消防隊 (『バーガレー氏個人アルバム 1』)	明治16年 (1883)			神戸市立博物館蔵
108*	東遊園地に立つA.C.シムの記念碑				
109*	横浜ユナイテッド・クラブ	明治初期			横浜開港資料館蔵
110*	クラブ・ゲルマニア (『スティールフリード製作写真帳』)	明治初期			横浜開港資料館蔵
111*	神戸クラブ (『神戸写真帳』)	明治中期			神戸市立博物館蔵
112*	神戸クラブ (『グルーム氏個人アルバム』)	大正元年 (1912)			神戸市立博物館蔵
113	クラブ・コンコルディア (『トーマス氏個人アルバム』)	明治37年 (1904)			神戸市教育委員会文化財課蔵
114*	スティール夫妻の結婚式 (『バーガレー氏個人アルバム 1』)	明治19年 (1886)			神戸市立博物館蔵
115*	スティール父子(『グルーム氏個人アルバム』)	明治21年 (1888)			神戸市立博物館蔵
116	コンノート公来神記念祝辞 1幅	明治23年 (1890)	本紙55.4×38.5		神戸市立博物館蔵
117*	横浜外国人墓地	明治初期～中期			横浜開港資料館蔵
118*	春日野外国人墓地 (『グルーム氏個人アルバム』)	明治後期			神戸市立博物館蔵
119	諸工職業競 舶来仕立職 1枚	年一画 明治12年 (1879)	木版色摺 35.7×24		横浜開港資料館蔵
120	女官洋服裁縫之図 3枚続	楊洲周延画 明治20年 (1887)	木版色摺 37.7×77.2		神戸市立博物館蔵
121*	ローマン商会(『日本絵入商人録』)	明治19年 (1886) 佐々木茂市編			神戸市立博物館蔵
122	茂木商店番頭着用の山高帽子 1点	明治～大正初期	22.5×29.7×13		横浜開港資料館蔵

123*	スキップウラルス、ハンモンド商会 （『日本絵入商人録』）	明治19年（1886） 佐々木茂市編			神戸市立博物館蔵
124	エドモンド・ズッケン刻印入り 輸入ミシン 1基	明治中期～後期	22.5×42×30		博物館明治村蔵
125	藤田男爵着用 フロック・コート 1着	明治後期	着丈約105		柴田音吉商店蔵
126	牛鍋屋（『牛店雑談 安愚楽鍋 三編下』） 1冊	仮名垣魯文 明治5年（1872）	木版 18.4×12.4		大阪人権博物館蔵
127	亜墨利加人之図 パン製ノカマ ト 1枚	歌川芳員画 文久元年（1862）	木版色摺 37.0×25.3		神戸市立博物館蔵
128	西洋料理通 横浜クラブホテル 1冊	丹羽庫太郎著 明治38年（1905）5版			ケンシヨク「食」資料室蔵
129*	クリフ・ハウス牧場 （『日本絵入商人録』）	明治19年（1886） 佐々木茂市編			神戸市立博物館蔵
130	牛乳瓶	大正12年（1923）頃	高さ17		横浜開港資料館蔵
131	High Class Cookery Part I 1冊	A. M. チャルマース 夫人、E. F. クロウ 明治35年（1902）	20.1×14.1		ケンシヨク「食」資料室蔵
132	高等料理法 第2巻 1冊	エ、エム、チャーメ ルス夫人・イ、エ フ、クロウ共著 明治35年（1902）	20.2×14.1		ケンシヨク「食」資料室蔵
133*	居留地当時の西洋料理の復元				神戸女子大学家政学部文明 開化のレシピ研究会 代表梶原苗美・林利恵子氏
134*	外国亭と関門月下亭 （『豪商神兵 湊の魁』）	明治15年（1882） 垣貫與祐編輯兼出版			神戸市立博物館蔵
135	牛乳搾取直販売所・遠牧畜場の 引札1枚	明治後期～大正期	石版色刷 26×38		神戸市立博物館蔵
136	牛乳搾取販売所・日の丸牧畜場の 引札1枚	明治後期～大正期	石版色刷 25.8×37.6		神戸市立博物館蔵
137*	グランド・ホテル （『日本名所風俗写真帳 1』）	日下部金兵衛撮影 明治中期			神戸市立博物館蔵
138*	クラブ・ホテル（『名所風俗写真 帳 1』）	明治中期			神戸市立博物館蔵
139	兵庫ホテル 1枚	明治中期	19.7×26.5		神戸市立博物館蔵
140*	オリエンタル・ホテル （『神戸写真帳』）	明治中期			神戸市立博物館蔵
141	オリエンタル・ホテル（『日本旅 行記念 写真絵葉書張込帳』）1枚	明治末期			神戸市立博物館蔵
142	トア・ホテル（『日本旅行記念 写真絵葉書張込帳』）1枚	明治末期			神戸市立博物館蔵

143	諸工職業競 テエフル椅子製造 1枚	年一画 明治12年(1879)	木版色摺 37×25	神奈川県立歴史博物館蔵
144	欧風の椅子	天池徳兵衛製 明治18年(1885)	高さ87	神戸市立博物館蔵
145*	15番館(国指定重要文化財)			写真提供:神戸市教育委員会文化財課
146*	震災直後の15番館	[平成7年(1995) 1月]		
147*	復旧建築中の15番館			写真提供:神戸市教育委員会文化財課
148	15番館内部のようす (『バーガレー氏個人アルバム2』)	明治24年(1891)		神戸市立博物館蔵
149*	旧ハンセル住宅(現シュウエケ邸)			
150	A. N. ハンセル肖像 (『ハンセル氏個人アルバム』)	明治中期		神戸市立博物館蔵
151*	旧トーマス住宅 (『トーマス氏個人アルバム』)	明治後期		神戸市教育委員会文化財課蔵
152	旧トーマス住宅で使用した家具 (小机・アームチェア) 3点	明治後期	小机高さ77 アームチェア高さ117	神戸市教育委員会文化財課蔵
153*	クリステル夫人と娘のエルゼ			神戸市教育委員会文化財課蔵
154*	谷戸坂通り一南から北を見る	明治中期		神奈川県立歴史博物館蔵
155*	旧シラム邸(『美術建築写真図譜』)			横浜開港資料館蔵
156*	デ・ラランデ肖像			横浜開港資料館蔵 (Dr. Michiko Meid 氏提供)
157	明治初期の根岸競馬場(『THE FAR EAST』1870年11月16日号)			横浜美術館蔵
158	横浜名所之内 大日本横浜根岸万国競馬興行ノ図 1枚	一港斎永林画 明治5年(1872)	木版色摺 35×24	横浜開港資料館蔵
159	外国人の競馬場(『THE FAR EAST』1871年11月1日号)			横浜美術館蔵
160	摂州神戸西洋人馬駆之図 1枚	長谷川小信(二代貞信)画 明治初期	木版色摺 14.9×35.6	神戸市立博物館蔵
161*	横浜でのレガッタ (『バーガレー氏個人アルバム1』)	明治15年(1882)		神戸市立博物館蔵
162*	K. R. & A. C. のレガッタ・チーム	明治18年(1885)		社団法人 神戸レガッタ アンド アスレチック倶楽部蔵
163*	神戸港でのセーリング (『バーガレー氏個人アルバム1』)	明治中期		神戸市立博物館蔵
164*	K. R. & A. C. のフットボール・チーム	明治21年(1888)		社団法人 神戸レガッタ アンド アスレチック倶楽部蔵
165*	神戸対横浜のクリケットの試合	明治31年(1898)		社団法人 神戸レガッタ アンド アスレチック倶楽部蔵

166	テニスラケット (フィッシュテール) 1点	明治~大正期	長さ69	表孟宏氏蔵
167	テニスラケット 1点	明治~大正期	長さ67.5	表孟宏氏蔵
168	改正 戸外遊戯法 1冊	坪井玄道・田中盛業編集 明治21年 (1888)	15.2×11	表孟宏氏蔵
169	横浜名所 公園地 1枚	早川松山画 明治10 ・11年(1877・1878)頃	木版色摺	神奈川県立歴史博物館蔵
170*	テニス・コートにて(『バーガレー氏個人アルバム 1』)	明治17年 (1884)		神戸市立博物館蔵
171*	テニス風景	大正2年 (1913)		社団法人 神戸レガッタ アンド アスレチック倶楽部蔵
172*	グルーム夫妻ら (六甲山の別荘にて) (『グルーム氏個人アルバム』)	明治後期~大正期		神戸市立博物館蔵
173	グルーム愛用のドライバー 2本	明治後期	長さ112.8	日本ゴルフ協会ゴルフミュージアム蔵
174	グルームのファーストボールと夫 人手製のボール袋 2点	明治後期	ボール：直径4 袋：幅10	日本ゴルフ協会ゴルフミュージアム蔵
175	グルーム愛用のドライバーヘッド 文鎮 1点	明治後期		日本ゴルフ協会ゴルフミュージアム蔵
176	グルーム考案・横田駕籠店の旗 1点	明治後期	77.2×111	日本ゴルフ協会ゴルフミュージアム蔵
177	グルーム死去に関するH. E. ドーナツ書簡 1件	大正7年 (1918)		日本ゴルフ協会ゴルフミュージアム蔵
178	グルーム愛用の食器 6件	明治中期~大正初期		神戸市立博物館蔵
179	阪神ゴルフ 創刊号 1冊	福井覚次郎編集兼発行 大正11年 (1922)	40×27.7	日本ゴルフ協会ゴルフミュージアム蔵
180*	神戸ゴルフ倶楽部でのゴルフ風景 (『グルーム氏個人アルバム』)	明治後期~大正期		神戸市立博物館蔵
181*	コース開き当日 (『グルーム氏個人アルバム』)	明治40年 (1907)		神戸市立博物館蔵
182*	「六甲開祖之碑」の除幕式 (『グルーム氏個人アルバム』)	明治45年 (1912) 6月23日		神戸市立博物館蔵
183*	六甲山にて (『グルーム氏個人アルバム』)	1912年		神戸市立博物館蔵
184	『I N A K A』第2巻表紙とH. E. ドーナツ (第1巻) 2冊	大正4年 (1915)	23×17	神戸市文書館蔵
185*	アマチュア演劇「Bombastes Furioso」 (『バーガレー氏個人アルバム 1』)	明治16年 (1883)		神戸市立博物館蔵
186	アマチュア演劇「Abdul Hassein」 (『タウンエンド氏個人アルバム』) 1冊	明治30年 (1897)	アルバム表紙：27×35.3	横浜開港資料館蔵
187*	ヘラルド新聞社 (『日本絵入商人録』)	明治19年 (1886) 佐々木茂市編		神戸市立博物館蔵

188	『ジャパン・ガゼット』12号と社員たち(『ジャパン・ガゼット横浜50年史』)	[1867年10月25日号]			横浜開港資料館蔵
189	横浜新報もしほ草 2冊	慶応4年(1868)	15.7×11.5		神戸市立博物館蔵
190	Farewell, old fellow!(『トバエ』(第2次)5号(1887年4月15日))	G. ビゴー 明治20年(1887)			横浜開港資料館蔵
191	和英語林集成 1冊	ヘボン著 慶応3年(1867)	27.5×18.3		横浜開港資料館蔵
192*	ヘボン夫妻肖像				横浜開港資料館蔵
193	ヒョーゴ & オーサカ ヘラルド 1冊	1869年	29.5×21.5		神戸市立博物館蔵
194	ヒョーゴ・ニュース 1冊	1871年	42.5×27.3		神戸市立博物館蔵
195	ジャパン・クロニクル社(『ジャパン・クロニクル50周年記念号』)	大正7年(1918)			神戸市立博物館蔵
196*	ラフカディオ・ハーン肖像	厨川白村著『小泉先生そのほか』(1919)より			
197	道成寺1幅	ラフカディオ・ハーン筆 明治時代	紙本・ペン 本紙20.4×12.0		神戸市立博物館蔵
198	新聞論破 湊川濯余 第1 1冊	慶応4年(1868)	22.1×15.3		神戸市立博物館蔵
199	下岡蓮杖(『アサヒグラフ』写真百年祭記念号)	幕末～明治初期			横浜開港資料館蔵
200*	下岡蓮杖の馬車道の写真館(『アサヒグラフ』写真百年祭記念号)	幕末～明治初期			横浜開港資料館蔵
201	カンバスに向かうワグマンとカメラを抱えるベアト(『THE JAPAN PUNCH』1866年4月号)	チャールズ・ワグマン 慶応2年(1866)			横浜開港資料館蔵
202	VIEWS IN JAPAN 1冊	ベアト撮影 明治時代	35.0×51.5		横浜開港資料館蔵
203	『日本名所風俗写真帳1』 1冊 日下部金兵衛名刺・金弊写真館カタログ付き	日下部金兵衛 明治中期	27.3×36.8		神戸市立博物館蔵
204	絹団扇 1枚	日下部金兵衛製作 明治中期	36.3×24.0		横浜開港資料館蔵
205	市田左右太写真師(『豪商神兵湊の魁』)	明治15年(1882)			神戸市立博物館蔵
206	R. G. スミスの日記 VOL. II・III・IV 3冊	明治後期	42.5×27.5×7 7.5×7.5	42.5×2 42×31×7	大阪青山短期大学蔵
207	R. G. スミスのアルバム 1冊	明治35年(1902)	30.5×25×4.5		宗重豊氏蔵
208	R. G. スミス捕獲の鳥類剥製のジオリマ 1点	明治後期	38.3×77.7×65.5		宗重豊氏蔵

(3) 第68回特別展

永遠の美と生命 大英博物館 古代エジプト展

・内 容／

イギリスの大英博物館は、世界屈指の文化遺産の宝庫として世界中に知られている。その中には、ロゼッタ・ストーンをはじめとする、古代エジプトに関連する資料が大量に所蔵されている。今回は、この大英博物館が所蔵する古代エジプトコレクションの中から、ミイラやそれに関連する葬送儀礼に関わる資料約150点により、古代エジプト文明の本質に迫って行く。

古代エジプトの人々は、独特の死生観を持っていた。それは、人の死は肉体の死であって死後に魂は神の審判をへて、復活すると信じられていた。そのため死後の肉体を保存する（ミイラ作り）技術が発達することになったともいえる。今回は、このような古代エジプトの死生観に基づいた資料であるミイラや、それに関連する葬送儀礼の資料を中心に、これまで、日本ではあまり体系だっ

- て紹介されることのなかった、古代エジプトの人々の精神世界を紹介する絶好の機会となった。
- ・会 期／平成11年10月23日（土）～12月26日（日）
 - ・会 場／特別展示室 1・特別展示室 2・南蛮美術館室
 - ・主 催／神戸市立博物館・大英博物館・NHK神戸放送局・NHK きんきメディアプラン・朝日新聞社
 - ・後 援／外務省・文化庁・英国大使館・ブリティッシュ・カウンシル・兵庫県教育委員会
 - ・協 賛／凸版印刷株式会社・山九株式会社
 - ・協 力／日本航空
 - ・入 館 料／（当日・一般）1,200円
 - ・開催日数／56日
 - ・入館者数／409,017人
 - ・出品点数／154点
 - ・講演会／会場 当館地階講堂 午後2時～
10月23日（土）鈴木まどか（比治山大学教授）
「永遠の美と生命～大英博物館 古代エジプト展」
 - ・同時開催／ギャラリー 神戸ゆかりの芸術家たち展Ⅱ 9月2日（木）～12月26日（日）



B 1, B 2 ポスター

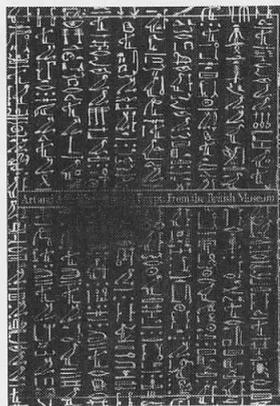


図 録

大英博物館 古代エジプト展

Art and Afterlife in Ancient Egypt: from The British Museum

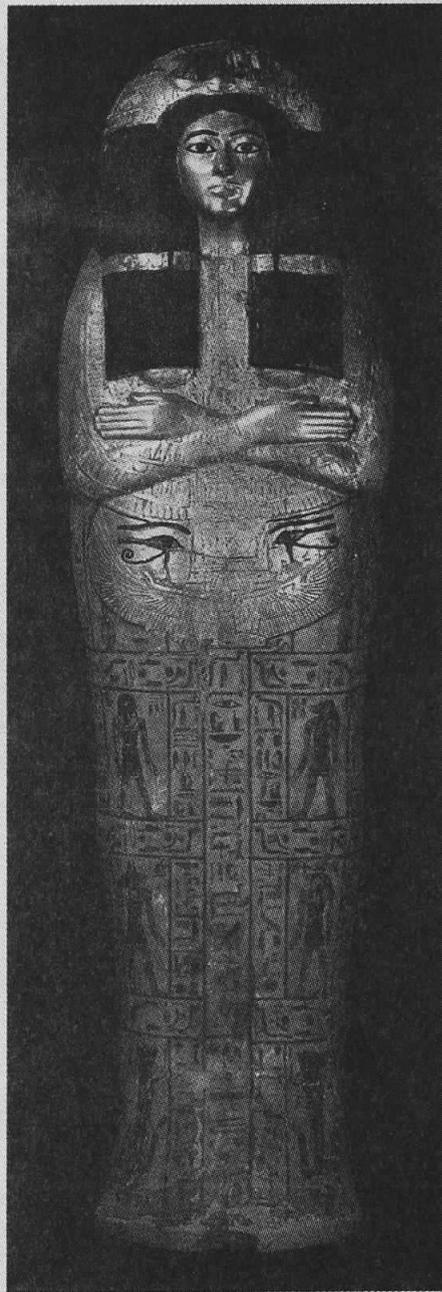
世界の文化遺産の宝庫、大英博物館から、最も人気が高い古代エジプト部門の名品が日本にやってきます。

悠久のナイルの流れに育まれた古代エジプト文明は、紀元前3200年頃から3000年以上にわたる歴史を刻みました。今に残るピラミッドや神殿などの巨大な建築は、ファラオを頂点とする強大なエジプト帝国の栄光を物語ります。王や神の石像、水辺の多年草から作ったパピュルス紙に色鮮やかに描かれた絵画など、その芸術は壮大さとち密さを兼ね備えた独特の魅力にあふれています。

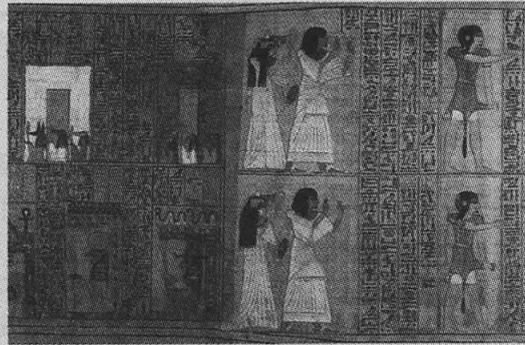
古代エジプト人の造形活動の背後にあったものは、死を肯定的にとらえた世界でもまれな宗教観です。人の死は来世への移行の過程にすぎず、神による審判を終えた魂は、復活して永遠を生きると信じられていました。復活後の肉体を保存するために発達したミイラ作りや葬送の儀礼は、古代エジプト文明の本質を語るのに欠かせないものです。

葬送に関連する大英博物館のコレクションは世界有数の規模、質の高さで知られています。本展にはその中から選りすぐった150余点を出品します。何種類ものミイラや華麗に彩色されたその棺、女性のミイラを覆っていた美しい黄金のマスクのほか、魂の審判のために準備された「死者の書」をはじめとする副葬品、王の生前の姿を表した巨大石像の頭部など多彩な内容で、これまで日本であまり知られていなかった古代エジプト人の精神世界を立体的に紹介します。

5000年の時を超えて古代人が生き生きと語りかける永遠の生命への賛歌——その「美」の世界をお楽しみください。



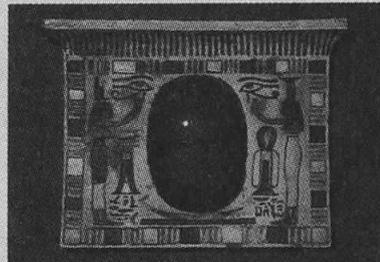
ヘヌトメヒトの外棺 前1250年頃



アニの葬祭用パピュルス「死者の書」 前1250年頃



アメンヘテプ三世巨像頭部 前1390-1352年頃



プタハエムヘブの心臓スカラブ付葬祭用胸飾り 前1275年頃



ジャッカル(山犬)のミイラ 前30年以降



若い男性のミイラ 紀元100-120年



砂漠の埋葬地の自然ミイラ<ジンジャレラ> 前3300年頃

表図版：サトジェフティのミイラマスク

入場料	当日	前売	団体
一般	1,200円	1,000円	900円
高校・大学生	900円	750円	700円
小・中学生	400円	300円	250円

*団体料金は30名以上より適用されます。
 *神戸市すこやか福祉手帳(神戸市老人福祉手帳)をお持ちの方は、シルバー料金(600円)でご入場いただけます。(手帳の提示が必要です。)
 *前売り券は、チケットぴあ、ローソンチケット、CNプレイガイド、神戸市立博物館ほかの主要前売り所でお求めになります。
 <お問い合わせ> 神戸市立博物館 Tel.078-391-0035

交通案内

- 新幹線(神戸)から南へ車で約10分
- JR[三ノ宮]、地下鉄・阪急・阪神[三宮]から南西へ徒歩約10分
- JR・阪神[元町]から南東へ徒歩約10分

神戸市立博物館

〒650-0034 神戸市中央区京町24番地
 Tel.078-391-0035



出品目録

cat.no.	作品名	図版掲載頁
第I章 祈りの場		
1	メンチュヘテブ二世像頭部	28
2	アメンエムハト三世巨像頭部	29
3	王像頭部	30
4	王像頭部	31
5	アメンヘテブ三世巨像頭部	32
6	セティ二世座像	33
7	官吏立像	35
8	男性座像	37
9	外套をまとった男性立像	36
10	官吏座像	37
11	センエンムトの方形座像	39
12	メンケベルラーセネブ座像	38
13	官女立像	40
14	石碑を奉ずるメンチュエムハト像	41
15	厨子を奉ずる男性立像	42
第II章 「永遠の家」で		
16	イリとイネトの墓の偽扉からの石板	45
17	イリの墓の彩色浮彫	44
18	カイハブの偽扉	46・47
19	サメンチュの供養碑	48
20	センウセルトセネブの供養碑	49
21	書記セベクヘテブの供養碑	50
22	ハトホル女神を礼拝するカーベクネトの供養碑	50
23	高位の女性デンイウエンコンスの供養碑	51
24	墓地工人ホルネフェルの小型ピラミッド(ピラミディオ)	54
25	高官ネブメスの墓の棺石(梁)浮彫	52・53
26	メリメスの内棺の蓋	55
27	ネスタウジャトの内棺とミイラ	56・57
28	プタハエムヘブの心臓スカラブ付葬祭用胸飾り(ベクトラル)	58
29	アメンヘルの葬祭用胸飾り板	58
30	腕輪	59
31	容器形護符とビーズを連珠にした首飾り	60
32	襟飾りからの花形ビーズ	60
33	インテフ王のスカラブ付指輪	61
34	聖場面を刻んだ印章付金製指輪	61

cat.no.	作品名	図版掲載頁
35	魔除け文を刻んだ印章付金製指輪	61
36	セッションク一世王銘入りスカラブ付指輪	61
37	透彫魔除け指輪	61
38	花束形化粧品容器	63
39	アヒル形化粧品容器	63
40	ヤシ柱形コホル壺	66
41	ハリネズミ形コホル壺	62
42	剃刀	62
43	ピンセット	62
44	ハヤブサをあしらった柄鏡	64
45	ハトホル女神をあしらった柄鏡	65
第III章 肉体の保存		
46	オシリス神上半身像	68
47	オシリス神小像	69
48	ホルスを抱くイシス女神像	69
49	穀物ミイラ(穀物のオシリス)	71
50	ハヤブサの姿をとるソカル神像	71
51	プタハ・ソカル・オシリス神像	70
52	砂漠の埋葬地出土の女性の遺体	72
53	黒頂土器	73
54	彩文土器	72
55	石製容器	73
56	石製容器	73
57	ナイフ	74
58	パレット	74
59	腕輪	74
60	腕輪	74
61	アヌビス神小像	75
62	人頭の鳥で表されたバア(靈魂)の小像	75
63	聖油入れ銘板	76
64	ミイラ処置のため切開した切り口にあてるプレート	76
65	ホルスの息子たちを表す小像	76
66	棺台上のミイラの図	78
67	ゲムエンエフホルバクのカノボス壺一式	79
68	イレトホルルのカノボス壺収納用櫃	77
69	枕	80
70	ヒュボケファルス(ミイラの頭敷き)	80
71	ミイラの足覆い	80
第IV章 死者を守る呪術		
72	カエル	82
73	聖眼ウジャト形護符	82
74	チェネルの心臓スカラブ	83
75	ムトエムウイアの心臓スカラブ	83

cat.no.	作品名	図版掲載頁	cat.no.	作品名	図版掲載頁
76	アセトの心臓スカラブ	83	114	高位の女性バクレンエスの棺	112
77	心臓スカラブ	83	115	セシェブエンメヒトの内棺	113
78	心臓形護符	82	116	ホルネジイトエフの内棺	114・115
79	イシスの結び目(ティト)形護符	82	117	シュロスのミイラマスク	116
80	二本指形護符	84	118	若い男性のミイラ	117
81	枕形護符	85	119	若い男性のミイラ	118・119
82	聖眼ウジャト形護符	85	120	子供用の棺	120
83	メニト釣り合い錘の護符	84	121	少年ベムサイズのミイラ・ケース	121
84	有翼スカラブ形護符	85	第VI章 永遠を生きる		
85	上エジプトの王冠形護符	85	122	サトジェフティと推定される高位の女性のミイラマスク	126
86	下エジプトの王冠形護符	85	123	ヘストメヒトの外棺	124・125
87	階段形護符	85	124	扇であおいで食事を準備する召使いの模型	127
88	ジェト柱形護符	85	125	召使いによる調理作業の模型	129
89	葬祭用スカラブ	85	126	船の模型	128
90	パピュルス柱形護符	85	127	穀倉模型	130
91	うずくまるヒヒ	86	128	「靈魂の家」と称される家屋模型	130
92	イシス女神形護符	86	129	三角形のパン	131
93	ネフティス女神形護符	86	130	ドームヤシの実と鉢	131
94	イシス・ホルス・ネフティスの三神形護符	87	131	メンチュエムハトの水盤形供物容器	132
95	ト神形護符	87	132	ネスプタハの供物台	132
96	所有者名の消された葬祭用パピュルス: オシリス神の崇拜、冥界の洞窟	88・89	133	ペピ二世王銘入り瓶	133
97	アニの葬祭用パピュルス:「死者の書」より 冥界の門と入口	90	134	妊婦形容器	134
98	アニの葬祭用パピュルス:「死者の書」より オシリス神とイシス女神	91	135	把手付水差し	135
99	アニの葬祭用パピュルス:「死者の書」より 楽園、太陽神と天空の牛の崇拜	92・93	136	蓋と把手付水差し	135
100	アニの葬祭用パピュルス:「死者の書」より 天空の舵、その守護者、アニとその妻	94・95	137	乳鉢	135
101	セスの葬祭用パピュルス:「アムドゥアトの書」 「死者の書」より創世、オシリス神礼拝	96・97	138	アメンヘテブ二世王銘入りヘス容器	136
102	ホルの葬祭用パピュルス:「死者の書」より 審判、危険動物の撃退	99・100・101	139	青色彩文土器	137
103	ホルの葬祭用パピュルス:「死者の書」より 太陽神の崇拜、葬列、冥界	98・99	140	沼地の牛を描いた碗	138
104	トメス三世像を描いた木板	102	141	ベス神の顔を表した容器	138
105	パメルイフのシャブティ	103	142	碗	139
106	ヘカネフェルのシャブティ	104	143	装飾把手付壺	139
107	ネブスメヌのシャブティ	104	144	注ぎ口付水差し	139
108	マイのシャブティ	105	145	ホルの儀式用容器	140
109	ピネジェム二世のシャブティ	105	146	ハヤブサのミイラ	141
110	タディハトメヒトの息子アंकハブのシャブティ	105	147	イビス(トキ)のミイラ	143
111	ヘストメヒトのシャブティ入れ	106	148	ジャツカル(ヤマイヌ)あるいはイヌのミイラ	142
第V章 棺の装飾のメッセージ			149	ネコのミイラ	144
112	チャイアセトイムのミイラとカルトナーージュ棺	108・109	150	ネコのミイラの棺	145
113	パディイメネトのミイラとカルトナーージュ棺	110・111	151	ネコの姿をとるバステト女神像	146
			152	ヘビの装飾のある棺	147
			153	ウナギのミイラの棺	147
			154	ハヤブサのミイラの棺	147

(4) 第69回特別展

源平物語絵セレクション展

・内 容／

神戸を舞台にして、歴史の重要な一時期を築いた平氏一門の盛衰は、国民的文学ともいえる『平家物語』の重要な主題となっている。この『平家物語』などを源泉として生まれた源平の「物語」は、文学はもちろん、芸能・美術など多彩な分野の魅力的な題材となり、また各分野で脚色された作品が影響を与え合い、源平のさまざまな物語のイメージが出来上がってきた。こうして平清盛や源義経などの人物像や数々のエピソードが現在に受け継がれている。

本展では、1. 平氏と源氏、2. 一の谷合戦、3. 屋島・壇の浦合戦の3部構成とし、源平合戦の歴史的な説明とともに、『平家物語』などの作品を源泉として醸成された源平の豊かな物語像の世界を、屏風・絵巻・錦絵などの作品で楽しんでもらえるよう展示した。

・会 期／平成12(2000)年1月8日(土)～2月13日(日)

休館日は、毎週月曜日(ただし1月10日は開館)と1月11日(火)と1月25日(火)

・開催日数／31日間

・会 場／南蛮美術館室

・主 催／神戸市立博物館

・入 館 料／400円(当日・一般)

・入館者数／6,047名

・出品点数／54点

・講 演 会／平家物語の講演会と一弦琴演奏会

平成12年2月6日(日)午後1時30分～4時

(1) 講 演 『平家物語』の魅力

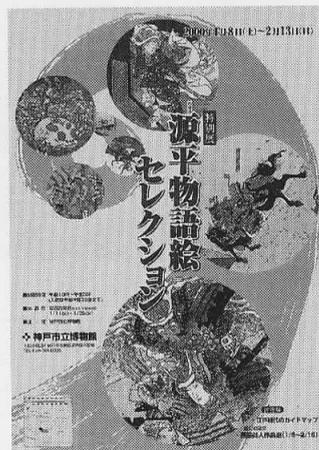
講 師 三浦美佐子(随筆家・武庫川女子大学講師)

(2) 演奏会 一弦須磨琴による演奏

演 奏 一弦須磨琴保存会

・同時開催／企画展 江戸時代のガイドマップ

ギャラリー 震災の記憶・西田真人作品選(ただし2月16日まで)



B2ポスター

1. 平氏と源氏

栄華を極めた平氏一門。しかし源頼朝をはじめ各地で挙兵が続き、また福原（神戸市）遷都に対して寺社や公家から猛烈な反発を招き、反平氏のうねりは決定的なものになります。そうしたなか、熱病におかされた平清盛は、治承5年（1181）閏2月4日、悶絶しながら64歳の生涯を閉じました。

このコーナーでは、清盛が亡くなるまでの源平の歴史をたどりながら、清盛・義経（牛若丸）など、いろいろに脚色された人物像をさぐります。



義経鞍馬山図（部分） 歌川芳員画 本館蔵

源平物語絵 セレクション

神戸を舞台にして、歴史の重要な一時期を築いた平氏一門の盛衰は、国民的文学ともいえる「平家物語」の重要な主題になっています。この「平家物語」などを源泉として生まれた源平の「物語」は、文学はもちろん、芸能・美術など多彩な分野の魅力的な題材となり、また各分野で脚色された作品が影響を与え合い、源平のさまざまな物語のイメージが出来上がってきました。こうして平清盛や源義経などの人物像や数々のエピソードが現在に受け継がれているのです。

本展では、1. 平氏と源氏、2. 一の谷合戦、3. 屋島・壇の浦合戦の3部構成とし、源平合戦の歴史的な説明とともに、「平家物語」などの作品を源泉として醸成された源平の豊かな物語像の世界を、屏風・絵巻・錦絵などの作品などで楽しみいただけます。

2. 一の谷合戦

清盛の死後、敗走が続いて西国に落ちていた平氏は、再び福原まで攻め入り、京都奪還に向けた決戦に備えます。寿永3年（1184）2月7日の早朝に始まった戦闘は最初、一進一退の状態でしたが、義経がとった坂落の奇襲攻撃が功を奏し、平氏は慌てふためいて海に逃れ、討死にするものが続出することになります。

このコーナーでは、一の谷合戦の全体像を屏風絵などで紹介し、またこの合戦で生まれた数々の武勇談や、平敦盛と熊谷直実の有名な哀話などにスポットを当てます。



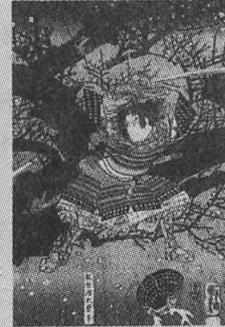
平敦盛像（部分） 狩野内膳筆 須磨寺蔵



平清盛炎焼病之図 月岡芳年画 本館蔵



生田森追手源平大合戦 歌川国芳画 本館蔵



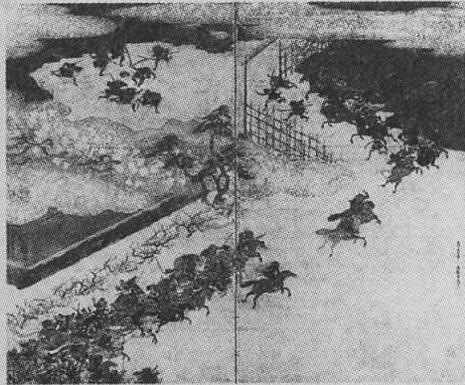
3. 屋島・壇の浦

平氏一門は勢力回復を図って屋島などに拠点をかまえます。一方、義経は元暦2年（1185）2月19日早朝に屋島を奇襲、平氏は再び海上に逃れ、3月24日壇の浦で最後の戦闘が開かれます。初め平氏が優勢でしたが、海流の変化や寝返りがあり、敗戦を覚悟した平氏は次々と入水し、ついに滅亡しました。

このコーナーでは、那須与一の扇の的など、屋島・壇の浦合戦のエピソードとともに、敦盛の遺児・小敦盛の悲話、義経を襲う知盛の亡霊など、平氏滅亡後の後日談を紹介します。



源平合戦図屏風（部分） 個人蔵



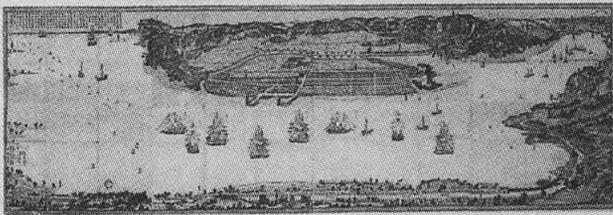
一の谷合戦図屏風（部分） 伝土佐光元筆 個人蔵

次回特別展のご案内

特別展 絵図と風景

絵のような地図、地図のような絵

2000年3月4日（土）～4月9日（日）



■入館料

	当日	団体
大人	400円	300円
高大生	300円	200円
小中生	150円	100円

※団体料金は30名以上より適用されます。
※神戸市すこやか福祉手帳（神戸市老人福祉手帳）をお持ちの方はシルバー料金（200円）で入場できます。（手帳の提示が必要です）



特別展

源平物語絵セレクション

2000年1月8日(土)～2月13日(日)

出品目録

1 平氏と源氏

■清盛

- | | | | | | |
|---|------------------------|-----|-------|---------------------|----------|
| 1 | 芳年武者無類 平相国清盛 | 1枚 | 月岡芳年画 | 明治16年(1883)頃 | 神戸市立博物館蔵 |
| 2 | 福原殿舎怪異之図 | 3枚続 | 葛飾北為画 | 天保14～弘化4年(1843～47) | 神戸市立博物館蔵 |
| 3 | 新谷六怪撰 福原殿舎怪異之図(無題) | 3枚続 | 月岡芳年画 | 明治15年(1882) | 神戸市立博物館蔵 |
| 4 | 新形三十六怪撰 清盛福原に数百の人頭を見る図 | 1枚 | 月岡芳年画 | 明治22年(1889) | 神戸市立博物館蔵 |
| 5 | 清盛入道布引滝遊覧悪源太義平霊討難波次郎 | 3枚続 | 歌川国芳画 | 文化12～天保13年(1829～42) | 神戸市立博物館蔵 |
| 6 | 清盛布引滝遊覧義平霊難波討図 | 3枚続 | 歌川芳房画 | 安政3年(1856) | 神戸市立博物館蔵 |

■義経

- | | | | | | |
|----|----------------------|-----|-------|-------------------|-------------------|
| 7 | 源牛若丸僧正坊二随武術を覚図 | 3枚続 | 歌川国芳画 | 弘化4～嘉永5年(1847～52) | 神戸市立博物館蔵 |
| 8 | 義経鞍馬山図 | 3枚続 | 歌川芳員画 | 安政6年(1859) | 神戸市立博物館蔵 |
| 9 | 牛若丸、随従の英雄を伏さしむる図(無題) | 3枚続 | 歌川国芳画 | 弘化4～嘉永5年(1847～52) | 神戸市立博物館蔵(新原節子氏寄贈) |
| 10 | 武勇雪月花之内 五条の月 | 3枚続 | 月岡芳年画 | 慶応3年(1866) | 神戸市立博物館蔵 |
| 11 | 義経記五条橋之図 | 3枚続 | 月岡芳年画 | 明治14年(1881) | 神戸市立博物館蔵 |

■盛者必衰

- | | | | | | |
|----|----------------------|------|-------|-------------------|-------------------|
| 12 | 俊寛僧都於鬼界嶋遇康頼之救免羨慕帰都之図 | 豎2枚続 | 月岡芳年画 | 明治前期 | 神戸市立博物館蔵 |
| 13 | 六様性国芳自慢先負 文覚上人 | 1枚 | 歌川国芳画 | 万延元年(1860) | 神戸市立博物館蔵 |
| 14 | 文覚上人荒行(無題) | 豎2枚続 | 月岡芳年画 | 明治前期 | 神戸市立博物館蔵 |
| 15 | 源頼朝平家追討論旨之図 | 3枚続 | 歌川芳盛画 | 慶応元年(1865) | 神戸市立博物館蔵 |
| 16 | 源平盛衰記 駿河国富士川合戦 | 3枚続 | 歌川国芳画 | 文政初～万延元(1818頃～60) | 神戸市立博物館蔵(新原節子氏寄贈) |
| 17 | 平清盛炎焼病之図 | 3枚続 | 月岡芳年画 | 明治16年(1883) | 神戸市立博物館蔵 |

2 一の谷合戦

■源平合戦

- | | | | | | |
|----|-------------------|--------|--------|-------------------|-------------------|
| 18 | 寿永三年正月十六日宇治川大合戦図 | 3枚続 | 歌川芳虎画 | 弘化4～嘉永5年(1847～52) | 神戸市立博物館蔵(新原節子氏寄贈) |
| 19 | 宇治川先陣争図 | 3枚続 | 歌川貞秀画 | 文久元年(1861) | 神戸市立博物館蔵 |
| 20 | 一の谷合戦図屏風 | 2曲1隻 | 伝土佐光元筆 | 桃山時代 | 紙本金地著色 個人蔵 |
| 21 | 源平合戦図屏風 一の谷・屋島合戦図 | 6曲1双 | | 江戸時代前期 | 紙本金地著色 個人蔵 |
| 22 | 源平合戦図屏風 一の谷・屋島合戦図 | 6曲1双 | 狩野吉信筆 | 江戸時代前期 | 紙本金地著色 神戸市立博物館蔵 |
| 23 | 鳥津家本平家物語 | 30帖のうち | | 江戸時代前期 | 紙本著色 個人蔵 |
| 24 | 平家物語図屏風 | 6曲1双 | | 江戸時代中期 | 紙本著色 大阪市立美術館蔵 |

■坂落

- | | | | | | |
|----|--------------|-----|-------|---------------------|----------|
| 25 | 鶴越逆落平家落城梶原働図 | 5枚続 | 歌川国貞画 | 文化8年(1811) | 神戸市立博物館蔵 |
| 26 | 新板一谷合戦図 | 3枚続 | 歌川国貞画 | 文化12～天保13年(1815～42) | 神戸市立博物館蔵 |

27	義経之軍兵一ノ谷逆落之図	3枚続	歌川国芳画	天保元～13年（1830～42）	神戸市立博物館蔵
28	一ノ谷合戦 ひよ鳥越より須磨の浦を見る図	3枚続	歌川国芳画	天保14～弘化4年（1843～47）	神戸市立博物館蔵(新原節子氏寄贈)
29	源義経一ノ谷頂上陣揃図	3枚続	歌川国芳画	天保14～弘化4年（1843～47）	神戸市立博物館蔵(新原節子氏寄贈)
30	源義経一谷裏手之図	3枚続	歌川芳員画	嘉永6年（1853）	神戸市立博物館蔵
31	一ノ谷大合戦 鷲尾三郎案内して鶴越の裏手を越える図	3枚続	月岡芳年画	文久2年（1862）	神戸市立博物館蔵

■敦盛と直実

32	平敦盛像	1幅	狩野内膳筆	天正18年（1590）	紙本著色 須磨寺（福祥寺）
33	一ノ谷合戦	縦2枚続	月岡芳年画	明治前期	神戸市立博物館蔵
34	敦盛と直実（無題）	1枚	鈴木春信画	明和年間（1764～72）	神戸市立博物館蔵
35	無官の太夫敦盛 熊谷次郎直実組打の図	1枚	歌川豊国画	文化12～文政7年（1815～24）	神戸市立博物館蔵
36	播州須磨寺の桜ニ義経高札ヲ立る図	3枚続	歌川国芳画	文化12～天保13年（1815～42）	神戸市立博物館蔵(新原節子氏寄贈)

■生田森での合戦

37	生田森追手源平大合戦	3枚続	歌川国芳画	天保14～弘化4年（1843～47）	神戸市立博物館蔵(新原節子氏寄贈)
38	梶原景時二度之懸（無題）	3枚続	歌川芳虎画	弘化4～嘉永5年（1847～52）	神戸市立博物館蔵
39	武勇雪月花之内 生田森えひらの梅	3枚続	月岡芳年画	慶応3年（1867）	神戸市立博物館蔵

3 屋島・壇の浦合戦

■屋島

40	源平合戦図屏風 屋島合戦図	6曲1双		江戸時代前期	紙本著色 神戸市立博物館蔵
41	屋島合戦図屏風	2曲1隻		江戸時代前期	紙本金地著色 個人蔵
42	源義経逆櫓之図	3枚続	歌川芳虎画	万延元年（1860）	神戸市立博物館蔵
43	義経平家追討出帆の図	3枚続	歌川芳虎画	安政4年（1857）	神戸市立博物館蔵
44	美盾八競 八嶋夕照	3枚続	歌川国芳画	天保14～弘化4年（1843～47）	神戸市立博物館蔵
45	義経弓流之図	3枚続	歌川国芳画	弘化4～嘉永5年（1847～52）	神戸市立博物館蔵

■壇の浦

46	源平八島大合戦	3枚続	歌川国芳画	文化12～天保13年（1815～42）	神戸市立博物館蔵(新原節子氏寄贈)
47	壇之浦大合戦ノ図	3枚続	月岡芳年画	元治元年（1864）	神戸市立博物館蔵
48	源平矢嶋大合戦之図	3枚続	月岡芳年画	明治22年（1889）	神戸市立博物館蔵
49	長州壇之浦赤間関合戦	3枚続	歌川国輝Ⅱ画	慶応元年（1865）	神戸市立博物館蔵

■後日譚

50	摂州大物浦平家怨霊顕る図	3枚続	葛飾北為画	弘化4～嘉永5年（1847～52）	神戸市立博物館蔵
51	大物浦難風之図	3枚続	歌川芳員画	万延元年（1860）	神戸市立博物館蔵
52	武勇雪月花之内 吉野の雪	3枚続	月岡芳年画	慶応3年（1867）	神戸市立博物館蔵
53	源義経公吉野名誉之図	3枚続	歌川貞秀画	弘化4～嘉永5年（1847～52）	神戸市立博物館蔵
54	加賀国安宅閑にて斎藤武蔵坊弁慶勸進帳を読図	3枚続	歌川芳虎画	弘化4～嘉永5年（1847～52）	神戸市立博物館蔵
55	小敦盛絵巻	1巻		桃山時代	紙本著色 神戸市立博物館蔵

(5) 第70回特別展

絵図と風景
—絵のような地図×地図のような絵—

・内 容／

地図の歩みといえば、伊能図のような正確な地図を思い浮かべるが、風景画的な絵図も重要な位置を占めている。本展覧会では、絵と地図が相互に補いあって出来あがった美しい作品を集め、これまでになかった地図作成史を提示することを目指した。

特に、幕末に活躍した浮世絵師歌川貞秀は、橋本玉蘭斎という名の地図作家というもう一つの顔を持ち、地理学と地図の知識を駆使した風景画的な鳥瞰図を最も得意とした。それは江戸時代における地図発達と絵画美術とが融合したもので、見るに楽しい世界をくりひろげている。その流れは、「大正の広重」吉田初三郎から現代の鳥瞰図作家までつながっており、「絵のような地図」は庶民に最も親しまれていた。本展覧会は、これまでになかった、庶民の立場から見たユニークな古地図展にすることができた。

- ・会 期／平成12年年 3月4日（土）～4月9日（日）
- ・会 場／特別展示室1・特別展示室2・南蛮美術館室
- ・主 催／神戸市立博物館・文化庁・神戸新聞社・サンテレビジョン・AM神戸
- ・後 援／NHK神戸放送局
- ・協 賛／（財）みなと銀行文化振興財団
- ・入 館 料／（当日・一般）800円
- ・開催日数／32日
- ・入館者数／10,042人
- ・出品点数／133点
- ・講演会／会場 当館地階講堂
3月25日（土） 午後2時～
横田 洋一（神奈川県立歴史博物館専門学芸員）
「幕末の風景を読む」
- ・同時開催／ギャラリー 昇外義素描展 2月24日（木）～4月20日（木）



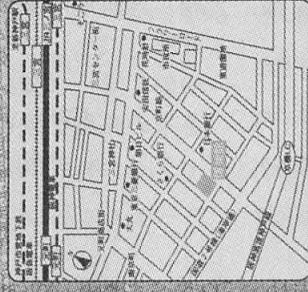
B1・B2ポスター

図 録

2000年3月4日(土)～4月9日(日)

神戸市立博物館

〒650-0034 神戸市中央区京町24番地
TEL.078-391-0035



- 開館時間 午前10時～午後5時
(入館は午後4時30分まで)
- 休館日 毎週月曜日
※ただし、3/20(月、祝)開館
3/21(火)が休館

● 入館料 ※団体は30名以上

当 日	一般	大高生	小中高生
前 売	800円	550円	300円
団 体	700円	450円	200円
	600円	400円	150円

● 主催 神戸市立博物館、文化庁、神戸新聞社、サンテレビジョン、AM神戸
後援 NKK神戸放送局 協賛 (財)みなと銀行文化振興財団

五雲亭貞秀
「大坂名所一覽」(1865年)
神戸市立博物館蔵

五雲亭貞秀
大坂名所一覽

出品目録

(法量の単位はすべて cm)

1	三国嶺真景図 1幅	小田切春江筆	嘉永7年(1854)	絹本墨画淡彩	36.0×54.5	名古屋博物館
2	摂州摩耶山眺望(東海道紀行図巻のうち) 1巻	伝白雲筆	寛政11年(1799)	紙本墨画淡彩	25.4×802.4	神戸市立博物館
3	伊豆三津長浜より富嶽を望む図 1幅	筆者不詳	江戸時代初期	紙本墨画淡彩	58.5×102.5	静岡県立美術館
4	八州勝地図 1幅	中山高陽筆	安永6年(1777)	紙本墨画	35.7×80.9	個人蔵
5	琵琶湖図 1幅	円山応震筆	文政7年(1824)	絹本着色	57.5×146.6	滋賀県立琵琶湖文化館
6	本朝三景之内 近江八景寄縮一覽 3枚続	歌川広重画	安政3年(1856)	木版色摺		神戸市立博物館
7	江州石山寺細図 1枚	松本保居銅鐫	天保年間(1830-1844)	紙本銅版藍摺	25.5×38.8	杜若文庫
8	巖島面北図 2巻の内1巻	岡岷山筆	安永年間(1772-1781)	絹本着色	37.5×316.5	神戸市立博物館
9	巖島背南図 2巻の内1巻	岡岷山筆	安永年間(1772-1781)	絹本着色	37.5×310.5	神戸市立博物館
10	羽豆崎図 1幅	小田切春江筆	天保12年(1841)	絹本着色	29.2×55.7	名古屋博物館
11	界浦眺望図 1幅	田能村直入筆	弘化4年(1847)	絹本着色	63.0×120.8	堺市立中央図書館
12	界浦眺望図(模写) 1枚	筆者不詳	弘化4年(1847)以降	紙本着色	66.7×127.8	堺市博物館
13	浪華大川眺望図 1幅	田能村小斎筆	幕末~明治時代初期	紙本着色	72.7×145.5	大阪市立博物館
14	長崎港図 1基	川原慶賀筆	江戸時代後期	絹本着色	69.0×85.5	神戸市立博物館
15	長崎図屏風 6曲1隻	筆者不詳	江戸時代初期	紙本着色	156.2×358.1	神戸市立博物館
16	高松城下町図屏風 8曲1隻	筆者不詳	寛文年間(1661-73)以前	紙本着色	167.0×489.0	香川県歴史博物館
17	柏木・角筈一目屏風 6曲1隻	高橋琴三筆	大正末~昭和初期	紙本墨画淡彩	171.5×360	東京都新宿区立新宿歴史博物館
18	生野町絵図 1巻	筆者未詳	明治時代前期	紙本墨画淡彩	約1m×5m	生野書院
19	うきゑ京中一目細見之図 1枚	画者不詳	明和年間	木版に合羽摺	大判横	神戸市立博物館
20	京洛図 1枚	黄華山画	江戸時代後期	木版に合羽摺	40.5×64.5	神戸市立博物館
21	京洛俯瞰図 1幅	円山応挙落款	江戸時代後期	絹本着色	67.3×110.0	神戸市立博物館
22	帝都一望景 1枚	井上九皐刻	江戸時代後期	銅版藍摺	9.9×15.5	神戸市立博物館
23	三条大橋遠望比叡山景 1枚	井上九皐画製	江戸時代後期	銅版藍摺	7.2×13.7	神戸市立博物館
24	三条通白川橋智恩全景 同図2枚	井上九皐画製	江戸時代後期	銅版茶摺・藍摺	7.3×12.9 7.2×13.0	神戸市立博物館
25	五条大橋及東山景 1枚	井上九皐画製	江戸時代後期	銅版藍摺	7.5×13.0	神戸市立博物館
26	大仏方広殿礎石景 同図2枚	井上九皐画製	江戸時代後期	銅版茶摺・藍摺	7.6×12.9 7.8×13.3	神戸市立博物館
27	江戸一目図 1鋪	鋏形蕙斎画	享和3年(1803)	木版筆彩	42.2×58.4	三井文庫
28	江戸景観図 1幅	筆者不詳	江戸時代末期	絹本着色	133.4×178.0	国立歴史民俗博物館
29	東都名所全図 11枚揃の内1枚	亜欧堂田善鐫	江戸時代後期	銅版筆彩	11.7×16.2	神戸市立博物館
30	自隅田川望南之図 1枚	亜欧堂田善(無款)	江戸時代後期	銅版墨摺	13.9×20.5	神戸市立博物館
31	東京細見之図 1枚	石田旭山作	明治3年(1870)	銅版墨摺	扇面、上弦47.2 下弦20.2 幅13.8	神戸市立博物館
32	江戸名所一覽双六 1枚・袋付き	二代歌川広重画	安政6年(1859)	木版色摺	72.5×72.1	神戸市立博物館
33	東京築地鉄砲洲景 6枚続	二代歌川国輝画	明治2年(1869)	木版色摺	大判6枚続	神戸市立博物館
34	横浜開港見分図 1幅	真虎筆	安政6年(1859)	絹本着色	130.3×85.0	神戸市立博物館
35	御開港横浜一覽双六 袋付1枚	落合芳幾画	万延元年(1860)	木版色摺	59.8×71.2 袋25.6×18.0	神戸市立博物館
36	北海道札幌県後走国小樽高島両郡港湾絵図 1枚	画者不詳	明治16年(1883)	木版色摺	32.5×77.9	神戸市立博物館
37	大日本五道中図屏風 八曲二双、六曲一双(計6隻)	筆者不詳	江戸~明治時代	紙本着色	117.5×484.0 116.9×483.1 117.3×480.6 117.2×480.5 116.8×358.5 116.9×357.7	三井文庫別館
38	東海道分間絵図 折本5帖	遠近道印	元禄3年(1690)	木版	28.0×16.7	三井文庫
39	山崎通分間延絵図 1巻		文化3年(1806)	紙本着色	60.0×240.0	東京国立博物館
40	東海道分間延絵図 第13巻 全13巻中の一巻		文化3年(1806)	紙本着色	60.0×155.3	東京国立博物館
41	琵琶湖図 1鋪	伊能忠敬	文化4年(1807)	紙本着色	109.0×136.5	伊能忠敬記念館

42	九州沿海図 小図 全23幅中1幅	伊能忠敬	文化8年(1811)	紙本著色	114.0×81.7	東京国立博物館
43	九州沿海図 中図 全23幅中1幅	伊能忠敬	文化8年(1811)	紙本著色	191.3×81.7	東京国立博物館
44	九州沿海図 大図 全23幅中1幅	伊能忠敬	文化8年(1811)	紙本著色	242.0×124.9	東京国立博物館
45	伊能大図(自豆州加茂郡吉佐美村至相州足柄下郡小田原宿沿海地区) 1舗	伊能忠敬	文化13年(1816)	紙本著色	209.0×95.5	伊能忠敬記念館
46	伊豆国附八丈島并属小島沿海地区 1舗	伊能忠敬	文化13年(1816)	紙本著色	162.5×113.0	伊能忠敬記念館
47	伊豆国附大島沿海地区 1舗	伊能忠敬	文化13年(1816)	紙本著色	109.0×122.5	伊能忠敬記念館
48	日本沿海輿地区 中国・四国 全8舗中1舗	伊能忠敬	文政4年(1821)	紙本著色	219.7×130.8	東京国立博物館
49	日本沿海輿地区 中部・近畿 全8舗中1舗	伊能忠敬	文政4年(1821)	紙本著色	237.5×147.3	東京国立博物館
50	日本名所の絵 1舗	鋏形蕙斎画	江戸時代後期	木版刷彩	41.7×56.5	三井文庫
51	日本鳥瞰図屏風 6曲1隻		江戸時代後期	紙本著色	64.7×211.1	神戸市立博物館
52	東海道名所一覧 1舗	葛飾北斎	文政元年(1818)	木版刷彩	43.6×58.4	神戸市立博物館
53	木曾路名所一覧 1舗	葛飾北斎	文政2年(1819)	木版刷彩	42.5×57.0	神戸市立博物館
54	総房海陸勝景奇覧 1舗	葛飾北斎	江戸時代後期	木版刷彩	38.6×52.4	神戸市立博物館
55	唐土名所之絵 1舗	葛飾北斎	天保11年(1840)	木版刷彩	41.0×53.2	神戸市立博物館
56	大江戸図説集覧 絵図添 全 版本1冊	橋本兼次郎原稿絵図	嘉永6年(1853)	木版刷彩	25.0×17.5	神戸市立博物館
57	北蝦夷図説(銅柱余録) 版本四冊	間宮倫宗述	安政2年(1855)	木版	26.0×18.2	神戸市立博物館
58	利根川図志 版本6冊のうち1冊	赤松宗旦	安政2年(1855)	木版	26.0×18.5	東京大学史料編纂所
59	唐太日記 版本2冊	鈴木重尚、松浦武四郎注	安政7年(1860)	木版	26.0×17.9	神戸市立博物館
60	東蝦夷夜話 版本3冊	図画橋本玉蘭	文久元年(1861)	木版	25.7×17.7	神戸市立博物館
61	横浜開港見聞誌 版本3冊	五雲亭貞秀画図	文久2年(1862)	木版	24.6×17.7	神戸市立博物館
62	西洋新書 版本14冊	瓜生政和編輯 橋本玉翁正画	明治5年(1872)~ 明治8年(1875)	木版	22.3×15.0	神戸市立博物館
63	地球万国全図 1舗	橋本玉蘭	嘉永6年(1853)	木版刷彩	37.8×104.8	神戸市立博物館
64	蝦夷閩境輿地全図 1舗	橋本玉蘭齋識記	嘉永7年(1854)	木版刷彩	123.4×99.0	神戸市立博物館
65	大日本分境図成 版本2冊	橋本玉蘭識図	安政2年(1855)	木版	21.0×13.1	神戸市立博物館
66	万国地球分図 版本1冊	橋本玉蘭	安政3年(1856)	木版刷彩	18.8×12.7	神戸市立博物館
67	武蔵国全図 1舗	鶴峯彦一郎作 橋本玉蘭画図	安政3年(1856)	木版刷彩	119.0×126.0	神戸市立博物館
68	常陸国全図 1舗	鶴峯彦一郎作 橋本玉蘭画図	文久2年(1862)	木版刷彩	106.4×132.8	神戸市立博物館
69	大日本輿地全図 1舗	橋本玉蘭齋謙識	慶応元年(1865)	木版刷彩	72.4×172.5	神戸市立博物館
70	甲斐国全図 1舗	鶴峯彦一郎作 橋本玉蘭画 須原屋他	慶応4年(1868)	木版刷彩	96.5×124.4	神戸市立博物館
71	新刻 松前全図 1舗	橋本玉蘭齋画	明治元年(1868)	木版刷彩	70.8×100.0	神戸市立博物館
72	奥州 仙台城細見全図 1舗	橋本玉蘭齋画図	明治時代初期	木版刷彩	89.3×97.4	神戸市立博物館
73	大日本道中細見記 完 1舗	玉蘭齋画図	明治時代初期	木版刷彩	88.0×163.4	神戸市立博物館
74	清国上海全図 1舗	玉蘭齋貞秀模写	明治6年(1873)	木版刷彩	68.1×99.6	神戸市立博物館
75	大日本海陸道中全図 1舗	橋本兼次郎 井上茂兵衛	明治10年(1877)	木版刷彩	31.5×168.0	神戸市立博物館
76	大日本朝鮮支那三国全図 完 1舗	橋本玉蘭齋原図 山本兵吉	明治15年(1882)	木版刷彩	98.8×105.4	神戸市立博物館
77	神奈川港御貿易場御開地 1舗	一玉齋	安政6年(1859)	木版刷彩	52.1×74.8	神戸市立博物館
78	御開港横浜大絵図 完 1舗	玉蘭齋橋本謙	万延元年(1860)	木版刷彩	69.3×189.8	神戸市立博物館
79	御開港横浜大絵図 二編外国人住宅図 1舗	玉蘭齋橋本老父誌	文久2年(1862) 頃	木版刷彩	60.5×178.5	神戸市立博物館
80	御開港横浜之全図 増補再刻 1舗	玉蘭齋画図	慶応3年(1867)	木版刷彩	69.4×187.7	神戸市立博物館
81	横浜大湊細見之図 横浜細見之図 大判2段6枚	五雲亭貞秀画	万延元年(1860)	木版色摺	73.4×76.8	神戸市立博物館
82	横浜道中見物双六 大判横6枚	五雲亭貞秀画	万延元年(1860)	木版色摺	35.7×145.5	神奈川県立歴史博物館
83	神奈川横浜二十八景 大判14枚	貞秀画	万延元年(1860)	木版色摺	36.5×25.5	神戸市立博物館
84	再改横浜風景 大判横6枚	五雲亭貞秀画	文久元年(1861)	木版色摺	37.0×150.7	神戸市立博物館
85	改正横浜細見図 大判横10枚	五雲亭貞秀画	慶応3年(1867)	木版色摺	37.0×250.0	神奈川県立歴史博物館
86	改正横浜大絵図 1舗	橋本玉蘭齋貞秀画図	慶応4年(1868)	木版刷彩	67.5×101.0	神戸市立博物館

87	横浜明細之全図 1 舗	橋本玉蘭齋画図 岡屋伊兵衛	師	明治3年(1870)	木版刷彩	49.7×108.0	神戸市立博物館
88	横濱鉄橋之図 大判横六枚	五雲亭貞秀画		明治3年(1870)	木版色摺	36.8×150.8	神戸市立博物館
89	横浜弋覽之真景 1 舗	橋本玉蘭齋		明治4年(1871)	木版刷彩	68.5×212.0	神奈川県立歴史博物館
90	日光道中細見図 大判横3枚	五雲亭貞秀画		元治元年(1864)	木版色摺	36.7×74.9	神戸市立博物館
91	日本武将祖神鹿島神社眺望之図 大判横6枚	五雲亭貞秀画		元治元年(1864)	木版色摺	36.7×150.0	神戸市立博物館
92	利根川東岸一覽 大判横6枚	玉蘭齋貞秀画		明治元年(1868)	木版色摺	37.0×79.0	船橋市西図書館
93	江戸名所獨案内 1 舗	五雲亭貞秀		慶応元年(1865)	木版刷彩	75.3×79.0	東京大学史料編纂所蔵
94	東海道写真五十三駅勝景 折帖1冊	五雲亭貞秀画		万延元年(1860)	木版色摺	23.4×15.0	神戸市立博物館
95	東海道写真五十三次勝景 折本4帖	五雲亭貞秀画		明治2年(1869)	木版色摺	24.0×15.0	神奈川県立歴史博物館
96	東海道高輪風景 大判横3枚	五雲亭貞秀画		文久2年(1862)	木版色摺	36.1×73.0	神戸市立博物館
97	東海道神奈川之勝景 大判横3枚	五雲亭貞秀画		文久3年(1863)	木版色摺	37.2×76.0	神戸市立博物館
98	三国第一山之図 大判横3枚	玉蘭齋貞秀写		嘉永初期(1848)	木版色摺	37.3×74.0	神戸市立博物館
99	箱根山富士見平御遊覧諸所遠景 之図 大判横3枚	五雲亭貞秀画		安政4年(1857)	木版色摺	36.7×74.2	神戸市立博物館
100	富士詣独案内 大判横3枚	橋本玉蘭画図		安政6年(1859)	木版色摺	37.3×74.0	神戸市立博物館
101	東海道薩陀峠之景 大判横3枚	五雲亭貞秀画		文久2年(1862)	木版色摺	36.8×74.1	神戸市立博物館
102	東海道沖津駅勝景 大判横3枚	五雲亭貞秀画		文久3年(1863)	木版色摺	36.5×73.9	神戸市立博物館
103	淀川八幡山勝景 大判横3枚	五雲亭貞秀画		文久3年(1863)	木版色摺	37.2×76.1	神戸市立博物館
104	京都一覽図画 大判横6枚	五雲亭貞秀画		元治元年(1864)	木版色摺	36.0×146.3	神戸市立博物館
105	大坂名所一覽 大判横9枚	五雲亭貞秀画		慶応元年(1865)	木版色摺	35.8×217.1	神戸市立博物館
106	摂州一之谷写真 大判横3枚	五雲亭貞秀筆		安政4年(1857)	木版色摺	36.5×71.7	神戸市立博物館
107	日本三景之内紀州和歌之浦之勝 景 大判横3枚	五雲亭貞秀画		文久3年(1863)	木版色摺	36.2×74.1	神戸市立博物館
108	西国名所之内 大判25枚	五雲亭貞秀画		慶応元年(1865)	木版色摺	35.7×24.3	神戸市立博物館
109	海陸道中画譜 版本1冊	橋本玉蘭齋老父誌		元治元年(1864)	木版刷彩	17.5×12.5	神戸市立博物館
110	大日本海陸図会 1 舗	玉蘭齋貞秀画		元治元年(1864)	木版刷彩	36.7×149.4	神戸市立博物館
111	西国内海名所一覽 大判横6枚	五雲亭貞秀画		慶応元年(1865)	木版色摺	35.2×141.6	神戸市立博物館
112	肥前長崎丸山廓中之風景 肥前 崎陽玉浦風景之図 大判横6枚	貞秀画		文久2年(1862)	木版色摺	35.8×148.0	神戸市立博物館
113	京阪電車御案内(初版図) 小型図1枚	吉田初三郎著作		大正2年(1913)以降刊	印刷	13.2×76.5(表紙を含む)	個人蔵
114	京阪電車御案内 大型図1枚	吉田初三郎著作		大正4年(1915)以降刊	印刷	17.7×75.5(表紙を含む)	個人蔵
115	鉄道旅行案内 1 冊	挿図：吉田初三郎画		大正15年(1926)	印刷	10.9×19.4	神戸市立博物館
116	京都鳥瞰図 1 枚	吉田初三郎著作		大正13年(1924)	印刷	62.5×131.3	個人蔵
117	京名所交通図絵 1 冊	吉田初三郎著作		昭和3年(1928)8月以降刊	印刷	17.8×76.2	個人蔵
118	京都名所大鳥瞰図 1 枚	吉田初三郎著作		昭和3年(1928)刊	印刷	27.5×116	堺市博物館
119	月桂冠伏見本店景観図 2 曲1 双	吉田初三郎筆		昭和6年(1931)	絹本著色	129.5×157.0	月桂冠株式会社
120	京都を中心とした近畿交通図絵 1 巻	吉田初三郎筆		昭和初期	絹本著色	57.5×258.0	交通科学博物館
121	神戸有馬電鉄沿線名所図 1 枚	吉田初三郎著作		昭和3年(1928)刊	印刷	18.9×100.1(表紙を含む)	神戸市立博物館
122	大神戸市を中心とする名所鳥瞰図絵 1 枚	吉田初三郎著作		昭和5年(1930)刊	印刷	18.9×97.6(表紙を含む)	神戸市立博物館
123	景勝之牛窓町鳥瞰図 1 面	吉田初三郎筆		昭和9年(1934)	絹本著色	51.5×181.0	牛窓町民俗文化資料館
124	丹那隧道開通之熱海温泉 1 枚	吉田初三郎筆		昭和9年(1934)頃	絹本著色	53×91.5	堺市博物館
125	堺市鳥瞰図(原画) 1 面	吉田初三郎筆		昭和10年(1935)	絹本著色	75×327(額寸法)	堺市博物館
126	堺市鳥瞰図 1 枚	吉田初三郎著作		昭和10年(1935)刊		19.0×87.5	堺市博物館
127	函館市を中心とする道南景勝交 通鳥瞰図 1 巻	吉田初三郎筆		昭和11年(1936)	絹本著色	76×331	堺市博物館
128	全国野菜主産地之図 1 面	吉田初三郎筆		昭和4年(1929)	絹本著色	111×286	タキイ種苗株式会社
129	大阪市パノラマ地図 1 枚	美濃部政治郎著作		大正13年(1924)出版		79.5×108.3	大阪市立博物館
130	大大阪市市勢大観 1 枚	吉田豊画		昭和10年(1935)刊	印刷	140.3×172.6	大阪市立博物館
131	日本全国パノラマ地図第4巻 山陽道パノラマ地図 1 帖	清水吉康著作		大正11年(1922)刊	印刷	22.8×813.9	神戸市立博物館
132	最新兵庫県遊覧鳥瞰図 1 枚	山本魁画		昭和10年(1935)刊	印刷	39.0×53.2	神戸市立博物館
133	大神戸市景観図 1 枚			昭和12年(1937)頃作成	印刷	108.5×155.6	神戸市立博物館

2 企画展

(1) 南蛮紅毛美術企画展示

旧南蛮美術館、および本館収集の資料を中心に、テーマを設定した企画展示を行う。

展覧会名	会期	内容
黄檗と長崎派の絵画	4月29日(木・祝)～ 5月30日(日)	江戸時代、長崎に来航する中国船が運んでくる清朝文化の影響を受けて様々に変化した日本画の新様式。黄檗絵画と沈南蘋様式の花鳥画から約100点を選び、2会場を使って特別展並の規模で展示した。
南蛮美術名品展	9月11日(土)～ 10月11日(月・祝)	聖フランシスコ・ザヴィエルの来日から450年。「ザヴィエル像」をはじめ、遺品が少ない初期洋風画、「泰西王侯騎馬図」「四都図・世界図」や「南蛮屏風」「都の南蛮寺図」など南蛮美術の名品を展示。



B 2 ポスター

黄檗と長崎派の絵画 出品目録

□黄檗禅を伝えた人々とその肖像画 (黄檗頂相)

1. 隠元・木庵・即非像	各自賛	喜多長兵衛筆	3 幅対 紙本著色
2. 隠元・木庵・即非像 (遊山図)	木庵性瑠賛	喜多長兵衛筆	1 幅 紙本著色
3. 隠元倚騎獅像	自賛	喜多長兵衛筆	1 幅 紙本著色
4. 達磨図	延宝3年(1675)木庵性瑠賛	喜多元規筆	1 幅 絹本著色
5. 木庵性瑠像	延宝2年(1674)自賛	喜多元規筆	1 幅 紙本著色
6. 王 心渠像	延宝7年(1679)千呆性俊賛	喜多元規筆	1 幅 紙本著色
7. 千呆性俊像 (円相)	元禄13年(1700)自賛	元喬筆	1 幅 紙本著色
8. 悦山道宗像	宝永2年(1705)自賛	元高筆	1 幅 紙本著色
9. 大衡海権像	元禄14年(1701)自賛	元香筆	1 幅 絹本著色
10. 悦峰道章像	自賛	小原慶山筆	1 幅 紙本著色

□黄檗禅とともに伝来した奇怪でエキセントリックな絵画 (=唐絵^{からえ})

11. 倚杖羅漢図		陳賢筆	1幅	紙本淡彩
12. 羅漢図	即非如一賛	范道生筆	1幅	絹本淡彩
13. 布袋図	独立性易賛 寛文2年(1662)	逸然性融筆	1幅	絹本著色
14. 観音・布袋・寒山図	隠元・木庵・即非賛 寛文2年(1662)	逸然性融筆	3幅対	絹本著色
15. 羅漢渡水図	寛文7年(1667)隠元序・木庵跋	逸然性融筆	1巻	絹本著色
16. 列祖像(6幅のうち)	隠元隆琦賛	逸然性融筆	3幅	絹本著色
17. 隠元隆琦像(三高僧像のうち)	天和3年(1683)木庵性瑠賛	逸然性融筆	1幅	絹本著色
18. 群仙星祭図	寛文9年(1669)	河村若芝筆	1幅	絹本著色
19. 山水図	延宝3年(1675)	河村若芝筆	1幅	絹本著色
20. 芦葉達磨図	延宝5年(1677)	河村若芝筆	1幅	絹本著色
21. 達磨図	貞享元年(1684)高泉性敦賛	河村若芝筆	1幅	絹本著色
22. 豊干騎虎図 ^{びかん}	木庵性瑠賛 延宝5年(1677)	河村若芝筆	1幅	絹本著色
23. 寒山図	即非如一賛	河村若芝筆	1幅	紙本著色
24. 拾得図 ^{じつとく}	寛文10年(1670)木庵性瑠賛	河村若芝筆	1幅	絹本著色
25. 西湖図	延享2年(1745)竺庵浄印賛	山本若麟筆	1幅	絹本著色
26. 中華歴代帝王図	高玄岱題 貞享4年(1687)	鶴洲靈鷲筆 ^{れいかく}	1帖	絹本著色

□黄檗僧であり南蘋派の絵をよくした鶴亭^{かくてい}(1722~85)の花鳥画作品

27. 松鷹小禽図	宝暦3年(1753)	鶴亭筆	1幅	絹本著色
28. 竹に黄鳥図	宝暦4年(1754)	鶴亭筆	1幅	絹本著色
29. 雑画押絵貼屏風	宝暦11年(1761)	鶴亭筆	6曲1隻	紙本墨画
30. 松に白鷹図		鶴亭筆	1幅	絹本著色
31. 芭蕉太湖石白鷗図		鶴亭筆	1幅	絹本著色
32. 山水図	明和元年(1764)	鶴亭筆	1幅	紙本墨画
33. 南蛮芋に蕃椒図		鶴亭筆	1幅	紙本淡彩
34. 牡丹綬帯鳥図	明和6年(1769)	鶴亭筆	1幅	絹本著色
35. 大根にねずみ図	自賛	鶴亭筆	1幅	紙本墨画
36. 墨梅図	悟心元明賛 安永4年(1775)	鶴亭筆	1幅	紙本墨画
37. 桃花図	宝暦7年(1757)	木村兼葭堂筆	1幅	紙本淡彩
38. 仏手柑に綬帯鳥図		鶴洲筆	1幅	絹本著色
39. 白梅黄鳥図		鶴洲筆	1幅	絹本墨画
40. 竹石図	文化13年(1816)	忍僊如慧筆	1幅	絹本墨画

□黄檗の墨蹟・出版・彫刻など

41. 槩山遺芳 (尺牘帖)		慧林、実伝、惟一ら筆	1帖	紙本墨書
42. 篆隸唐詩選書卷		佚山筆	1卷	紙本墨書
43. 隠元和尚雲涛三集	寛文3年(1663)奥付	南源性派ら編	2冊	木版墨摺
44. 先民伝	文政2年(1819)刊	盧千里編	2冊	木版墨摺
45. 長崎画人伝		渡辺鶴洲著	1冊	手書
46. 唐伝若芝鏝細工系図	嘉永4年(1851)奥付	若芝是高再訂	1冊	手書
47. 黄檗宗鑑録	寛政2年(1790)再刊序		2冊	木版墨摺
48. 巽斎捐因 (兼葭堂印譜)	享和2年(1802)跋	陸可彦編	1冊	手書実捺
49. 伝鄭成功像			1軀	銅造
50. 羅漢像	承応2年(1653)	赤星八左衛門・庄兵衛作	1軀	銅造

□^{しんなんびん}沈南蘋〈享保16年(1731)来日〉が伝えた花鳥画のスーパーリアリズムとその門人たち

51. 獅子戯児図	乾隆21年(1756)	沈南蘋筆	1幅	絹本著色
52. 風牡丹図		鄭培筆	1幅	絹本著色
53. 長春富貴図	乾隆39年(1774)	梁基筆	1幅	絹本著色
54. 清泉白鶴図	宝暦4年(1754)	^{ゆうり} 熊斐筆	1幅	絹本著色
55. 一路功名図		熊斐筆	1幅	絹本淡彩

□江戸の南蘋派画人たち—^{そうしせき}宋紫石(1715~86)を中心に—

56. 柳蔭野馬図		黒川亀玉筆	1幅	絹本著色
57. 翠柳芙蓉白鷺小禽図	明和2年(1765)	諸葛監筆	1幅	絹本著色
58. 寒梅綬帯鳥図		宋紫石筆	1幅	絹本著色
59. 聯珠争光図	明和2年(1765)	宋紫石筆	1幅	絹本著色
60. 葡萄図		宋紫石筆	1幅	絹本著色
61. 夏富士図		宋紫石筆	1幅	絹本著色
62. 老子図	林鳳潭賛 天明2年(1782)	宋紫石筆	1幅	絹本墨画
63. 仏手柑に ^{はっかん} 白鷺図	寛政5年(1793)	董九如筆	1幅	絹本著色
64. 芥子に洋犬図		董九如筆	1幅	絹本著色
65. 菊に叭々鳥図	安永2年(1773)	藤田錦江筆	1幅	紙本淡彩
66. 梅に金鳩図		司馬江漢筆	1幅	絹本著色
67. 敵島図巻	関其寧・沢田東江題	岡岷山筆	2巻	絹本著色
68. 牡丹蝶図		岩井江雲筆	1幅	絹本著色
69. 鯉図	六如慈周賛 明和6年(1769)	岩井江雲筆	1幅	紙本著色
70. 黄甲伝臚図		岩井江琳筆	1幅	絹本淡彩

71. 牡丹に白頭翁図		三代黒川亀玉筆	1幅	絹本著色
72. 芭蕉に白頭翁図		鸞卿筆	1幅	紙本淡彩
73. 牡丹小禽図		<small>ひろわたりこしゅう</small> 広渡湖秀筆	1幅	絹本著色
74. 桃鹿・巖浪双鶴図		広渡湖秀筆	双幅	紙本著色
75. 山水図	小栗十洲賛	広渡湖秀筆	1幅	紙本淡彩
76. 醉仙図	五峯賛	広渡湖秀筆	1幅	絹本淡彩
77. 騰鯉図		広渡湖秀筆	1幅	絹本淡彩

かみがた
□上方の南蘋派画人たち

78. 群虎図	明和3年(1766)	大友月湖筆	2曲双	紙本著色
79. 双鶴図		大友月湖筆	1幅	絹本著色
80. 梅に瑠璃鳥図		森蘭斎筆	1幅	絹本著色
81. 墨牡丹図	寛政5年(1793)梁田象水賛	森蘭斎筆	1幅	絹本墨画
82. 牡丹に蝶図	天明4年(1784)	<small>がんとく</small> 岸駒筆	1幅	絹本著色
83. 風牡丹図		岸駒筆	1幅	絹本著色

□長崎の南蘋派画人たちと渡辺家ふんぼん粉本(摸写)にみる南蘋画

84. 菊に猫図		<small>まがらこ</small> 真村蘆江筆	1幅	絹本著色
85. 双鶴図		渡辺鶴洲筆	1幅	絹本著色
86. 梅花小禽図		渡辺秀章筆	1幅	絹本著色
〈長崎の唐絵目利・渡辺家襲蔵粉本〉				
87. 双鶴図	原本・沈南蘋筆	文政5年(1822)	渡辺鶴洲筆	1幅 紙本淡彩
88. 一品朝天図	原本・沈南蘋筆	文政6年(1823)	渡辺鶴洲筆	1幅 紙本淡彩
89. 黄甲伝臚図	原本・沈南蘋筆	文政7年(1824)	渡辺鶴洲筆	1幅 紙本淡彩

□南蘋派の画譜出版と挿絵本

90. 宋紫石画譜	明和2年(1765)刊	副孟義編	3冊	木板墨摺一部摺
91. 古今画藪後八種	明和8年(1771)刊	宋紫石編	8冊	木板墨摺一部摺
92. 蘭斎画譜 蘭部・竹部	天明2年(1782)刊	森蘭斎編	8冊	木板墨摺一部摺
93. 蘭斎画譜 後編	享和2年(1802)刊	森蘭斎編	4冊	木版墨摺
94. 猿橋碑銘	宝暦13年(1763)刊	関鳳岡編・黒川亀玉画	1冊	木版墨摺
95. 坪碑考証	天明3年(1783)刊	藤塚知明編・宋紫石画	1冊	木版墨摺

南蛮美術名品展 出品目録

※は個人コレクション

南蛮趣味の萌芽

織田信長（1534—82）は、宣教師を通して知らされた未知の世界と西洋文化に惹かれ、南蛮渡来の珍奇なものを好みました。信長の素朴な好奇心にみちた南蛮趣味は、秀吉・家康時代の南蛮文化隆盛の先駆をなすものです。

信長の庇護のもとに建立された教会を描く「都の南蛮寺」は、現存最古の南蛮風俗画です。南蛮寺門前での南蛮帽子を売る店は、天正年間の京都における南蛮趣味の萌芽を物語っています。

- | | | | |
|------------------------------|--|------|-----|
| 1. 織田信長像（重要文化財） | 天正11年(1583)古溪宗陳 <small>こけいそうちん</small> 賛 | 桃山時代 | 1 幅 |
| 2. 都の南蛮寺図 <small>みやこ</small> | 狩野宗秀 <small>かのう そうしゅう</small> 筆 | 桃山時代 | 1 面 |

初期洋風画

天文18年（1549）イエズス会士ザヴィエルの来日以降、日本にもセミナリオやコレジオといったカトリックの学校が作られ、油絵の技法や遠近法、陰影法のような西洋の写実的表現が、初めて日本に伝えられました。礼拝用の聖画はキリスト教弾圧の中でほとんど失われ、わずかしが残っていませんが、信仰に直接関係のない世俗画は、大名などへの贈呈用だったと思われ、まとまって残されています。また、のちには12のように、西洋の技法で日本の伝統画題に取り組む画家も現われました。

- | | | | |
|---------------------------------------|---------------------------|------------|------|
| 3. 聖フランシスコ・ザヴィエル像 | | 江戸時代初期 | 1 面 |
| 4. イエズス会布教誌 | ニコラ・トリゴー著 | 1615年 | 1 冊 |
| 5. 日本におけるキリスト教の勝利 | ニコラ・トリゴー著 ミュンヘン刊 | 1623年 | 1 冊 |
| 6. 泰西王侯騎馬図（重要文化財） <small>たいせい</small> | | 江戸時代初期 | 4曲1隻 |
| 7. 四都図・世界図（重要文化財） | | 江戸時代初期 | 8曲1双 |
| 8. 『世界都市図帳』 | G.ブラウン & F.ホーヘンベルフ | 1572～1618年 | 6巻3冊 |
| 9. 水車のある西洋風俗図※ | | 江戸時代初期 | 6曲1隻 |
| 10. 師父二童子図・西洋二武人図 | 伝信方 <small>のぶかた</small> 筆 | 江戸時代初期 | 2 面 |
| 11. 老人読書図※ | 伝信方筆 | 江戸時代初期 | 1 面 |
| 12. 達磨図 <small>だるま</small> | 元禄15年(1702)雪村道香賛 | 江戸時代初期 | 1 幅 |

南蛮屏風と南蛮風俗画

桃山時代は、風俗画——現実の人間生活を主題とする絵画——が流行した時代ですが、中でも西洋人の渡来、交易の様子を描いた南蛮屏風は、珍奇で未知の風俗を楽しめる画題として喜ばれました。これらが発見されるのは、主に港町の豪商の家からで、水運業を営む市民層でとりわけ愛好されたことがわかります。のちに南蛮屏風は、南蛮船イコール宝船、南蛮人は福の神、というような現世利益を願う俗信仰に支えられ、縁起ものとして鎖国後も描き続けられました。

13. 南蛮屏風（重要文化財）	狩野内膳筆 <small>ないぜん</small>	桃山時代	6曲1双
14. 花下群舞図		桃山時代	6曲1双
15. 観能図		江戸時代初期	8曲1隻
16. 南蛮人交易図		江戸時代前期	1 幅
17. 南蛮人図		江戸時代前期	1 幅
18. 万国人物図		江戸時代初期	3帖のうち

南蛮意匠の工芸

南蛮屏風に散りばめられている異国の風俗は、絵画ばかりでなく、より身近に日常生活で用いる工芸品の中にも登場しました。南蛮人や洋犬、鉄砲、かるたなどの南蛮モチーフ、あるいは縞、水玉など西洋風の幾何学文様が、異国風デザインとして器物を飾ったのです。その代表的なものは馬具や文房具といった漆工芸品ですが、陶器や服飾、金工品のジャンルにも、その影響は及んでいます。

19. 蒔絵南蛮人文鞍 <small>まきえ くら</small>		慶長9年(1604)	1 背
20. 象嵌南蛮人に永楽通宝銭鏡 <small>そうがん えいらくつうほうせんあき</small>		桃山～江戸時代初期	1 対
21. 蒔絵南蛮人洋犬文硯箱 <small>まきえ すずりばこ</small>		桃山～江戸時代初期	1 合
22. 蒔絵南蛮人文箱		桃山～江戸時代初期	1 合
23. 蒔絵鉄砲文大鼓胴 <small>まきえ おおづかどう</small>		桃山～江戸時代初期	1 個
24. 黒織部杳形茶碗 <small>おりべくつがた</small>		桃山時代	1 口
25. 天正かるた版木重箱		桃山～江戸時代初期	1 合
26. 南蛮人喫煙図柄鏡 <small>えががみ</small>		江戸時代初期	1 面
27. 南蛮人散策図柄鏡		江戸時代初期	1 面
28. 南蛮人散策図八稜鏡 <small>はちりょうきょう</small>		江戸時代	1 面

輸出漆器

漆器は東洋独特の工芸品としてヨーロッパで人気を集めました。桃山時代には、来日した宣教師や商人らの注文によって数多くの外国向け漆器が作られ海を渡ったのです。器形には西洋のデザインを基調とした上に、秋草など日本的な文様を施してあり、東西文化の美しい融合が見られます。光り輝く螺鈿（夜光貝やアワビなどの貝片を薄く磨ってはめこむ技法）の多用も、国内向けには見られない輸出用漆器の特色です。

29. 貝貼り書筆筒	江戸時代初期	1点
29. 蒔絵螺鈿鮫皮貼り住吉社図鞍袋形洋箱	江戸時代初期	1合
31. 貝貼り小櫃	インド製か	17世紀頃

キリシタン関係資料

32. 教会祝日曆	銅版画は船載品	16世紀後半～17世紀初期	1面
33. キリスト磔刑図聖牌（片面 神の子羊図）	銅版画は船載品	16世紀後半～17世紀初期	1点
34. 十字架を担うキリスト図聖牌	銅版画は船載品	16世紀後半～17世紀初期	1点
35. 聖者像聖牌（片面 聖フランシスコ、片面 聖ドミニクス）	銅版画は船載品	16世紀後半～17世紀初期	1点
36. キリスト答刑図聖牌	銅版画は日本製	16世紀後半～17世紀初期	1点
37. IHS文赤地布製聖牌	江戸時代に船載	16世紀後半～17世紀初期	1点
38. 荊冠のキリスト像聖牌	江戸時代に船載	16世紀後半～17世紀初期	1点
39. 象牙彫幼児キリスト像	江戸時代に船載	16世紀後半～17世紀初期	1点
40. ロザリオ（木製、ガラス製）各種	江戸時代に船載	16世紀後半～17世紀初期	
41. メダイ各種	江戸時代に船載	16世紀後半～17世紀初期	

(2) 古地図企画展示

本館の古地図資料の中心をなす南波コレクション・秋岡コレクションに加え、本館収集の古地図をもとにテーマを設定した企画展示を行う。

展覧会名	会期	内容
地図に描かれた琉球	4月29日(木・祝)～ 5月30日(日)	琉球諸島は、その地理的な位置から、海上交通の結節点としての役割を古くから果たしてきた。そのため、早くより世界地図やアジア図などにその姿が描かれている。その変遷を紹介した。
江戸時代のガイドマップ	1月8日(土)～2月13日(日)	現代のルートマップにあたる道中図や名所旧跡・神社仏閣を描いた地図など、江戸時代の人々を魅了したガイドマップを西日本を中心に展示して、江戸時代の旅行ブームを探った。

地図に描かれた琉球 出品目録

大航海時代のおわりに、西洋人が東アジア地域に盛んに進出してくると、その新しい地理情報を取り入れた地図が多く作成されます。なかでも、近代地図帳としてほまれが高いA. オルテリウス(1527-98)が作成した『世界の舞台』には、日本の姿とともに琉球の姿を描いた広域図が少なからず含まれています。当時からすでに琉球(諸島)が、地理的に認識されていたことを教えてください。

No.	資料名	作者など	時代	版種	寸法(cm)	備考
1	世界の舞台	A. オルテリウス	1570年	銅版手彩	41.0×28.5	
2	アジア図	A. オルテリウス	1570年	銅版手彩	42.8×55.5	
3	東インド諸島図	A. オルテリウス	1570年	銅版手彩	41.0×53.3	
4	タルタリア図	A. オルテリウス	1570年	銅版手彩	43.9×53.2	
5	太平洋図	A. オルテリウス	1589年	銅版手彩	44.5×57.3	
6	テイセラ日本図	L. テイセラ	1595年	銅版手彩	47.0×55.0	

世界図をはじめとする地図には、文字の注記もなく単に小島として描くもの、その一部分を図示するだけにとどまるものが多いとはいえ、琉球の姿がそこかしこにみえます。また姿は見えなくとも、琉球に関する情報が織り込まれたものも少なくありません。

天明期(1782-89)以降には、日本を取り巻く海外情勢が緊迫してくるなかで、北方関係の地図ほどではないものの、琉球を単独で描いた地図や日本に接する朝鮮・蝦夷・琉球も含めた地域図も作成されていきます。

No.	資料名	作者など	時代	版種	寸法(cm)	備考
7	行基菩薩説大日本国図		江戸時代初期	木版	80.4×42.3	南波コレクション
8	新改日本大絵図		寛文2年(1662)	木版	59.1×88.3	南波コレクション
9	本朝図鑑綱目	石川流宣	貞享4年(1687)	木版手彩	59.9×130.8	南波コレクション
10	改正大日本全図	馬淵自藁庵	18世紀初期	木版手彩	78.8×126.5	南波コレクション
11	三国通覧図説	林子平	天明6年(1786)	木版	26.5×17.8	池長コレクション
12	琉球国全図	林子平	天明5年(1785)	木版手彩	52.3×79.0	南波コレクション
13	大日本接壤三国之全図		文化13年(1816)	木版刷彩	51.1×72.7	南波コレクション
14	大日本沿海要疆全図	工藤東平	嘉永7年(1854)	木版刷彩	105.2×54.6	秋岡コレクション
15	皇国舟程全図	疋田棟隆	慶応4年(1868)	手書手彩	37.3×28.3	
16	琉球諸島全図	大槻文彦	明治6年(1873)	銅版手彩	38.3×45.7	南波コレクション
17	沖縄縣管内全図	久米長順	明治18年(1885)	銅版刷彩	81.0×47.7	南波コレクション
18	万国総界図	石川流宣	貞享5年(1688)	木版手彩	126.9×57.7	池長コレクション
19	世界万国地球図	稲垣光朗	宝永5年(1708)	木版手彩	127.4×42.8	池長コレクション
20	増補華夷通商考	西川如見	宝永5年(1708)	木版	22.5×15.9	秋岡コレクション
21	萬国人物之図	栄壽堂	江戸時代末期	木版色刷	35.7×47.8	池長コレクション
22	萬国人物図絵		江戸時代末期	木版色刷	37.3×51.3	池長コレクション
23	和漢三才図会(巻13・64)	寺島良安	正徳5年(1715)	木版	26.2×18.3	
24	中国図	寺島良安	享保12年(1727)	手書手彩	166.2×260.0	
25	琉球国之図		江戸時代後期	木版	32.0×46.3	南波コレクション
26	うちわ型仏教系世界図		宝永年間(1704-11)頃	手書手彩	150.8×155.5	南波コレクション
27	南瞻部洲万国掌葉之図	浪華子	宝永7年(1710)	木版	117.4×144.0	秋岡コレクション
28	大東輿地図		18世紀	手書手彩	28.8×13.3	南波コレクション
29	万国一覽図	古野屋意春	文化4年(1807)	手書手彩	88.8×93.4	南波コレクション
30	朝異一覽	青苔園	天保6年(1835)	木版刷彩	64.8×58.4	秋岡コレクション
31	世界三国記		江戸時代後期	木版手彩	29.3×39.8	南波コレクション

江戸時代、薩摩藩の「附庸国」であり、幕府からは「異国」と位置づけられた琉球王国。徳川将軍の代わりごとに慶賀使、琉球国王の継目にはそのお礼の使者として謝恩使を江戸に派遣していました。「琉球の江戸上り」といわれているものです。

一方、中国(明)には古来からの外交関係を修復し、東アジアの国際社会のなかでその位置を保っています。

No.	資料名	作者など	時代	版種	寸法(cm)	備考
32	琉球進貢船図		江戸時代	紙本著色	114.0×51.8	池長コレクション
33	琉球人行列附	歌川国芳	天保3年(1832)	木版墨摺	25.2×103.0	池長コレクション
34	中山聘使略	永齋蔵	天保3年(1832)	木版	10.9×6.6	秋岡コレクション
35	琉球入貢紀略	山崎美成	嘉永3年(1850)	木版	23.0×11.1	秋岡コレクション

18世紀末から19世紀にかけて、西洋各国の艦船が新しい地理的情報を得るために東シナ海を縦横に駆けめぐり、探検測量を行っていますが、そのうちの何艘かは琉球に上陸し、滞在しています。さらに帰国後は、その見聞をもとにして、航海記が出版され、ひろく西洋に琉球の姿が紹介されていきます。

No.	資料名	作者など	時代	版種	寸法(cm)	備考
36	ラ・ペルーズ航海記	La. ペルーズ	1798年	銅版	45.8×32.0	秋岡コレクション
37	朝鮮・琉球航海記(第3版)	M'Leod. ジョン	1819年	銅版	23.0×14.4	秋岡コレクション
38	ペリー日本遠征記(独語版)	W. ハイネ	1856年	銅版	25.0×17.7	秋岡コレクション
39	ハイネ日本遠征画集	W. ハイネ	1856年	石版	51.0×37.8	

[参考出品] 『琉球国絵図史料集』第1～3集

*備考欄の空白は博物館収集資料である

江戸時代のガイドマップ 出品目録

No	資料名	作者等	時代	版種	寸法(cm)	備考
I 旅への誘い …… 旅の便利本たちと旅心をかきたてる鳥瞰図。						
1	旅行用心集	八隅蘆菴(著)	文化7年(1810)	木版	1冊 18.8×12.8	
2	早引 浪花講定宿図会	松屋甚四郎(講元)	江戸後期～末期	木版刷彩	1帖 21.3×371.0 (両面刷り)	南波コレクション
3	浪花講定宿帳	松屋甚四郎(講元)	安政3年(1856)	木版	1冊 7.1×15.9	南波コレクション
4	浪花講(講看板)		江戸末期	木製	1点 75.5×33.3	
5	天保新鑄 大日本海陸勝景一覧	岡田春燈斎(画)	天保11年(1840)	木版刷彩	1鋪 38.5×53.0	南波コレクション
II 道中図 …… てくてく歩く旅の友。実用的なルートマップに、見ても楽しい古地図たち。						
6	東海道路行之図(内題)		寛文頃(1661～73)	木版	1鋪 131.3×57.9	
7	海陸 日本道中行程記	菊岡南仙斎(編) 万屋清兵衛版	享保9年(1724)	木版手彩	1帖 15.8×389.0	南波コレクション
8	新增日本道中行程記大全	墨竜斎(編)	宝暦9年(1759)	木版刷彩	1帖 15.2×610.0	南波コレクション
9	江戸道中勝景行程記	佐々井治郎右エ門版	宝暦9年(1759)	木版	1帖 17.0×1296.0	南波コレクション
10	諸国順覧 懐宝道中記	千鐘房 他	文化5年(1808)	木版刷彩	1帖 15.2×267.0 (両面刷り)	南波コレクション
11	東海道連環絵図	利倉盛庸(撰図)	文化8年(1811)	木版	1鋪 64.0×92.7	南波コレクション
12	諸国案内 道中独案内図	吉文字屋市左衛門 他	文化15年(1818)	木版刷彩	1鋪 30.5×79.1 (両面刷り)	南波コレクション
13	安見道中記	青雲堂英文蔵版	文政11年(1828)	木版	1冊 8.1×17.8	南波コレクション
14	日本海陸 早引道中記	秋里難島(編)	文政13年(1830)	木版手彩	1鋪 38.5×119.5	南波コレクション

No	資料名	作者等	時代	版種	寸法 (cm)	備考
15	増補新刻 大日本海陸行程図鑑 (内題)	千鍾房発	天保7年 (1836)	木版刷彩 1帖	16.4×666.3	秋岡コレクション
16	大日本道中行程細見記大全 (内題)	須原屋茂兵衛 他	天保8年 (1837)	木版刷彩 1帖	18.2×902.1	秋岡コレクション
17	改正 大日本道中案見図	松川半山 (輯)	天保10年 (1839)	木版刷彩 1帖	21.8×183.7	南波コレクション
18	東海木曾 両道中懐宝図鑑	須原屋茂兵衛	天保13年 (1842)	木 版 1冊	15.5×10.8	南波コレクション
19	改正増補 大日本国順路明細記大成	山崎久作 (増補)	嘉永3年 (1850)	木版刷彩 1帖	18.0×799.9	秋岡コレクション
20	自東都西国筋 旅中懐宝	山城屋佐兵衛	嘉永5年〔識〕(1852)	木版刷彩 1帖	14.6×731.0	南波コレクション
21	大日本海陸 諸国道中図鑑	河内屋善兵衛 他	文久4年 (1864)	木 版 1冊	8.5×17.5	南波コレクション
22	大日本道中細見記	友嶋松旭 (図)	江戸末期	木版刷彩 1舖	35.8×181.0	南波コレクション
23	日光道中行程記 (内題)	菊岡沾涼 (著)	宝暦4年 (1754)	木 版 1帖	15.2×215.0	南波コレクション

Ⅲ 巡礼関係図 …… 神に招かれ、仏に出会う。観音を訪ね、お大師さんと供に。

24	伊勢内外宮図 (仮)	須原屋茂兵衛 他	宝永4年 (1707)	木版手彩 1舖	48.1×57.6	南波コレクション
25	両宮 摂末社巡拝絵図	高山孝重 (図)	天保2年 (1831)	木版手彩 1舖	52.0×74.2	南波コレクション
26	いせ大和満いり名所絵図道のり	糸つ屋庄八板	嘉永2年 (1849)	木 版 1舖	44.3×54.0	南波コレクション
27	西国順禮細見図	秋田屋良助 他	文政3年 (1820)	木版刷彩 1舖	32.0×44.8	南波コレクション
28	四国遍禮絵図 全	細田周英 (記)	宝暦13年〔記〕(1763)	木 版 1舖	58.3×93.0	南波コレクション

Ⅳ 名所旧跡・神社仏閣・温泉 …… あちこち観光旅行、お参りもいたします。のんびり温泉へも。

29	松嶋塩釜 海陸之図 (袋名)	菅原屋茂三郎蔵板	享和3年 (1803)	木 版 1舖	32.8×123.8	南波コレクション
30	天橋立図 (仮)	龍椿 (画)	文政13年 (1830)	木 版 1舖	38.2×52.0	南波コレクション
31	芸州巖嶋函図 (内題)	楊枝屋十蔵板	寛政改正 (1789 ~1801)	木 版 1舖	29.0×45.0	南波コレクション
32	東都名所古跡神社仏閣独案内記 (内題)		天保13年 (1842)	木版刷彩 1舖	43.2×58.8	南波コレクション
33	江ノ島鎌倉道中記 (内題)	景斎英寿 (筆)	嘉永3年 (1850)	木版刷彩 1舖	36.1×49.5	南波コレクション
34	箱根七湯之図 (仮)	吉田屋茂兵衛	弘化4年 (1847)	木 版 1舖	33.2×47.6	南波コレクション
35	皇都細見図	小川多左衛門 他	安永8年 (1779)	木 版 1帖	18.4×845.0	南波コレクション
36	京都名所旧跡図記 (内題)	ますや吉五郎	江戸末期~明治	木版刷彩 1舖	25.4×38.0	南波コレクション
37	和州奈良之図 (内題)	絵図屋庄八板	天保15年 (1844)	木版刷彩 1舖	42.8×57.6	南波コレクション
38	ならめい志よゑづ (内題)	糸津屋庄八はん	江戸後期	木版手彩 1舖	28.5×43.2	南波コレクション
39	高野山細見図 (内題)	山本平六 (梓)	天明4年 (1784)	木版手彩 1舖	33.5×70.2	南波コレクション
40	高野山細見大絵図	橋保春 (筆)	文化10年 (1813)	木版手彩 1舖	86.8×167.2	南波コレクション

No	資料名	作者等	時代	版種	寸法 (cm)	備考
41	高野山之図 (内題)	カサネドウニタクシ 苅萱堂仁徳寺蔵版	江戸後期	木版1舗	27.3×40.1	
42	増補 高野山独案内 (内題)	仁徳寺蔵版	江戸後期	木版手彩1舗	64.4×36.8	
43	象頭山参詣道紀州加田ヨリ 讃岐廻并播磨名勝附 (内題)	美玉堂	江戸後期	木版刷彩1舗	34.6×47.0	南波コレクション
44	金毘羅参詣海陸記	今村美景 (書) 阿波屋文蔵版	安永7年 (1778)	木版刷彩1帖	15.9×495.0	南波コレクション
45	金毘羅出船所 (内題)	香月齋玉峰 (画)	江戸末期	木版1舗	33.2×45.4	南波コレクション
46	摂州 北山順道乃里 (内題)	若戎三良兵衛	江戸末期～明治	木版1舗	22.8×33.0	南波コレクション
47	有馬絵図扇子	夷野盤谷 (写)	江戸末期～明治	木版1舗	24.0×49.0	南波コレクション
48	摂州須磨浦真景細見図 (内題)	嶋屋儀左衛門	江戸後期～明治	木版1舗	32.8×49.2	南波コレクション



「江戸時代のガイドマップ」No.43 象頭山参詣道紀州加田ヨリ讃岐廻并播磨名勝附

(3) ギャラリー

展 覧 会 名	会 期	内 容
神戸ゆかりの 芸術家たちⅠ	3月24日(水)～ 6月6日(日)	所蔵品と寄託作品をあわせて田村孝之介の作品を特集展示、その画業をふりかえった。
神戸ゆかりの 芸術家たちⅡ	9月2日(木)～ 12月26日(日)	金山平三、林重義、田村孝之介、中西勝、西村功、鴨居玲などの洋画と柳原義達の彫刻を所蔵品の中から選んで展示した。
震災の記憶 西田真人作品展	1月5日(水)～ 2月16日(水)	神戸在住の新鋭の日本画家、西田真人の阪神大震災に取材した作品の収蔵を機に本画9点、小下絵3点を展示し、災禍をふりかえった。
昇外義素描展	2月24日(木)～ 4月20日(木)	所蔵品の中から神戸に在住した日本画家、昇外義の本画と素描を展示し、画業を概観した。

昇外義素描展 出品目録

本画

1. 宮島	平成2年(1990)	紙本著色	78.5×52.5
2. 天の橋立	平成2年(1990)	紙本著色	78.5×52.5
3. 茄子	平成5年(1993)	紙本著色	90.0×72.0
4. 朝顔	平成5年(1993)	紙本著色	74.5×46.5
5. 霜月の頃	平成7年(1995)	紙本著色	69.0×56.5

(以上、平成8年度購入)

素描(画稿)

6. 聖観音	昭和47年(1972)	鉛筆/紙	63.3×46.3
7. 布引の滝	昭和48年(1973)	鉛筆・色鉛筆/紙	70.3×69.0
8. 布引の滝	昭和50年(1975)代	鉛筆・色鉛筆・水彩/紙	115.0×170.5
9. 丸山木立	昭和51年(1976)	鉛筆・色鉛筆/紙	52.0×72.1
10. 丸山木立	昭和51年(1976)	鉛筆/紙	56.8×72.4
11. 夏山驟雨	昭和54年(1979)	鉛筆/紙	51.5×79.5
12. 薊	昭和56年(1981)	鉛筆・色鉛筆・水彩/紙	83.3×55.2
13. 茄子	昭和58年(1983)	鉛筆・色鉛筆/紙	84.0×77.4
14. 山桜	昭和58年(1983)	鉛筆・色鉛筆/紙	96.2×140.5
15. 枇杷	昭和60年(1985)	鉛筆・色鉛筆/紙	43.3×52.1
16. 鮎	昭和61年(1986)	鉛筆・色鉛筆/紙	37.5×46.1
17. 早春雨情	昭和60年(1985)代	鉛筆・色鉛筆・水彩/紙	55.8×44.7
18. 天の橋立	平成2年(1990)	鉛筆・水彩/紙	51.8×43.9
19. 宮島	平成2年(1990)	鉛筆/紙	84.3×58.5
20. 馬場島(富山)	年不詳	鉛筆/紙	86.0×49.5
21. 月あかり	年不詳	鉛筆・色鉛筆/紙	69.0×76.8
22. 瓢箪	年不詳	鉛筆・色鉛筆・水彩/紙	111.0×151.2
23. 小菊	年不詳	鉛筆・色鉛筆/紙	116.0×157.7
24. 桜	年不詳	鉛筆・色鉛筆/紙	90.7×110.0

(以上、昇律子氏寄贈)

(4) デュオこうべーアートインフォメーションー

展 覧 会 名	会 期	内 容
大 和 路 の 瓦 - 1	[3月18日(木)]~ 4月14日(水)	当館に寄贈された、故柳田義一氏蒐集資料の中から、大和地方から出土したとされる、飛鳥時代から鎌倉時代の瓦を展示した。
大 和 路 の 瓦 - 2	4月15日(木)~5月19日(水)	
明 治 の 大 皿 - 1	5月20日(木)~6月16日(水)	西村敦男コレクションの中から有田製の明治の大皿を10点選び、展示した。
明 治 の 大 皿 - 2	6月17日(木)~7月14日(水)	
ガ ラ ス の 美 - 1	7月15日(木)~8月18日(水)	江戸期のガラス、明治・大正期のガラス器を13点展示し、その涼しげな美を紹介した。
ガ ラ ス の 美 - 2	8月19日(木)~9月15日(水)	
和 鏡 の 文 様 - 1	9月16日(木)~10月20日(水)	平安時代以後に独自の文様の発達をとげる和鏡、桃山時代には柄鏡が出現する。これら鏡の文様の変化を中心に鎌倉時代から江戸時代の和鏡を紹介した。
和 鏡 の 文 様 - 2	10月21日(木)~11月17日(水)	
地 図 皿 の 世 界 - 1	11月18日(木)~12月15日(水)	18世紀後半から明治時代までの、源内焼や伊万里焼の地図皿の歴史をたどり、様々な形態や大きさ、世界図や日本図など多様な図柄の地図皿を展示した。
地 図 皿 の 世 界 - 2	12月16日(木)~1月19日(水)	
神 戸 の 外 国 人 た ち - 1	1月20日(木)~2月16日(水)	昨年の「居留地返還100周年」にちなみ、神戸を拠点に活躍した外国人のうち、イギリス人A. H. グループを中心に、外国人たちの公私にわたる活動のようすを写真パネルで紹介した。
神 戸 の 外 国 人 た ち - 2	2月17日(木)~3月15日(水)	
中 国 の 青 銅 器 - 1	3月16日(木)~ [4月19日(水)]	当館に寄贈された、故西村敦男氏蒐集の青銅器コレクション(商後期~三国)の中から、爵・酋・鼎など代表的な資料を展示した。

3 学習室・図書室

(1) 学習室

学習室は、「見る・触る・考える」という来館者の主体的な行為を導くように構成している。常設展示で十分に展示・表現できない分野を補足するための資料を準備し、自由に手で触り、動かし、その事物の感触を味わい、楽しみながら、学習するなど工夫しており、これにより、本館の基本テーマや神戸の歴史に親しみやすくしてある。次の3つのコーナーが設けられている。

見るコーナー

博物館で資料展示が困難な、動きのある祭りや生産物の工程を示すもの、また建築物や空からの都市景観、神戸の歴史などをビデオディスクを使って映像で紹介している。

これらは、リクエスト型のテレビで解説も日本語・英語いずれも聴けるようにしており、各自が自由に見たいものを検索できるようにしている。

また、写真パネルでは、昭和初期と平成4年の神戸市内15カ所の定点比較ができる。

触るコーナー

常設展示の原始・古代部分に展示されている縄文時代、弥生時代、古墳時代の土器の模型を配置し、自由に触り、土器の感触を直接体験できるようにしている。

また、国宝桜ヶ丘出土の6号銅鐸レプリカ（複製）にも触れ、銅鐸の音色を楽しむことができる。壁面に描かれた縄文・弥生時代の生活想像画のパノラマは、古代人の暮らしを身近に感じてもらおうというものである。

考えるコーナー

本年度は、昨年コンピューター方式に改装された「考えるコーナー」の端末機器6台のうち、4台をクイズ番組用、2台を館蔵名品案内用に改めた。

クイズ番組用の4台では、従来の5番組に8番組を追加しそれぞれA～Mまでの13番組から選択できるようになった。

館蔵名品案内用の2台では本館発行の「神戸市立博物館 館蔵名品図録」掲載の100点の資料に関する写真及び解説を、「原始・古代の神戸と日本」「中・近世の神戸と日本」「近代の神戸と日本」「古い地図 描かれた日本と世界」「南蛮美術」「江戸時代の絵画」「江戸時代の工芸」の7つのジャンルから検索して見ることができる。

(2) 図書室

神戸、東西文化交流、考古、南蛮・紅毛美術に関する書籍の4分野を中心に、雑誌・辞典・豪華本・全集など本館の基本テーマに関するものを収集している。

館内の展示部門の基礎的理解を深めていきたい人、専門的に探求しようとする人達のために気安く利用できる約5400冊を揃えた開架式の図書室である。

4 普及事業

・博物館独自の事業

(1) 博物館たんけん隊	5. 5		54人		
(2) 夏休み土器づくり教室	7. 29~30	成形	32人		
	8. 7	焼成	30人		
(3) ミュージアム講座					
10. 7 「神戸・横浜“開化物語”」		田井学芸員	116人		
11. 11 「神戸事件」		高久学芸員	106人		
12. 9 「江戸時代神戸の画家・斎藤雀亭のこと」		成澤学芸員	104人		
1. 13 「瀬戸内海の古代交流」		前田学芸員	101人		
2. 10 「蘭学と美術—大浪と国芳—」		勝盛学芸員	91人		
3. 9 「絵図と風景」		三好学芸員	98人		
(4) ジュニアミュージアム講座					
第1回「神戸ハイカラ文化のルーツ」	10. 9	11. 13	12. 11	13人	3回連続
第2回「今と昔の地図を探る」	1. 8	2. 12	3. 11	43人	3回連続
(5) 講座 古地図を読む	1. 21	1. 28	2. 4	44人	3回連続
(6) 特別講演会					
○「オルセー美術館展1999」	6. 19		180人		
	7. 3		180人		
○「古代エジプト展」	10. 23		180人		
○「源平物語絵セレクション」	2. 6		220人		(講演会と須磨琴演奏会)
○「絵図と風景」	3. 25		130人		
(7) 学校団体オリエンテーション					
幼稚園	2園		102人		
小学校	81校		5,713人		
中学校	124校		8,887人		
高校	32校		2,266人		
大学	31校		1,585人		
専門学校	13校		730人		
盲養護学校	7校		92人		
(計)	290校		19,375人)		
・共催事業					
こうべ歴史たんけん隊	9. 19		37人		
・午後のシャンソン	3. 12		148人		
	3. 19		208人		
	3. 20		178人		
	3. 26		148人		
・映画祭	11. 19		393人		
	11. 20		472人		
	11. 21		646人		

※複数回開催の講座等に関しては、のべ人数とした。

5 平成11年度 事業一覧

	常設展示室1~5	特別展示室1	南蛮美術館室	特別展示室2	ギャラリー	普及事業
4月	日本と外国との文化交流のようすを神戸に焦点をあてながら展示				神戸ゆかりの 芸術家たち展Ⅰ 3/24(水)~ 6/6(日)	博物館たんけん隊 (5/5)
5月			企画展 「黄檗と長崎派の絵画」 4/29(木・祝)~ 5/30(日)	企画展 「地図に描かれた琉球」 4/29(木・祝)~ 5/30(日)		
6月		特別展 「オルセー美術館展1999 —19世紀の夢と現実—」 6/19(土)~8/29(日) 62日間 480,014人 開館時間延長 火~木曜日・日曜日 9:30~17:00 金・土曜日 9:30~19:00				夏休み 土器づくり教室 (7/29・30, 8/7)
7月						
8月						
9月		企画展 「南蛮美術名品展」 9/11(土)~ 10/11(月・祝)	特別展 「居留地返還100周年記念 神戸・横浜 “開化物語”」 9/11(土)~10/11(月・祝) 27日間 9,829人		神戸ゆかりの 芸術家たち展Ⅱ 9/2(木)~ 12/26(日)	こうべ 歴史たんけん隊 (9/19) ミュージアム講座 (10/7, 11/11, 12/9, 1/13, 2/10, 3/9)
10月						
11月		特別展 「大英博物館 古代エジプト展」 10/23(土)~12/26(日) 56日間 409,017人 開館時間延長 ルミナリエ期間中 10:00~19:00				ジュニア・ミュージアム講座 (10/9, 11/13, 12/11, 1/8, 2/12, 3/11)
12月						
1月			特別展 「源平物語絵セレクション」 1/8(土)~ 2/13(日) 31日間 6,047人	企画展 「江戸時代のガイドブック」 1/8(土)~ 2/13(日)	震災の記憶・西田 真人作品展 1/5(水)~ 2/16(水)	講座 古地図をよむ (1/21, 1/28, 2/4)
2月						
3月		特別展 「絵図と風景 —絵のような地図×地図のような絵—」 3/4(土)~4/9(日) 32日間 10,042人			昇外義素描展 2/24(木)~ 4/20(木)	午後のシャンソン (3/12, 19・20, 26)
4月						

特別展開催日数208日、開館日数292日

6 刊行物

平成11年度の刊行物

特別展図録	居留地返還100周年記念 神戸・横浜“開化物語”	1,800円
特別展図録	絵図と風景—絵のような地図、地図のような絵—	1,800円
図 録	源平物語絵セレクション	2,000円
館藏品目録	美術の部 No16 別車博資浮世絵コレクションII	200円
館藏品目録	考古・歴史の部 No16 古文書IV 住吉良運商社文書	300円
研究紀要	No16	500円
年 報	No15 (平成10年度)	500円
博物館だより	No61 (平成10年4月) ~No64 (平成11年1月)	

刊行物一覧

研究紀要

No	発行年度	内 容
1	58('83) 500円	ポルトガル地図学史上における日本地図の変遷 ウィロウパターンの起源と変遷について—18世紀輸出陶磁史の一視点— 航路図屏風考 貝貼り書筆筒
2	59('84) 600円	狩野内膳考 江戸時代初期の日本図 安田雷州筆「赤穂義士報復図」と若干の銅版画作品をめぐって
3	60('85) 品切	東播系中世須恵器生産の成立と展開—神出古窯址群を中心に— 播磨大歳山遺跡1—縄文土器— 新収南蛮屏風について
4	61('86) 800円	ヴァイテ・レーウ号積載の芙蓉手磁器について—17世紀初頭におけるV.O.C.交易— 南波コレクション中の刊行諸国図について 十六~十七世紀初期の摂津国兵庫津史料について—種井家文書の紹介—
5	62('87) 500円	一人のイギリス人の残したアルバムから—明治20年代前半の神戸外国人居留地の側面— 渡辺鶴洲家製蔵粉本の研究
6	63('88) 450円	市街地に消えた古墳—念仏山古墳—
7	元('89) 300円	播磨の古瓦—赤松啓介氏採集品より— 渡辺鶴洲研究資料補遺
8	2('90) 300円	「石峯寺経塚」遺物の再検討 五輪塔形覆曼陀羅について—中世版本資料からの考察を中心に—
9	3('91) 300円	江戸時代後期における輸出漆器の資料 神戸市立博物館所蔵頭椎太刀の保存処理 透過試験による頭椎太刀の観察
10	4('92) 300円	『伊能図』に関する若干の考察 鳩谷天愚孔平伝—司馬江漢周辺の一奇人—
11	5('93) 500円	A.H.グループ1 —在日50年に及ぶ1人のイギリス人の足跡— J. ブラウの1645/46年版世界地図について 石峯寺如法大般若経について
12	7('95) 500円	「大日本国地震之図」の資料紹介 阪神淡路大震災による被害と復旧
13	8('96) 500円	神戸市立考古館史稿 神戸市立博物館所蔵経筒の材質について 銅鑄製経筒の保存処理 P. カエリウス1609年版世界地図をめぐって 播州村上家文書について—特別展「鎖国長崎貿易の華」補遺—
14	9('97) 500円	外国人と土地所有権 怪鳥カズワル江戸を歩く—寛政元年渡来のヒクイドリ— 柳田義一氏蒐集 瓦経資料について
15	10('98) 500円	中国の西湖景の日本と浮絵—阿英「閑話西湖景『洋片』発展史略」をめぐって— 貞秀=玉蘭齋ノート—地図および地図的作品への手がかりとして— 神戸市立博物館における学校との連携事業 初代玄々堂松本保居の銅版画
16	11('99) 500円	国立歴史民俗博物館特定研究南蛮関係資料研究班による 神戸市立博物館所蔵「聖フランシスコ・ザビエル像」の 調査に関する概要 大浪から国芳へ—美術にみる蘭書受容のかたち— 『岡山藩家老日置忠自筆御用勤書上』と神戸事件

展覧会図録

開催年度	展 覧 会 名	単価
57 ('82)	海のシルクロード 南波松太郎氏収集古地図の世界	2,000 品切
58 ('83)	神戸の文化財 びいろどぎやまん展 古地図に見る世界と日本	1,200 品切 品切
59 ('84)	眼鏡絵と東海道五拾三次展 はるばるとオランダ古地図展 更紗の世界展	品切 品切 品切
60 ('85)	中国五千年の秘宝展—中国天津市文物展— 桃山時代の祭礼と遊楽	品切 品切
61 ('86)	ニューヨークメトロポリタン美術館特別出品 西洋の風景 狩人の夢—オーストラリア、アボリジニの世界—	1,700 1,300
62 ('87)	ニューヨークパブリックライブラリー所蔵 日本絵画名作展 神戸をはじめ物語展 明治のガラス展—びいどろからガラスへ—	品切 品切 品切
63 ('88)	ジャワ更紗展 中世を旅する 聖たち展—遍聖人と時宗— 卑弥呼の鏡展 アイルランドフェスタービーティーコレクション日本絵画名作展 神戸ゆかりの巨匠たち展	1,500 品切 品切 1,500 品切
元 ('89)	松方コレクション展 秋岡古地図コレクション名品展 小磯良平展	2,000 品切 品切
2 ('90)	THE びいどろ展—江戸時代のガラス粋と美— 隠元禅師と黄檗宗の絵画展 石峯寺展	1,900 品切 品切
3 ('91)	南蛮見聞録—桃山絵画にみる西洋との出会い—	品切
4 ('92)	銅鐸の世界—地の神への「いのり」— 中世の摺経展	品切 400
5 ('93)	花と鳥たちのパラダイス —江戸時代長崎派の花鳥画— 太山寺の名宝展 栄光のオランダ絵画と日本	2,000 2,000 品切
6 ('94)	鎖国長崎貿易の華—ギヤマン更紗金唐革— 受贈記念上川庄二郎コレクション—明治鉄道錦絵展	品切 品切
7 ('95)	没後30年 川西英展	300
8 ('96)	オルセー美術館展ガイドマップ 司馬江漢百科学展—生誕250年江戸時代のマルチタレント	品切 2,200
9 ('97)	日中歴史海道2000年展 日蘭交流のかけ橋展	2,000 2,000
10 ('98)	神戸淡路鳴門 近世の画家たち コメをはじめ物語古地図と絵解き展 有馬の名宝—蘇生と遊興の文化—	1,400 非売品 2,000
11 ('99)	居留地返還100周年記念 神戸横浜“開化物語” 絵図と風景—絵のような地図、地図のような絵—	1,800 1,800

図 録

発行年	図 録 名	単価
57('82)	常設展示あんない	品切
57('82)	国宝 桜ヶ丘 銅鐸銅戈	品切
57('82)	南蛮美術館図録	500
57('82)	東山魁夷 中国の旅展	品切
60('85)	館蔵名品図録	品切
63('88)	博物館総合案内	800
3('91)	館蔵名品図録	2,300
1('89)	松方コレクション西洋美術絵目録	—
6('94)	古地図セレクション	2,000
8('96)	源平物語絵セレクション	2,000
10('98)	南蛮美術セレクション	2,000
11('99)	源平物語絵セレクション	2,000

年 報

No	内 容	価格	No	内 容	価格
1	57, 58年度	700	9	3 年度	500
2	59年度	500	10	4 年度	500
3	60年度	700	11	5 年度	500
4	61年度	600	12	6 年度	500
5	62年度	800	13	7, 8 年度	800
6	63年度	品切	14	9 年度	500
7	元年度	900	15	10年度	500
8	2 年度	500			

館 蔵 品 目 録

No	発行年	地 図 の 部	価格	美 術 の 部	価格	考 古 ・ 歴 史 の 部	価格
1	59 ('84)	南波コレクション 世界図日本図	200	南蛮美術	100	古鏡	100
2	60 ('85)	南波コレクション 分国図地方図郡村図	200	黄檗美術 長崎派 長崎版画	400	引札	300
3	61 ('86)	南波コレクション 諸国図都市図	300	江戸時代諸派	200	小学校教科書	300
4	62 ('87)	南波コレクション 江戸図・京都図・大坂図	300	浮世絵版画 江戸系	500	神戸市関係絵地図	300
5	63 ('88)	南波コレクション 外国関係図北海道関係図	200	浮世絵版画 江戸系補遺上方系 大坂系雑系 石版画	400	古文書Ⅰ 藻川家文書上津上村関係 文書	400
6	1 ('89)	南波コレクション 道中関係図寺社関係図 その他	150	銅版画	300	写真絵葉書	300
7	2 ('90)	新収外国製古地図	200	地図 文書Ⅰ 博覧会 博覧会展覧会・横浜・浪速・ 神戸資料綴・開化雑絵・御固 ・外国人物図等・中華船破損 ・救助感謝状綴・輸出茶商標 ・略蛇図書綴・図書	200	考古資料Ⅰ	200
8	3 ('91)	秋岡コレクション 世界図日本図江戸図 都市図諸国図等	200	近代絵画	200	写真絵葉書Ⅱ	200
9	4 ('92)	秋岡コレクション 天文暦学関係図・暦	200	文書Ⅱ 川村家文書・村上家(阿蘭蛇 宿)文書・川島家文書	200	引札Ⅱ	200
10	5 ('93)	秋岡コレクション 外国製地図・外国製図書	200	工芸品	200	神戸市関係絵地図Ⅱ	200
11	6 ('94)	秋岡コレクション 地理学関係書・測量関係書・ 漢籍(天文地理測量等)	200	文書Ⅲ 村上文書・その他貿易文書	200	古文書Ⅱ 八田家文書・岡田家文書・木 村家文書・中村関係文書・山 路家文書・山口家文書	200
12	8 ('96)	秋岡コレクション 道中関係図・周辺地域図 (小笠原・漂流・航海・北海 道)その他	200	文書Ⅳ 林子平関係文書・絵図・版画 古文書・図書原稿類・その他	200	拓本・石造品・古鏡Ⅱ	200
13	9 ('97)	新収蔵古地図	200	文書Ⅴ 本木家文書邦文資料・同欧文 資料(『諸雑書集』)	200	写真・絵葉書Ⅲ	200
14	10 ('98)			村上金次郎コレクション 楠正成および太平記関係資料	200	古文書Ⅲ 兼吉家文書	200
15	11 ('99)			別車博資浮世絵コレクションⅠ 江戸・東京版行の浮世絵資料	200	写真・絵葉書Ⅳ	200
16	12 ('00)			別車博資浮世絵コレクションⅡ 大阪・京版行の浮世絵資料	200	古文書Ⅳ 住吉良運商社文書	300

収蔵資料

1 新収蔵資料

(1) 平成11年度受贈資料

資料名	数量	寄贈者
松岡家俳諧資料	9件170点	松岡良一
伝仇英筆 青緑山水図	1幅	山田正實
ヘリア商会関係写真	6点	藤田 誠
マッチラベルコレクション	94件	藤本義一
明親館 額	1面	神田三郎
最新踏測 神戸市街地図	1枚	児童養護施設武田塾
摂陽商船 航路案内	1枚	児童養護施設武田塾
神戸港出帆風景 映像複製	1本	児童養護施設武田塾
神戸関係等絵葉書	98枚	森本泰好
常本村阿弥陀堂版木	1枚	常本自治会
北風荘右衛門関係文書	19点	多田敏捷
酒類卸売所・北風丈助引札	1枚	多田敏捷
神戸関係古写真	9枚	多田敏捷
海洋気象台竣工記念絵葉書	1件3枚組	川口儀八良
兵庫運河関係資料	1件4点	八尾善之
若松高等小学校関連16ミリフィルム	7巻	松本一男

(2) 平成11年度購入資料

ア. 絵画作品

島琴陵筆	瓶花図	1幅
島琴陵筆	双鶴図	1幅
二代黒川亀玉筆	芙蓉鷹白鷺図	1幅
卓峰道秀筆	琴高仙人・蓮鷺・柳燕図	3幅
川西英画	神戸元町	1面
川西英画	ボタン	1面
川西英画	湖畔雪景	1面
川西英画	カトレア	1面
川西英画	菊	1面
石川大浪筆	獅子図	1面
月岡芳年画	武勇雪月花之内 吉野の雪	3枚続

イ. 工芸品

オランダ製	色絵挿花文手付大皿	1枚
オランダ製	染付牛のいる西洋風景図大皿	1枚
有田窯	色絵木花に楼閣文碗皿	2客
イギリス製か	カットガラス栓付小瓶	1店
オランダ製	色絵西洋風景図皿	1枚
王地山窯	染付馬文深皿	1枚
オランダ製	染付西洋風景図大皿	1枚
イギリス製	緑絵花瓶図ホットプレート	2枚
オランダ製	色絵花文皿	1枚
イギリス製	染付異国風景図皿	2枚

イギリス製	赤に緑絵花鳥文皿	2枚
	緑色ワインボトル	1点
イギリス製	色絵植物文蓋物	1合
オランダ製	色絵花文小皿	20枚
江戸製か	切子麻の葉文櫛・こうがい・簪	3点
ウ. 古地図資料		
	増補高野山独案内	1舗
	高野山之図	1舗
	南都寺社名所記	1舗
	一万分一地形図神戸近傍	12枚
橋本玉蘭斎画	新刻 松前全図	1舗
	金唐皮望遠鏡	1本
エ. 歴史資料		
	岡山藩家老日置忠尚自筆御用勤書上	1巻
	兵庫浦福岡秋月両藩御用商人日記	1冊
	古写真 布引	1枚
	古写真 居留地通	1枚
	古写真 布引雌滝	1枚
	古写真 居留地京町筋	1枚
	古写真 居留地海岸通	1枚
	古写真 神戸市街	1枚
	古写真 湊川神社	1枚
	古写真 神戸市街	1枚
	有馬本陣御大名御入湯書上帳	1冊
	明治期外国人永久借地問題通覧	1冊
	和田岬絵図	1枚
オ. 書籍資料		
橋本玉蘭斎貞秀画	西洋新書	14冊
	フランス語版イソップ物語	1冊
鈴木重尚著、橋本玉蘭斎画	唐太日記	2冊
カ. 複製資料		
	辰馬考古資料館所蔵第405号銅鐸複製品	1点

2 指定文化財等一覧

指定区分	指定年月日	指定番号	資料名称	員数	時代
国宝	昭和45.5.25	考第 34号	桜ヶ丘銅鐸・銅戈群	21口	弥生時代中期
重要文化財	昭和28.3.31	絵第1257号	泰西王侯騎馬図	4曲1隻	江戸時代
重要文化財	昭和32.2.19	絵第1390号	織田信長像（古溪宗陳賛）	1幅	桃山時代 天正11年（1583）
重要文化財	昭和43.4.25	絵第1625号	四都図・世界図	8曲1双	江戸時代初期
重要文化財 （附指定）	昭和45.6.17 （昭和56.6.5）	建第1771号	旧小寺家厩舎設計図他	68点	明治43年（1910） ※旧小寺家厩舎の附属指定
重要文化財	平成7.6.15	絵第1938号	南蛮屏風（狩野内膳筆）	6曲1双	桃山時代
重要文化財	平成9.6.30	絵第1957号	相州鎌倉七里ヶ浜図 （司馬江漢筆）	2曲1隻	寛政8年（1796）
重要美術品	昭和9.9.1		西洋二武人図・師父二童子図	2面	江戸時代初期
重要美術品	昭和8.10.31		聖フランシスコ・ザヴィエル像	1面	江戸時代初期
重要美術品	昭和23.4.27		伝福岡県内経塚出土遺物	10点	平安時代 永久5年（1117）
登録文化財	平成10.9.2	第28-0026号	神戸市立博物館 （旧横浜正金銀行神戸支店）	1棟	昭和10年（1935）

3 資料補修

資料名	数量	備考
外国製古地図	41枚	本紙補修 マット装
版本世界地図（坤輿全図）	6枚1組	裏打補修 仮卷子装
皇朝京省輿地総図	4軸1組	裏打補修 仮卷子装
司馬江漢筆 蜷子和尚図	1幅	裏打補修 軸装
石川大浪筆 紅毛婦人図古巢	1点	巻留墨書・捺印 マット装
群仙星祭図（渡辺鶴洲家襲蔵粉本）	1枚	本紙補修 軸装
芦鷺図（渡辺鶴洲家襲蔵粉本）	1枚	本紙補修 軸装
寒山月指図（渡辺鶴洲家襲蔵粉本）	1枚	本紙補修 軸装
陸為日山水図（渡辺鶴洲家襲蔵粉本）	1枚	本紙補修 卷子装
福濟寺板戸絵（渡辺鶴洲家襲蔵粉本）	1枚	本紙補修 軸装
菊に葉鶏頭図（渡辺鶴洲家襲蔵粉本）	1枚	本紙補修 軸装
雪梅双鶴図（渡辺鶴洲家襲蔵粉本）	1枚	本紙補修 軸装
野馬図（渡辺鶴洲家襲蔵粉本）	1枚	本紙補修 軸装
福祿寿三星図（渡辺鶴洲家襲蔵粉本）	1枚	本紙補修 軸装
南天と万年青図（渡辺鶴洲家襲蔵粉本）	1枚	本紙補修 軸装
浮世絵版木	10枚	修復洗浄

4 資料の特別利用

(1) 館外貸出

貸出先	展覧会名	開催期間	点数	資料名
姫路市書写の里・美術工芸館	姫路革と革細工—その歴史と技術—	11. 4. 1- 5.23	12	花模様革型摺版木 阿蘭陀船異国人花模様革 阿蘭陀婦人像革製枕
神戸海洋博物館	常設展示	11. 4. 1-12. 3.31	1	ブロンズ製平清盛像(西村公朝作)
関西大学博物館	山村の豪農—園田家の世界—	11. 4. 4- 5.16	2	伊能小図北海道・西日本(複製)
渋谷区立松涛美術館	創作版画の誕生	11. 4. 6- 5.23	8	壺と林檎 微風 銭湯 電車の通る街 街 電車の通る街版木/大島風景 サークス/静物 噴水のある公園/あじさい(以上 川西英)
山口県立美術館・東武美術館・鹿児島県歴史資料センター黎明館・岡崎市美術館・長崎県立美術館	大ザビエル展	11. 4. 6-12. 5	12	泰西王侯騎馬図屏風 聖フランシスコ・ザヴィエル像 同複製 観能図屏風 南蛮屏風 都の南蛮寺図 同複製 坤輿万国全図 ファンラングレン東アジア図 ミュンスター新世界図 水車のある西洋風俗図屏風(寄託品)
兵庫県立近代美術館	'99兵庫の美術	11. 4.10- 5.16	1	光のアーケード(西田真人筆)
静岡県立美術館・兵庫県立近代美術館・徳島県立近代美術館・宇都宮美術館・福岡アジア美術館	東アジア絵画の近代—油絵の誕生とその展開	11. 4.10-12.19	3	燕子花にハサミ図(佐竹曙山筆) 瀬海都城図(荒木如元筆) 初代玄々堂像(高橋由一筆)
たばこと塩の博物館	これを判じてごろうじろ〜江戸の判じ絵〜	11. 4.17- 5.23	1	無筆重宝国尽案内
群馬県立歴史博物館	お店の広告—おもしろ引札大図鑑—	11. 4.17- 6. 6	9	清原重吉/萬履物諸金物一式 海岸舎・同出張店/海陸運搬所 八百吉/萬青物乾物商 小田辰蔵/畳製造販賣所(2種) 中巻猪之助/中入綿小袖真綿類 吉田商店/履物商 遠松牧畜場/牛乳搾所直販賣所 植田商店/生魚商
大阪府立弥生文化博物館	倭のクニグニと渡来人	11. 4.17- 6.27	5	槐亭洞出土小銅鐸(複製) 坪里洞出土小銅鐸(複製) 講林里出土多鈕細文鏡(複製)
東京都江戸東京博物館	没後100年勝海舟と江戸東京	11. 4.20- 6. 6	2	神戸海軍操練所鬼瓦 神戸海軍操練所平面図
石川県立美術館	前田利家没後400年 桃山の美術	11. 4.24- 5.23	4	織田信長像 蒔絵南蛮人文箱 蒔絵鉄砲文大鼓胴 蒔絵螺鈿鮫皮貼住吉社図鞍袋形箱
東武美術館	江戸の華 歌舞伎絵展	11. 4.24- 5.30	6	忠臣蔵七段目謀酔之段(伝鳥居清忠筆) 中村座假名手本忠臣蔵(西村重辰画) 芝居狂言浮絵(鳥居清経画) 芝居狂言浮絵金閣寺之図(鳥居清久画) 大芝居顔見世狂言惣座中寄初之図(鳥居清長画) 歌舞伎芝居之図(朝比奈)(歌川豊春画)
正筆会	21世紀への夢書展併催・協会の先達を偲ぶ遺作展	11. 5.13- 5.18	1	高杉の(安東聖空書)
千葉県美術館・足利市美術館	山下りんとその時代展	11. 5.18- 8.15	6	台湾生蕃少貓里酋長伊措及其随員等之像 馬(以上中丸精十郎) 親愛ノ姉稚児喜ビノ図 なよたけ 児島高德駐句之図(以上岡村政子) 家庭用イコン(石版画はめ込み)
長野県信濃美術館	木版画の近代展 伝統木版と創作版画	11. 6. 4- 7. 4	8	浪華高麗鉄橋之図 瓊浦港破泊之図(以上松川半山画) 征韓議論図(鈴木雷斎画) 京坂名所図絵の内・大坂葎屋橋蒸汽出帆之図 大阪梅田ステーション気車之図(以上野村芳国画) 高麗橋(長谷川貞信画) 摂州神戸海岸繁栄之図 大阪府新築造西洋製釣橋心齋橋真写之図(以上長谷川小信画)
石川県立歴史博物館	うさぎワンダーランド	11. 7.24- 8.29	2	白鷺追兎図(戸田忠翰筆) 兎相撲図(安達吟光画)
秋田県立近代美術館	東北の洋風画展	11. 7.30- 8.29	13	桜花図 円窓牡丹図(以上佐竹義躬筆) 蓮花図 唐美人図(以上小野田直武筆) 太上老君図(小田野直林筆) 紅毛童子図(田代忠国筆) 今戸瓦焼図 日本橋魚廓図 二州橋夏夜図 自大榎屋後樓臨不忍池図 蘭画写生帖 雑画図巻(以上亜欧堂田善筆) 大画法書(ライレッセ)
横浜開港資料館	不平等条約の改正—国家ノ最大急務ナリ—	11. 8. 4-10.31	2	イギリス領事裁判録 バーガレー氏個人アルバム
山口県立美術館・東京都美術館	三蔵法師の道	11. 8.20-12.19	1	天竺之図

貸出先	展覧会名	開催期間	点数	資料名
豊橋市美術博物館	没後170年記念 菅江真澄展	11. 8.31- 9.26	1	十曲湖(菅江真澄著)
助柿衛文庫	蕪村の手紙	11. 9. 4-10.17	1	与謝蕪村筆書簡・勝部如春斎筆鶴飼図
(株)NHKプロモーション(東京日本橋三越)	司馬遼太郎が愛した世界	11. 9. 7- 9.19	1	高田屋嘉兵衛書状
郡山市立美術館	再発見日本の姿 キーワードはデロリ	11. 9.11-10.24	9	江戸名所図(伝垂吹堂田善筆) 猛虎追遙図(山本芳翠筆)
千葉市美術館・岡崎市美術館	日本の版画・1911~1920	11. 9.21-12. 1.23	1	伊豆大島泉津(川西英)
京都文化博物館	京都洋画のあけぼの	11. 9.25-10.24	2	有栖川熾仁親王像(田村宗立画) 老人像(小山三造画)
ミラノ・パラツォ・レアーレ美術館	画狂老人北斎	11.10. 1-12. 1. 9	20	江戸八景 近江八景 新板浮絵忠臣蔵第八段目 中国鳥瞰図(以上葛飾北斎画)
町田市立国際版画美術館	江戸の華 浮世絵展	11.10. 2-11.23	2	高野の玉川(鈴木春信画) 風流江戸八景・忍岡の晩鐘(磯田湖龍斎画)
大阪府立弥生文化博物館	仙界伝説-卑弥呼の求めた世界-	11.10. 2-11.28	3	石杵(伯母野山遺跡出土) 青銅竊曲文壺 青銅盃(以上西村コレクション)
大分県立歴史博物館	湯浴み-湯の歴史と文化	11.10. 8-11. 7	5	肌競花の勝婦湯 時世粧年中行事 諸国一目道中記温泉道しるべ 諸国温泉効能鑑 明治大見立改正新版 大日本温泉一覧
鹿児島市立ふるさと考古歴史館	銅鐸-弥生青銅器の音と光	11.10. 8-11.21	7	桜ヶ丘第1号・4号・5号銅鐸(複製) 桜ヶ丘第1~4号銅戈(複製)
神戸市立小磯記念美術館	川西英と神戸の版画-三紅会に集った人々-	11.10. 8-11.28	69	曲馬帖 湊川公園薫風 諏訪山満月 CIRCUS 曲馬写生帖 CARMEN 奇術魔術 市立図書館 山陽電鉄兵庫終点 神戸駅前 裁判所 消防署 須磨海岸 神戸電車乗場 布引貯水池 タイムボール 曲馬 金蓮花 チャリネ 曲馬 仮装行列 曲馬道具集 曲馬 ロンド 曲馬マーチ 曲馬 楽隊 静物 青い曲馬 自画像 曲馬 トリオ 牡丹 静物 長崎人形と香港時計 カタリナの唄 彼女達 手風琴など静物集 単衣婦人 甲子園球場 四季美人 神戸東遊園地蹴球 甲子園野球大会入場式 堺水族館 ダンスホール 西洋人形 カルメン玩具絵 「CIRCUS」表紙と裏表紙 「CIRCUS」(C) 「曲馬写生帖」表紙と裏表紙 「曲馬写生帖」(e) 「カルメン」表紙と扉 「カルメン」第二幕・夜宴 奇術 室内静物 朝顔 ポーチ シネラリヤ 温室 書齋(以上川西英) 川西英関連資料10点
舞鶴市立赤れんが博物館	旧新橋停車場と赤れんが	11.10. 9-10.31	11	東京名所之内・銀座通煉瓦造鉄道馬車往復図 汐留・御発車従新橋ステーション御乗之図(以上三代歌川広重) 東京汐留鉄道蒸気機関車通構図(二代歌川国輝) 芝口汐留橋ヨリ鉄道館一覽之図(歌川芳虎) 高輪鉄道より汐留鉄道一覽の図 汐留より蒸気車通行の図(以上昇斎一景) 横浜ステーション之図(歌川国松) 横浜ステーション之賑(橋本周延) 東京名所上野山下ステーション開業式気車発車之図(長谷川竹葉) 東京駅(笠松紫浪) 汽車発着時刻表・同賃金表
長野県立歴史館	蘭学万華鏡-江戸時代信濃の科学技術-	11.10. 9-11.14	11	物類品隴 西洋婦人図(以上平賀源内) 以頭微鏡雪花図 以頭微鏡観虫類図 太陽真形図 月輪真形図(以上司馬江漢画)
龍野市立歴史文化資料館	折る-折紙の歴史-	11.10. 9-11.28	5	江戸花名所風俗(二代喜多川歌麿画) 吉原樓中図(葛飾北斎画) 浮絵新吉原之図(鳥居清満画) 新吉原江戸町二丁目丁字屋之図(鳥居清長画) 画本浄瑠璃絶句(葛飾北斎画)
福山市鞆の浦歴史民俗資料館	沼名前神社能舞台をめぐって	11.10.10-11.23	1	豊臣秀吉像
飯田市美術館	江戸南画の潮流 I -谷文晁と鈴木芙蓉-	11.10.23-11.23	3	聯珠争光図(宋紫石筆) 柳蔭野馬図(黒川亀玉筆) ファン・ロイエン筆花鳥図模写(谷文晁筆)
吹田市立博物館	江戸時代の吹田-古文書と絵図が語るもの-	11.10.23-11.28	3	本朝図鑑綱目 山城国淀城絵図 淀川沿岸図
品川歴史館	東海道・品川宿を駆け抜けた幕末・維新	11.10.30-11.28	3	幕末風俗図巻(江戸地方実写 神奈川地方実写 幕末之横浜)
神戸市都市整備公社(こうべまちづくり会館)	神戸居留地返還100年記念 小松益喜展	11.11. 6-11.23	2	最後の異人館 レンガ塀と異人館(以上小松益喜)

貸出先	展覧会名	開催期間	点数	資料名
横浜美術館	幕末・明治の横浜展	12. 1. 15- 3. 26	8	常盤御前(高橋由一) 鹿兒島戦争之図(山本芳翠) 横浜街頭(ワーグマン) 大久保利通(小林清親) 東京芸妓松子(亀井至一) 寸陰漫稿(渡辺幽香) 仮装舞踏会(小林清親) 嬌花濡雨図(二世五姓田芳柳)
文化庁美術工芸課	平成12年度 重要文化財指定調査のため	12. 1. 19- 5. 16	1	聖フランシスコ・ザヴィエル像
名古屋市美術館	池田遙邨回顧展	12. 2. 5- 3. 20	1	雪の神戸港(池田遙邨)
アムステルダム歴史博物館	魅惑する西洋 司馬江漢の世界展	12. 3. 2- 6. 3	144	四都図・世界図屏風 万国総図人物図(紙本着色・木版筆彩) 万国総図人物図(木版筆彩) 世界四大洲図・四十八国人物図屏風 美女と黄金図 西洋婦人図(平賀源内筆) 長崎港図(川原慶賀筆) 葡萄図(宋紫石筆) 美人納涼図 梅に鳩図 異国風景人物図 異国工場図 相州鎌倉七里浜図 駿州柏原富士図(以上司馬江漢筆) 阿蘭陀船図 阿蘭陀船図 阿蘭陀女人 阿蘭陀女人 出島阿蘭陀屋舗景 長崎港図 阿蘭陀婦人の図 埵非列奴富之妻 六玉川の内・高野の玉川(鈴木春信画) 浮絵阿蘭陀国東南湊図 阿蘭陀フランスカノ伽藍之図(以上歌川豊春画) 婦人相学拾鉢(喜多川歌麿画) 江戸八景(葛飾北斎画) 二十四孝童子鑑・董永 二十四孝童子鑑・郭巨(以上歌川国芳画) 楊弓場 三罍之景 三罍之景 Serentine ZITenHUYS 画室図 天球図 天球全図・ORRERY 図 天球全図・天地両説合考図 天球全図・以顕微鏡観虫類図 天球全図・太陽真形図 天球全図・月輪真形図 天球全図・屋耳列礼図解 天球全図・以顕微鏡観雪花図 退隠書画会引札(以上司馬江漢画) 大日本金龍山之図 セルマニヤ廓中之図(以上亞欧堂田善画) 地球分双卯西五帯之図(沢田員矩筆) フィッセル改訂ブラウ世界図模写図 トルコの馬飾と馬の諸種(E・リーディング画) 画本東都遊 北斎漫画(以上葛飾北斎画) 紅毛雑話 紅毛雑話(以上森島中良) 解体新書(杉田玄白) 西遊旅譚 画図西遊談和蘭通船 刻白爾天文図解(以上司馬江漢) 京城画苑(司馬江漢他) 紅毛本方品代荷物・脇荷物見帳 亥阿蘭陀舟本方品代脇荷物見帳 反射式のぞき眼鏡(ヨーロッパ製眼鏡絵2枚つき) 反射式のぞき眼鏡(司馬江漢) 直視式のぞき眼鏡(オランダ風景図巻付) 色絵帆船に阿蘭陀人文蓋付碗 染付松に阿蘭陀人文蓋付碗 色絵阿蘭陀人文蓋付碗 色絵阿蘭陀人文八角皿 染付洋文字に阿蘭陀人文鉢 染付西洋紋章皿 染付阿蘭陀人文八角向付 染付阿蘭陀人に唐人文八角鉢 染付阿蘭陀人文碗 染付洋文字に獅子図水指 染付西洋風景図刀掛 染付西洋風景図大皿 染付西洋風景図盃洗 色絵西洋風景図二段重 染付花卉に鯉文盃洗 染付花卉文盃台 染付花卉に洋文字文盃
京都文化博物館	異国の風-江戸時代京都が見たヨーロッパ	12. 3. 10- 4. 9	56	都の南蛮寺図扇面 オランダ人形図(吉田元陳) 阿蘭陀風俗図 阿蘭陀人洋犬図(以上松尾秀山) 反射式のぞき眼鏡 直視式のぞき眼鏡 オランダ城郭図眼鏡絵 京洛中国図眼鏡絵図巻 伏見稲荷社図眼鏡絵 石山寺図眼鏡絵 淀橋より男山八幡を望む図眼鏡絵(以上伝円山応挙) 阿蘭陀学科図 阿蘭陀ヘイリコンノ名城図(以上不韻斎画) 西洋国大船の図 外国船図 市街戦闘図 西洋王侯図 西洋人支那紀行之図 机山(以上松本保居画) 肥前長崎丸山(岡田春燈斎画) バルサンコッパイハ入り薬瓶 阿蘭陀人京着諸勤向記 蒔絵南蛮人文箱 織部瓢形させる 金唐革障泥 姫路革阿蘭陀婦人文枕 阿蘭陀毛氈 白地小花文様更紗下着 色絵うんすんカルタ香合(「仁清」印) 色絵阿蘭陀写し火入れ(「乾山」銘) 染付花卉文角形向付 染付花卉文角形皿(以上「乾山」印) 染付唐草文茶入(「乾亭」銘) 鉄絵西洋風景図盃洗(「乾山」銘) 鉄絵阿蘭陀風俗図皿 鉄絵寿老人図皿(以上尾形周平画) 染付イギリス風景図皿付蓋物
埼玉県立博物館	お風呂の文化史	12. 3. 25- 5. 7	4	異人館浴槽(湯かき棒・椅子付) 競細腰雪柳風呂 一陽来復花姿湯(以上落合芳幾画) 肌競花の勝婦湯(豊原風周画)
東京国立博物館	文化財保護法50年記念 日本国宝展	12. 3. 25- 5. 7	21	桜ヶ丘1号~14号銅鐸 桜ヶ丘1号~7号銅戈

(2) 特別利用

1. 館外貸出

年度	件数	貸出先	貸出点数
3	45	52	542
4	44	58	318
5	54	71	392
6	49	55	278
7	28	36	291

年度	件数	貸出先	貸出点数
8	36	47	421
9	53	59	311
10	45	55	1,136
11	47	58	494

2. 特別利用

		57～63年度		元年度		2年度		3年度		
許可件数		1,862※		430		448		598		
資料 内 訳		件数	点数	件数	点数	件数	点数	件数	点数	
	熟覧	257	1,878	23	246	46	378	21	262	
	模造	16	33	4	6	3	5	7	10	
	撮影	映画テレビ	126	506	24	131	34	119	56	198
		写真	267	1,732	52	213	40	257	31	299
	掲載許可	1,435	3,915	290	606	289	746	427	1,228	
	原版使用	963	3,434	220	587	240	853	361	973	
	紙焼付与	150	674	38	121	31	92	29	151	
	その他	55	218	25	86	36	90	39	263	
合計	3,269	12,390	676	1,996	719	2,540	971	3,384		

		4年度		5年度		6年度		7年度		
許可件数		592		574		410		366		
資料 内 訳		件数	点数	件数	点数	件数	点数	件数	点数	
	熟覧	35	295	42	277	24	232	11	169	
	模造	5	5	4	5	2	4	2	2	
	撮影	映画テレビ	59	237	51	229	27	148	4	9
		写真	53	462	44	198	25	169	11	109
	掲載許可	411	1,194	367	747	272	560	314	701	
	原版使用	334	927	312	879	181	496	195	480	
	紙焼付与	48	373	27	83	21	265	8	15	
	その他	54	320	74	265	47	101	21	86	
合計	999	3,813	921	2,683	599	1,975	566	1,571		

		8年度		9年度		10年度		11年度		
許可件数		479		486		525		651		
資料 内 訳		件数	点数	件数	点数	件数	点数	件数	点数	
	熟覧	33	182	41	304	44	254	41	963	
	模造	1	1	0	0	2	3	2	2	
	撮影	映画テレビ	13	31	14	45	10	70	10	42
		写真	30	155	23	110	30	229	39	383
	掲載許可	368	1,040	380	987	517	921	470	1,205	
	原版使用	229	807	276	831	288	814	326	968	
	紙焼付与	9	101	12	75	17	195	14	45	
	その他	56	147	52	226	42	151	71	1,429	
合計	739	2,464	798	2,578	950	2,637	973	5,037		

※の件数は昭和60年以降

入館者数

1 経 年

(単位：人)

	昭和 62年まで	63	平成 元	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
特別展	729	138	217	128	177	149	185	123	—	222	193	201	208
常設展	809	146	69	157	108	135	180	99	64	62	87	89	84
計	1,538	284	286	285	285	284	365	222	64	284	280	290	292
特別展	497,969	93,177	278,962	104,831	155,037	165,150	619,896	85,429	—	581,931	147,368	206,298	914,949
常設展	159,139	37,136	13,944	40,321	25,335	35,016	49,622	22,587	13,483	9,858	9,729	13,052	12,104
普及事業	35,512	11,881	8,427	10,891	10,856	9,244	8,081	6,059	1,821	4,009	3,592	4,570	3,603
計	692,620	142,194	301,333	156,043	191,228	209,410	677,599	144,075	15,304	595,798	160,689	223,920	930,656
特別展	683	691	1,285	819	876	1,108	3,351	695	—	2,621	764	1,026	4,399
常設展	196	249	202	257	235	259	276	228	211	159	112	147	144
計 (普及事業を含む)	450	501	1,054	548	671	737	2,394	514	239	2,098	574	772	3,187
1日平均													

2 年齢・階層別

(単位：人)

区分	開館日数 (特別展)	10年度まで	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月*	11年度計
		4,385 (2,459)	26 (0)	26 (0)	16 (10)	27 (27)	25 (25)	24 (17)	26 (18)	25 (25)	23 (23)	21 (19)	19 (12)	34 (32)	292 (208)
常設展示	一般	297,186	1,593	3,576	551			479	674			112	426	83	7,496
	高大生	37,982	185	1,164	58			97	57			17	32	6	1,616
	小中生	87,192	416	811	324			257	353			12	69	413	2,655
	シルババー	6,862	65	145	12			10	80			5	13	7	337
小計	429,222	2,261	5,696	945			843	1,164				146	540	509	12,104
特別展示	一般	2,407,506			46,516	184,880	190,683	4,038	33,085	125,623	192,566	2,499	2,484	7,495	790,469
	高大生	232,860			3,367	9,380	16,289	248	1,914	8,343	11,659	152	152	424	51,928
	小中生	239,737			1,417	7,427	12,988	459	2,469	12,067	12,788	254	227	1,787	51,883
	シルババー	65,950			866	3,018	3,183	313	1,432	5,108	6,134	145	134	336	20,669
小計	2,936,053			52,166	204,705	223,143	5,058	39,500	151,141	223,147	223,147	3,050	2,997	10,042	914,949
普及事業		114,943		54		32		37	480	1,837	104	147	116	796	3,603
	合計	3,480,218	2,261	5,750	53,111	204,737	223,143	5,938	41,144	152,978	223,251	3,343	3,653	11,347	930,656
※平成12年4月1日～9日分を含む。															
入館者数/日		794	87	221	3,319	7,583	8,926	247	1,582	6,119	9,707	159	192	334	3,187

3 特別展

展覧会名	オルセー美術館展1999		神戸・横浜“開化物語”		大英博物館 古代エジプト展 10.23~12.26		源平物語絵 セレクション 1.8~2.13		絵図と風景 3.4~4.9		計
	会期 (日数)	入館料 (62)	入館料 (27)	入館料 (56)	入館料 (31)	入館料 (32)	入館料 (31)	入館料 (32)			
一般	個人	1,300	800	1,200	400	800	2,541	800	3,285	(208)	
	団体	1,000	600	900	300	600	189	600	93		
	前売	1,100	700	1,000		700		700	43		
	計		2,885	3,208	257,167	2,730	3,421				
高 大 生	個人	950	550	900	300	550	303	550	363	24,164	
	団体	700	400	700	200	400		400	51		
	前売	800	400	750	-	450	-	450	10		
	計		3,243	81	3,054	200	400		51		
小 中 生	個人	500	300	400	150	400	79	300	246	20,683	
	団体	350	150	250	100	150	47	150	193		
	前売	400	200	300		200		200			
	計		2,527	26	2,936						
シルバー	個人	650	400	600	200	400	279	400	336	20,669	
	計		7,067	513	12,474	200	279	400	336		
ミュージアム・カード	個人						3,438		4,620	669,878	
無料	個人						861		761	11,061	
合 計	個人						1,748		4,661	234,010	
	計		9,829	9,829	409,017	6,047	6,047	10,042	10,042	914,949	
入館者数 / 日		7,742	364	7,304	195	314	4,399			4,399	

日 誌

- 平成11年 4月29日 ・企画展「黄檗と長崎派の絵画」[「地図に描かれた琉球」開催（～5/30）
- 5月5日 ・博物館たんけん隊（子供の日）参加54人
- 6月8日 ・シルバーカレッジ「博物館について」(~6/9)
- 19日 ・特別展「オルセー美術館展1999—19世紀の夢と現実—」開催（～8/29）
- 19日 ・開館時間延長
6/19～8/29 火～木及び日曜日 9:30～17:00
金土 9:30～19:00
20日（火）神戸まつり〔旧居留地が主会場〕 9:30～19:00
- 7月～8月 ・土器づくり教室（7/29・30） ・土器焼〔左記参加者〕(8/7) 参加者32人
- 9月2日 ・ギャラリー「神戸ゆかりの芸術家たち展Ⅱ」開催（～12/26）
- 11日 ・特別展「居留地返還100周年記念神戸・横浜“開化物語”」開催（～10/11）
- 11日 ・企画展「南蛮美術名品展」開催（～10/11）
- 14日 ・博物館実習生受入〔①9/14～9/18（18人）、②9/28～10/2（17人）、③10/5～10/9（17人）〕29校52人
- 19日 ・こうべ歴史たんけん隊（居留地たんけん隊）参加者37人
- 10月7日 ・第4回ミュージアム講座①「神戸・横浜“開化物語”」参加者116人
- 9日 ・ジュニア・ミュージアム講座①「神戸ハイカラ文化のルーツ」(10/9・11/13と12/11) 参加者13人
- 10日 ・開港場フォーラム「外国人と日本の近代化」
〔①記念講演、②居留地研究発表、③パネルディスカッション〕参加者180人
- 23日 ・特別展「大英博物館 古代エジプト展—永遠の美と生命—」開催（～12/26）
- 11月2日 ・トライやるウイーク（～11/6）中学生2人
- 11日 ・第4回ミュージアム講座②「神戸事件」参加者106人
- 19日 ・第4回神戸100年映画祭（11/19・11/20・11/21）参加者1,511人
- 12月9日 ・第4回ミュージアム講座③「江戸時代神戸の画家・斉藤雀亭のこと」参加者104人
- 12日 ・ルミナリエ開催中19時まで開催時間延長（～12/25）
- 平成12年 1月5日 ・ギャラリー「震災の記憶・西田真人作品展」開催（～2/16）
- 8日 ・ジュニア・ミュージアム講座②「今と昔の地図を探る」(1/8・2/12・3/11) 参加者43人
・特別展「源氏物語絵セレクション」開催（～2/13）
・企画展「江戸時代のガイドマップ」開催（～2/13）
- 13日 ・第4回ミュージアム講座④「瀬戸内海の古代交流」参加者101人
- 21日 ・講座「古地図を読む」(1/21・1/28・2/4) 参加者44人
- 2月6日 ・「源平物語絵セレクション」平家物語の講演会と一絃琴演奏会 参加者220人
- 10日 ・第4回ミュージアム講座⑤「蘭学と美術—大浪と国芳—」参加者91人
- 24日 ・ギャラリー「昇 外義 素描展」開催（～4/20）
- 3月4日 ・特別展「絵図と風景」開催（～4/9）
- 9日 ・第4回ミュージアム講座⑥「絵図と風景」参加者98人
- 12日 ・午後のシャンソン（3/12・3/19・3/20・3/26）

予 算

(単位 千円)

年 度	3	4	5	6	7	8	9	10	11
資 料 購 入 費	80,000	80,000	80,000	80,000	0	10,000	10,000	10,000	9,000
資 料 整 理 費 等	23,087	23,087	24,317	22,456	13,369	22,221	19,712	18,303	18,719
特 別 展 等 開 催 費	81,916	110,400	295,390	108,085	23,666	168,146	112,520	89,313	145,897
普 及 事 業 費	22,596	22,635	21,486	21,014	16,916	19,203	19,280	21,722	20,889
光 熱 水 費	36,000	36,000	34,920	32,854	26,663	29,623	28,447	28,447	28,447
施 設 管 理 費 等	79,222	83,594	83,578	85,459	77,770	86,411	87,531	88,605	89,585
事 務 費 等	17,407	17,939	26,979	23,391	22,060	14,898	14,094	13,805	13,169
合 計	340,228	373,655	566,670	373,286	180,444	350,502	291,584	270,195	344,915

博物館協議会

平成11年度

会 長

高 尾 一 彦 神戸大学文学部名誉教授 (学識経験)

副会長

吉 村 元 雄 関西学院大学文学部教授 ()

委 員

梅 田 元 神戸市立小学校教育研究会社会科部長 (浜山小学校長) (学校教育)

前 北 正 康 神戸市立中学校教育研究会社会科部長 (筒井台中学校長) ()

山 崎 由 人 神戸市立高等学校教育研究会地歴部会長 (六甲アイランド高等学校長) ()

前 田 薫 神戸青少年団体連絡協議会顧問 (社会教育)

土 井 芳 子 神戸市立婦人団体協議会名誉会長 ()

石 丸 誠 一 神戸市PTA協議会副会長 ()

嶋 田 輝 男 神戸市労働者福祉協議会会長 ()

神 木 哲 男 中京大学経済学部教授 (学識経験)

田 辺 征 夫 奈良国立文化財研究所平城宮跡発掘調査部長 ()

田 端 泰 子 京都橘女子大学教授 ()

百 橋 明 穂 神戸大学文学部教授 ()

松 平 進 園田学園女子大学近松研究所長 ()

森 田 恒 之 国立民族学博物館教授 ()

組織・職員

平成11年度



職員

名誉館長 宮崎辰雄
副館長兼事務局長 藤村邦夫
副館長 崎山昌廣

管理課

管理課長 岡部幸雄
管理係長 森本信行
事務職員 三島弘義
〃 杠文実雄

学芸課

学芸課長 中村善則
事業係長 角南金平

主査 岡泰正 (美術)
指導主事 鋏田和見 (近代美術)
事務職員 前田佳世
学芸員 國木田明子 (文化人類)
〃 三好唯義 (地理)
〃 松林宏典 (考古)
〃 高久智広 (歴史)
学芸係長 問屋真一 (歴史)
指導主事 山名則男 (歴史)
学芸員 田井玲子 (歴史)
〃 勝盛典子 (歴史)
〃 成澤勝嗣 (美術)
〃 前田佳久 (考古)
〃 塚原晃 (美術)

職員の異動

11. 3.31 山中健 (管理課) 退職	11. 4. 1 中村善則 (学芸課長) 昇格
11. 4. 1 洲脇一郎 (学芸課長) 転出	11. 4. 1 森本信行 (管理係長) 市民局より転入
11. 4. 1 磯辺次雄 (指導主事) 転出	11. 4. 1 問屋真一 (学芸係長) 昇格
11. 4.19 宮津時夫 (管理課) 転出	11. 4. 1 山名則男 (指導主事) 御影中学校より転入
11. 4.19 小野田一幸 (学芸課) 転出	11. 4.19 三島弘義 (管理課) 工業高等専門学校より転入
12. 2.22 宮崎辰雄 (名誉館長) 死去	11. 4.19 杠文実雄 (管理課) 産業振興局より転入
	11. 4.19 松林宏典 (学芸課) 文化財課より転入

神戸市立博物館年報 No.16

—平成11年度—

発行年月日	平成13年3月31日
編集・発行	神戸市立博物館
〒650-0034	神戸市中央区京町24番地
TEL	(078)391-0035
印刷	有限会社 岸本出版印刷
〒652-0806	神戸市兵庫区西柳原町3番29号

神戸市広報印刷物登録 平成12年度第321号